

2026年度 学生募集要項

学校推薦型選抜/総合型選抜/特別選抜/一般選抜

◆ 商 経 学 部

商学科/経営学科

◆ 総 合 政 策 学 部

経済学科/政策情報学科

◆ サービス創造学部

◆ 人 間 社 会 学 部

インターネット出願サイト

パソコン、スマホ、タブレット

からアクセス



<https://www.guide.52school.com/guidance/net-cuc/>

目次

出願から入学手続きまでの流れ

I アドミッション・ポリシー

千葉商科大学 アドミッション・ポリシー	1
学部 アドミッション・ポリシー	2

II 入試概要

入試TOPICS	10
14の評価ツール一覧	11
募集人員	12
募集日程	
学校推薦型選抜/総合型選抜	14
一般選抜個別試験型/共通テスト型	15
入試別概要	
■学校推薦型選抜/総合型選抜/特別選抜	
公募制学校推薦型選抜	16
給費生総合型選抜	18
併願総合型選抜	22
一般総合型選抜	25
外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜	29
文化・スポーツ実績総合型選抜	31
小論文課題一覧	34
■一般選抜	
個別試験型	38
共通テスト型	46
主体性評価型課題	53

III 出願について

出願資格	54
出願方法	54
再受験	54
入学検定料	55
出願上の注意	57
受験および修学における配慮	57
オンライン面接	58
実施手順	58
インターネット出願	62
登録内容に誤りがある場合	67
受験票	68
マイページ操作画面	69

IV 出願書類について

活動実績証明資料	70
調査書等	72
検定資格ポイント表	73

V 受験上の注意

VI 合格発表

合格発表方法	78
給費生選抜結果発表	78
線上合格発表	78
可否結果確認	78
成績開示	78

VII 入学手続/学費等

VIII Q&A

IX 試験会場

出願から入学手続きまでの流れ

1

事前確認

- ①出願資格 → 入試別の頁、54頁
- ②日程 → 14、15頁、入試別の頁
- ③インターネット出願で必要なもの → 62頁
 - ◆インターネットに接続可能なパソコン、スマートフォン、タブレット端末など
 - ◆利用可能なメールアドレス(携帯電話キャリアのアドレスは不可)
 - ◆A4サイズ用の紙が印刷可能な環境(自宅プリンター、ネットプリント等)

2

インターネット出願

- ①マイページ・基本情報登録 → 62頁
 - 出願受付期間前も登録可**
 - ◆マイページ登録をした後、「基本情報」を登録
 - インターネット出願サイト: <https://www.guide.52school.com/guidance/net-cuc/>
- ②出願登録 → 64頁
 - 各入試の出願受付期間のみ登録可、再受験もここから。**
 - ◆入試区分、出願区分、志望学部・学科、試験会場選択し、入力
- ③出願書類の作成 → 入試別の頁、70頁
 - ◆本学Webサイトからダウンロードし、作成(自筆記入・鉛筆不可)
- ④入学検定料支払い → 65、66頁
 - 各入試の入学検定料支払期間のみ支払可**
 - ◆支払い方法確認(入学検定料の他サービス利用料が必要)
(コンビニエンスストア、ATM、クレジットカード、ネットバンキング)
- ⑤出願書類の印刷 → 66頁、69頁
 - ◆マイページ「出願完了画面」から**志願票、検定資格取得報告書、宛名ラベル**をA4サイズで印刷
 - ※マイページ内「出願確認」メニューからも印刷可
- ⑥出願書類の提出(郵送) → 54頁、57頁
 - ◆チェックリストを基に提出書類を準備し、郵送(簡易書留・速達)/締切日消印有効



3

受験票の印刷

→ 68頁

- ◆受験票公開期間中のみマイページにログインし「オンライン受験票」から印刷可能。
- ◆受験票記載の**試験日、受験番号、集合時間、試験会場等**を確認。
- ◆印刷(A4サイズ)し、試験当日に持参。

4

受験

→ 58頁、75頁

- ◆受験上の注意(試験前日まで、試験当日、その他)を確認。
- ◆オンライン面接希望の場合は実施までの手順、本番環境接続チェックも実施。

5

合格発表

→ 78頁

- ◆合格発表日にマイページ「合否結果」より合否を確認。

マイページログインURL: <https://exam-entry.52school.com/cuc/my?locale=ja>



6

入学手続き

→ 79頁

- ◆マイページ「オンライン入学手続き」ガイダンスを確認の上、手続きを行う。
- ◆手続締切日は入試別の頁を確認。

I アドミッション・ポリシー

千葉商科大学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

「アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）」とは、千葉商科大学が入学を希望する方に求める能力や資質に関する考え方のことです。

本学では、建学の精神に基づき、「実学教育」を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを教育の理念とする。

治道家とは、「大局的見地に立ち、時代の変化を捉え、社会の諸課題を解決する、高い倫理観を備えた指導者」を指す。

<本学の求める学生像>

- ◆【基礎的な学力】高等学校の教育課程を幅広く修得し、入学後の学修に必要な基礎的な学力を身につけている学生
- ◆【高い倫理観】実社会における諸課題を発見し、その解決に主体的能動的に取り組む使命感とモラルを身につけようとする意欲を持つ学生
- ◆【幅広い教養】実社会の変化に即応し、多様な人々との協働に必要な豊かな人間性を形成するための普遍的な知識とコミュニケーション力を身につけようとする意欲を持つ学生
- ◆【専門的な知識・技能】実社会における諸課題を発見し、解決するための有用かつ高度な専門的能力を修得しようとする意欲を持つ学生

<入学者選抜の基本方針>

一般選抜では、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、数理能力、表現力、語学力）を、主に学力試験によって測り選抜する。レベルとしては高等学校の授業に準拠した内容を問うものとする。幅広い範囲からの出題とし、高等学校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。

総合型選抜、学校推薦型選抜および特別選抜では、本学の求める学生像を体現する意欲や適性を、面接試験や書類審査などで測り選抜する。

全選抜方式で、高等学校における学習状況や特別活動の記録などを調査書等で確認し合否の判断材料の一つとする。全体の学習成績の状況等は出願要件に含まれることもある。

△ 本学および各学部・学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、本学 Web サイト（<https://www.cuc.ac.jp/>）→「教育/学部・大学院」→「各学部ページ」→「[3つのポリシー](#)」を参照してください。

商経学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

商経学部では、伝統と実績を重んじつつ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、劇的に変化する経済や社会に対して柔軟に対応し、高い倫理観を持って企業活動を変革できる人材、『ビジネスプロフェッショナル』人材を育成することが教育目標である。

上記の教育目標に基づくディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、商学・経営学を中心とした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。

＜求める学生像＞

- ◆高等学校の教育課程を幅広く修得し、入学後の学修に必要な基礎学力を身につけている学生
- ◆実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と幅広い教養教育で、知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・多様性・協働性を身につける意欲を持つ学生
- ◆上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・高い倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆商学・経営学を中心とした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆さまざまな資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲を持つ学生

＜入学者選抜の基本方針＞

面接試験においては、志望理由、大学での修学意欲、将来の目標などを確認する。

調査書や修学計画書等の書類審査においては、高等学校までの学びや活動の成果、大学入学後の修学計画の具体性や実現性の他、高等学校時代に取得した資格の証明書や創作物などの活動成果も評価に加味する。

学力試験等では、高等学校までに学んできたことが正しく理解できているかを評価するため、理解力、数理能力、表現力、語学力を高等学校の授業に準拠した内容ではかる。

1. 学校推薦型選抜

面接、学校長の推薦書および調査書、修学計画書、小論文等を用いて、「求める学生像」を体現する可能性をはかり、総合的に可否を判定する。高等学校在学時の成果をはかるため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。

(1) 指定校制学校推薦型選抜

小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

(2) 公募制学校推薦型選抜

〔学業評価型〕小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。
〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

2. 総合型選抜

面接、調査書、修学計画書、小論文等を用いて「求める学生像」を体現する可能性をはかり、総合的に可否を判定する。大学入学後の意欲をはかるため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。

(1) 給費生総合型選抜

特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。

〔プレゼンテーション型〕プレゼンテーションでは特に、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

〔卒業教員連携型〕人物評価書や調査書、小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

〔探究学習評価型〕探究学習レポートおよび口頭試問から、探究学習での自身の行動、取り組みの論理的な整理・説明、経験を通じて得た学びと意欲、知的好奇心といった点から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(2) 一般総合型選抜

〔適性試験型〕高等学校までの学びを正しく理解できているか、適性試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。
〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

〔活動評価型〕課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(3) 併願総合型選抜

〔活動評価型〕課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

〔学力評価型〕高等学校で学んだ各教科・科目に係る理解ができているか、基礎学力試験から「知識・技能」を重視し評価する。特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。

(4) 文化・スポーツ実績総合型選抜

〔特待生選抜型、一般選抜型〕文化部、運動部等の活動実績から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、数理能力、表現力、語学力）を持っているかを学力試験や記述式総合問題、大学入学共通テストの成績、調査書等の書類審査に基づいて評価し、総合的に可否を判定する。

給費生選抜では、特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。主体性評価型では高等学校での学びに取り組む過程および大学進学後の学びに対する意欲から「主体性」を評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも、「知識・技能」を重視し評価する。

(1) 個別試験型

学力試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、記述式総合問題では「思考力・判断力・表現力」を、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

(2) 共通テスト型

大学入学共通テストの成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

4. 特別選抜

(1) 外国人留学生特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜

面接、修学計画書、小論文、日本語能力試験の成績等を用いて評価し、総合的に可否を判定する。日本語能力試験の成績から「知識・技能」を評価し、面接試験では「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(2) 全国商業高等学校長協会推薦特別選抜

面接、調査書、修学計画書等を用いて評価し、総合的に可否を判定する。本学指定の高難易度資格取得実績から「知識・技能」を評価し、給費生として選抜する。

商経学部 商学科のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

商学科では、ビジネス・経済・社会に関する幅広い専門的知識と、問題発見と分析能力を身につけ、多様な意見や考え方を尊重し、社会の発展に主体的・組織的に貢献する人材の育成を教育目標とする。

具体的には、マーケティング、ファイナンス、簿記会計に関する知識を備え、経済活動の運営・管理や維持・発展に関する知識・データ・情報技術に基づいて企業や社会の課題を発見して解消に取り組むことができる人材を育成する。

＜求める学生像＞

- ◆高等学校の教育課程を幅広く修得し、入学後の学修に必要な基礎学力を身につけている学生
- ◆実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と幅広い教養教育で、知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・多様性・協働性を身につける意欲を持つ学生
- ◆上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・高い倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆商学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆日商簿記検定に代表される簿記資格や、マーケティング、ファイナンスにかかわる資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲を持つ学生

＜入学者選抜の基本方針＞

面接試験においては、志望理由、大学での修学意欲、将来の目標などを確認する。

調査書や修学計画書等の書類審査においては、高等学校までの学びや活動の成果、大学入学後の修学計画の具体性や実現性の他、高等学校時代に取得した資格の証明書や創作物などの活動成果も評価に加味する。

学力試験等では、高等学校までに学んできたことが正しく理解できているかを評価するため、理解力、数理能力、表現力、語学力を高等学校の授業に準拠した内容ではかる。

1. 学校推薦型選抜

面接、学校長の推薦書および調査書、修学計画書、小論文等を用いて、「求める学生像」を体現する可能性をはかり、総合的に可否を判定する。高等学校在学時の成果をはかるため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。

- (1) 指定校制学校推薦型選抜
小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。
- (2) 指定校制学校推薦型選抜（公認会計士プログラム特待生選抜）
検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。
- (3) 公募制学校推薦型選抜
[学業評価型] 小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。
[検定資格評価型] 検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

2. 総合型選抜

面接、調査書、修学計画書、小論文等を用いて「求める学生像」を体現する可能性をはかり、総合的に可否を判定する。大学入学後の意欲をはかるため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。

- (1) 給費生総合型選抜
特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。
[プレゼンテーション型] プレゼンテーションでは特に、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。
[検定資格評価型] 検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。
[卒業教員連携型] 人物評価書や調査書、小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。
[探究学習評価型] 探究学習レポートおよび口頭試問から、探究学習での自身の行動、取り組みの論理的な整理・説明、

経験を通じて得た学びと意欲、知的好奇心といった点から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

- (2) 一般総合型選抜
[適性試験型] 高等学校までの学びを正しく理解できているか、適性試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。
[検定資格評価型] 検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。
[活動評価型] 課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。
- (3) 併願総合型選抜
[活動評価型] 課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。
[学力評価型] 高等学校で学んだ各教科・科目に係る理解ができているか、基礎学力試験から「知識・技能」を重視し評価する。特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。
- (4) 文化・スポーツ実績総合型選抜
[特待生選抜型、一般選抜型] 文化部、運動部等の活動実績から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、数理能力、表現力、語学力）を持っているかを学力試験や記述式総合問題、大学入学共通テストの成績、調査書等の書類審査に基づいて評価し、総合的に可否を判定する。

給費生選抜では、特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。主体性評価型では高等学校での学びに取り組む過程および大学進学後の学びに対する意欲から「主体性」を評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも、「知識・技能」を重視し評価する。

- (1) 個別試験型
学力試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、記述式総合問題では「思考力・判断力・表現力」を、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。
- (2) 共通テスト型
大学入学共通テストの成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

4. 特別選抜

- (1) 外国人留学生特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜
面接、修学計画書、小論文、日本語能力試験の成績等を用いて評価し、総合的に可否を判定する。日本語能力試験の成績から「知識・技能」を評価し、面接試験では「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。
- (2) 全国商業高等学校長協会推薦特別選抜
面接、調査書、修学計画書等を用いて評価し、総合的に可否を判定する。本学指定の高難易度資格取得実績から「知識・技能」を評価し、給費生として選抜する。

商経学部 経営学科のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

経営学科では、社会人として生きていくために必要な知識、技能、問題発見と分析能力を身につけ、ビジネス・経済・社会に関して、その多様性を多面的・多角的な視点から理解し、異なる背景や意見を持つ人々と効果的にコミュニケーションをとることで、社会の発展に主体的・組織的に貢献する人材の育成を教育目標とする。

具体的には、経営に関わる諸理論の理解を踏まえ、企業などの経済活動の運営・管理や維持・発展に関する具体的知識・データに基づいて経営課題を発見して解消に取り組むことができる人材を育成する。

<求める学生像>

- ◆高等学校の教育課程を幅広く修得し、入学後の学修に必要な基礎学力を身につけている学生
- ◆実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と幅広い教養教育で、知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・多様性・協働性を身につける意欲を持つ学生
- ◆上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・高い倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆経営学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆日商簿記検定に代表される簿記資格や、中小企業診断士、経営学検定、ビジネス会計検定などの資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲を持つ学生

<入学者選抜の基本方針>

面接試験においては、志望理由、大学での学修意欲、将来の目標などを確認する。

調査書や修学計画書等の書類審査においては、高等学校までの学びや活動の成果、大学入学後の修学計画の具体性や実現性の他、高等学校時代に取得した資格の証明書や創作物などの活動成果も評価に加味する。

学力試験等では、高等学校までに学んできたことが正しく理解できているかを評価するため、理解力、数理能力、表現力、語学力を高等学校の授業に準拠した内容ではかる。

1. 学校推薦型選抜

面接、学校長の推薦書および調査書、修学計画書、小論文等を用いて、「求める学生像」を体現する可能性をはかり、総合的に合否を判定する。高等学校在学時の成果をはかるため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。

(1) 指定校制学校推薦型選抜

小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

(2) 公募制学校推薦型選抜

〔学業評価型〕小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

2. 総合型選抜

面接、調査書、修学計画書、小論文等を用いて「求める学生像」を体現する可能性をはかり、総合的に合否を判定する。大学入学後の意欲をはかるため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。

(1) 給費生総合型選抜

特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。

〔プレゼンテーション型〕プレゼンテーションでは特に、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

〔卒業教員連携型〕人物評価書や調査書、小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

〔探究学習評価型〕探究学習レポートおよび口頭試問から、探究学習での自身の行動、取り組みの論理的な整理・説明、

経験を通じて得た学びと意欲、知的好奇心といった点から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(2) 一般総合型選抜

〔適性試験型〕高等学校までの学びを正しく理解できているか、適性試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。
〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

〔活動評価型〕課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(3) 併願総合型選抜

〔活動評価型〕課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

〔学力評価型〕高等学校で学んだ各教科・科目に係る理解ができているか、基礎学力試験から「知識・技能」を重視し評価する。特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。

(4) 文化・スポーツ実績総合型選抜

〔特待生選抜型、一般選抜型〕文化部、運動部等の活動実績から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、数理能力、表現力、語学力）を持っているかを学力試験や記述式総合問題、大学入学共通テストの成績、調査書等の書類審査に基づいて評価し、総合的に合否を判定する。

給費生選抜では、特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。主体性評価型では高等学校での学びに取り組む過程および大学進学後の学びに対する意欲から「主体性」を評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも、「知識・技能」を重視し評価する。

(1) 個別試験型

学力試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、記述式総合問題では「思考力・判断力・表現力」を、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

(2) 共通テスト型

大学入学共通テストの成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

4. 特別選抜

(1) 外国人留学生特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜

面接、修学計画書、小論文、日本語能力試験の成績等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。日本語能力試験の成績から「知識・技能」を評価し、面接試験では「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(2) 全国商業高等学校長協会推薦特別選抜

面接、調査書、修学計画書等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。本学指定の高難易度資格取得実績から「知識・技能」を評価し、給費生として選抜する。

総合政策学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

総合政策学部では、社会の多様な課題について考察するとともに、具体的な解決策を導く力を持つ人材の育成を目的とする。

<求める学生像>

- ◆高等学校の教育課程を幅広く修得し、入学後の学修に必要な基礎的な学力を身につけている学生
- ◆実社会における諸課題を発見し、その解決に主体的能動的に取り組む使命感とモラルを身につけようとする意欲を持つ学生
- ◆実社会の変化に即応し、多様な人々との協働に必要な豊かな人間性を形成するための普遍的な知識とコミュニケーション力を身につけようとする意欲を持つ学生
- ◆実社会における諸課題を発見し、解決するための有用かつ高度な専門的能力を修得しようとする意欲を持つ学生
- ◆法学、行政学、公共政策、経済学、社会学などの諸分野を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆入学後に学ぶ理論や技能を実社会の現象や課題と結びつけて深く理解し、修得した専門的能力を総合的に応用して、実社会の課題解決に取り組む意欲を持つ学生

<入学者選抜の基本方針>

面接試験においては、大学での勉学意欲、将来の目標について具体的に考えているかを問う。また、面接者からの質問に対する理解力や、伝えたい内容を自分の言葉で説明する表現力を確認する。

調査書や修学計画書等の書類審査においては、高等学校までの学びや活動の成果、大学入学後の修学計画の具体性や実現性の他、高等学校時代に取得した資格の証明書や創作物などの活動成果も評価に加味する。

学力試験等では、高等学校までに学んできたことが正しく理解できているかを評価するために、理解力、数理能力、表現力、語学力を高等学校の授業に準拠した内容ではかる。

1. 学校推薦型選抜

面接、学校長の推薦書および調査書、修学計画書、小論文等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。

- (1) 指定校制学校推薦型選抜
小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。
- (2) 公募制学校推薦型選抜
[学力評価型] 小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。
[検定資格評価型] 検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

2. 総合型選抜

面接、調査書、修学計画書、小論文等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。

- (1) 給費生総合型選抜
特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。
[プレゼンテーション型] プレゼンテーションでは特に、社会の諸課題への理解、調査と分析を踏まえたユニークな解決案の提示、表現の明確さ、プレゼンテーションの工夫、質疑応答の的確さ等から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。
[検定資格評価型] 検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。
[卒業教員連携型] 人物評価書や調査書、小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。
[探究学習評価型] 探究学習レポートおよび口頭試問から、探究学習での自身の行動、取り組みの論理的な整理・説明、経験を通じて得た学びと意欲等から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。
- (2) 一般総合型選抜
[適性試験型] 高等学校までの学びを正しく理解できているか、適性試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。

[検定資格評価型] 検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

[活動評価型] 課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

- (3) 併願総合型選抜
[活動評価型] 課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。
[学力評価型] 高等学校で学んだ各教科・科目に係る理解ができているか、基礎学力試験から「知識・技能」を重視し評価する。特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。
- (4) 文化・スポーツ実績総合型選抜
[特待生選抜型、一般選抜型] 文化部、運動部等の活動実績から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

3. 一般選抜

学力試験や記述式総合問題、大学入学共通テストの成績、調査書等の書類審査に基づき、総合的に合否を判定する。

給費生選抜では、特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。主体性評価型では高等学校での学びに取り組む過程および大学進学後の学びに対する意欲から「主体性」を評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも、「知識・技能」を重視し評価する。

- (1) 個別試験型
学力試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、記述式総合問題では「思考力・判断力・表現力」を、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。
- (2) 共通テスト型
大学入学共通テストの成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

4. 特別選抜

- (1) 外国人留学生特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜
面接、修学計画書、小論文、日本語能力試験の成績等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。日本語能力試験の成績等から、大学における日本語の基本的なコミュニケーションが十分にできる能力があるかを評価し、面接試験では「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。
- (2) 全国商業高等学校長協会推薦特別選抜
面接、調査書、修学計画書等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。本学指定の高難易度資格取得実績から「知識・技能」を評価し、給費生として選抜する。

総合政策学部 経済学科のアドミッション・ポリシー (入学者受入れ方針)

経済学科では、社会の多様な課題について考察するとともに、具体的な解決策を導く力を持つ人材の育成を目的とする。

＜求める学生像＞

- ◆高等学校の教育課程を幅広く修得し、入学後の学修に必要な基礎的な学力を身につけている学生
- ◆実社会における諸課題を発見し、その解決に主体的能動的に取り組む使命感とモラルを身につけようとする意欲を持つ学生
- ◆実社会の変化に即応し、多様な人々との協働に必要な豊かな人間性を形成するための普遍的な知識とコミュニケーション力を身につけようとする意欲を持つ学生
- ◆実社会における諸課題を発見し、解決するための有用かつ高度な専門的能力を修得しようとする意欲を持つ学生
- ◆経済学を中心とした社会科学の諸分野を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆経済学の理論や実証分析の方法を学んだ上で、経済・社会における諸課題の解決に向けた政策立案や原因探究に取り組む意欲を持つ学生
- ◆企業行動や地域産業の動向など、実学としての経済学を学び、社会全般に通じるビジネススキルを修得しようとする意欲を持つ学生

＜入学者選抜の基本方針＞

面接試験においては、大学での勉強意欲、将来の目標について具体的に考えているかを問う。また、面接者からの質問に対する理解力や、伝えたい内容を自分の言葉で説明する表現力を確認する。

調査書や修学計画書等の書類審査においては、高等学校までの学びや活動の成果、大学入学後の修学計画の具体性や実現性の他、高等学校時代に取得した資格の証明書や創作物などの活動成果も評価に加味する。

学力試験等では、高等学校までに学んできたことが正しく理解できているかを評価するために、理解力、数理能力、表現力、語学力を高等学校の授業に準拠した内容ではかる。

1. 学校推薦型選抜

面接、学校長の推薦書および調査書、修学計画書、小論文等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。

(1) 指定校制学校推薦型選抜

小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

(2) 公募制学校推薦型選抜

〔学業評価型〕小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

2. 総合型選抜

面接、調査書、修学計画書、小論文等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。

(1) 給費生総合型選抜

特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。

〔プレゼンテーション型〕プレゼンテーションでは特に、社会の諸課題への理解、調査と分析を踏まえたユニークな解決案の提示、表現の明確さ、プレゼンテーションの工夫、質疑応答の的確さ等から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

〔卒業教員連携型〕人物評価書や調査書、小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

〔探究学習評価型〕探究学習レポートおよび口頭試問から、探究学習での自身の行動、取り組みの論理的な整理・説明、経験を通じて得た学びと意欲等から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(2) 一般総合型選抜

〔適性試験型〕高等学校までの学びを正しく理解できているか、適性試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

〔活動評価型〕課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(3) 併願総合型選抜

〔活動評価型〕課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

〔学力評価型〕高等学校で学んだ各教科・科目に係る理解ができているか、基礎学力試験から「知識・技能」を重視し評価する。特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。

(4) 文化・スポーツ実績総合型選抜

〔特待生選抜型、一般選抜型〕文化部、運動部等の活動実績から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

3. 一般選抜

学力試験や記述式総合問題、大学入学共通テストの成績、調査書等の書類審査に基づき、総合的に合否を判定する。

給費生選抜では、特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。主体性評価型では高等学校での学びに取り組む過程および大学進学後の学びに対する意欲から「主体性」を評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも、「知識・技能」を重視し評価する。

(1) 個別試験型

学力試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、記述式総合問題では「思考力・判断力・表現力」を、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

(2) 共通テスト型

大学入学共通テストの成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

4. 特別選抜

(1) 外国人留学生特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜

面接、修学計画書、小論文、日本語能力試験の成績等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。日本語能力試験の成績等から、大学における日本語の基本的なコミュニケーションが十分にできる能力があるかを評価し、面接試験では「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(2) 全国商業高等学校長協会推薦特別選抜

面接、調査書、修学計画書等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。本学指定の高難易度資格取得実績から「知識・技能」を評価し、給費生として選抜する。

総合政策学部 政策情報学科のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

政策情報学科では、社会の多様な課題について考察するとともに、具体的な解決策を導く力を持つ人材の育成を目的とする。

＜求める学生像＞

- ◆高等学校の教育課程を幅広く修得し、入学後の学修に必要な基礎的な学力を身につけている学生
- ◆実社会における諸課題を発見し、その解決に主体的能動的に取り組む使命感とモラルを身につけようとする意欲を持つ学生
- ◆実社会の変化に即応し、多様な人々との協働に必要な豊かな人間性を形成するための普遍的な知識とコミュニケーション力を身につけようとする意欲を持つ学生
- ◆実社会における諸課題を発見し、解決するための有用かつ高度な専門的能力を修得しようとする意欲を持つ学生
- ◆法学、行政学、公共政策、経済学、社会学の諸分野を横断的に学ぶ意欲を持つ学生
- ◆公共政策とまちづくりを学んだ上で、地域社会の活動へ主体的に参加し、社会を構成する多様な人々と共創的に活動する意欲を持つ学生
- ◆デジタルメディア技術を駆使して課題解決する意欲を持つとともに、人々の共感を呼ぶメディア表現技法を修得して、公共政策、まちづくり、ビジネスで活用しようとする意欲を持つ学生

＜入学者選抜の基本方針＞

面接試験においては、大学での勉学意欲、将来の目標について具体的に考えているかを問う。また、面接者からの質問に対する理解力や、伝えたい内容を自分の言葉で説明する表現力を確認する。

調査書や修学計画書等の書類審査においては、高等学校までの学びや活動の成果、大学入学後の修学計画の具体性や実現性の他、高等学校時代に取得した資格の証明書や創作物などの活動成果も評価に加味する。

学力試験等では、高等学校までに学んできたことが正しく理解できているかを評価するために、理解力、数理能力、表現力、語学力を高等学校の授業に準拠した内容ではかる。

1. 学校推薦型選抜

面接、学校長の推薦書および調査書、修学計画書、小論文等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。

(1) 指定校制学校推薦型選抜

小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

(2) 公募制学校推薦型選抜

〔学業評価型〕小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

2. 総合型選抜

面接、調査書、修学計画書、小論文等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。

(1) 給費生総合型選抜

特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。

〔プレゼンテーション型〕プレゼンテーションでは特に、社会の諸課題への理解、調査と分析を踏まえたユニークな解決案の提示、表現の明確さ、プレゼンテーションの工夫、質疑応答の的確さ等から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

〔卒業教員連携型〕人物評価書や調査書、小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

〔探究学習評価型〕探究学習レポートおよび口頭試問から、探究学習での自身の行動、取り組みの論理的な整理・説明、経験を通じて得た学びと意欲等から「主体性・多様性・協働

性」を重視し評価する。

(2) 一般総合型選抜

〔適性試験型〕高等学校までの学びを正しく理解できているか、適性試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

〔活動評価型〕課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(3) 併願総合型選抜

〔活動評価型〕課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

〔学力評価型〕高等学校で学んだ各教科・科目に係る理解ができているか、基礎学力試験から「知識・技能」を重視し評価する。特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。

(4) 文化・スポーツ実績総合型選抜

〔特待生選抜型、一般選抜型〕文化部、運動部等の活動実績から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

3. 一般選抜

学力試験や記述式総合問題、大学入学共通テストの成績、調査書等の書類審査に基づき、総合的に合否を判定する。

給費生選抜では、特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。主体性評価型では高等学校での学びに取り組む過程および大学進学後の学びに対する意欲から「主体性」を評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも、「知識・技能」を重視し評価する。

(1) 個別試験型

学力試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、記述式総合問題では「思考力・判断力・表現力」を、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

(2) 共通テスト型

大学入学共通テストの成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

4. 特別選抜

(1) 外国人留学生特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜

面接、修学計画書、小論文、日本語能力試験の成績等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。日本語能力試験の成績等から、大学における日本語の基本的なコミュニケーションが十分にできる能力があるかを評価し、面接試験では「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(2) 全国商業高等学校長協会推薦特別選抜

面接、調査書、修学計画書等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。本学指定の高難易度資格取得実績から「知識・技能」を評価し、給費生として選抜する。

サービス創造学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

サービス創造学部では、これからの新しい社会で求められるサービス創造人材の育成を目指している。そのため、「学問から学ぶ」「企業から学ぶ」「活動から学ぶ」の「3つの学び」を中心としたカリキュラムを通して学んでいく意思を強く持ち、多くの公式サポーター企業の協力の下、そうした学びの機会を積極的に活用して他者とともに成長する意欲のある学生を歓迎する。

＜求める学生像＞

◆ビジョン（将来構想）とパッション（熱意）

サービス創造に関する高い社会的関心を有し、自身の将来目標や学修目標を明確に設定しながら、サービス創造を学び続ける意欲、サービス創造に向けた実践的な学びに主体的に関わっていく意欲のある学生

◆基礎学力

サービス創造学部の学びを修めていくために必要となる、基礎的な知識、思考力、表現力等について、高等学校までの教育課程で幅広く習得し、かつ、その内容を十分に身につけている学生

◆協調性および社会的マナー

他者と責任を持って協働する態度、ならびに、学内外の多様な人々と交流して協働を通じた学びを実現していくための、品格、社会性を備えた学生

◆実行力

目標達成に必要な物事を的確に見極め、それらを最後まで成し遂げるために自ら積極的に努力することのできる学生

＜入学者選抜の基本方針＞

調査書や修学計画書等の書類審査においては、高等学校までの学びや活動の成果、大学入学後の修学計画の具体性や実現性の他、高等学校時代に取得した資格の証明書や創作物などの活動成果も評価に加味する。

面接試験においては、「学問から学ぶ」「企業から学ぶ」「活動から学ぶ」の「3つの学び」を中心とする学部カリキュラムを理解し、入学後の学修目標を具体的に定めると同時に、高等学校在学中に努力してきたことを詳しく説明できるかを確認する。

学力試験等では、高等学校までに学んできたことが正しく理解できているかを評価するために、理解力、数理能力、表現力、語学力を高等学校の授業に準拠した内容ではかる。

1. 学校推薦型選抜

「ビジョン（将来構想）とパッション（熱意）」、「基礎学力」、「協調性および社会的マナー」、「実行力」の4点について、面接試験、学校長の推薦書および調査書、修学計画書、小論文等を用いて評価し、総合的に可否を判定する。

(1) 指定校制学校推薦型選抜

小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

(2) 公募制学校推薦型選抜

【学業評価型】小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

【検定資格評価型】検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

2. 総合型選抜

「ビジョン（将来構想）とパッション（熱意）」、「基礎学力」、「協調性および社会的マナー」、「実行力」の4点について、面接試験、調査書、修学計画書、小論文等を用いて評価し、総合的に可否を判定する。

(1) 給費生総合型選抜

特に成績優秀で、様々な学びの場でリーダーとして活躍できる人物であると判断された場合、給費生に認定する。

【プレゼンテーション型】プレゼンテーションでは特に、課題への理解、課題解決に向けた発想力と論理展開力、表現の明確さ、プレゼンテーションの工夫、質疑応答の的確さ等から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

【検定資格評価型】検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

【卒業教員連携型】人物評価書や調査書、小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を重視し評価する。

【探究学習評価型】探究学習レポートおよび口頭試問から、探究学習での自身の行動、取り組みの論理的な整理・説明、経験を通じて得た学びと意欲等から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(2) 一般総合型選抜

【適性試験型】高等学校までの学びを正しく理解できているか、適性試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。

【検定資格評価型】検定・資格の保有状況から「知識・技能」を重視し評価する。

【活動評価型】課外活動における優れた取り組みや活動実績から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(3) 併願総合型選抜

【活動評価型】課外活動における優れた取り組みや活動実績から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

【学力評価型】高等学校までの学びを正しく理解できているか、基礎学力試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。また、サービス創造学部で成長していくために求められる「求める学生像」との適合性については、面接試験を通じて評価する。特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。

(4) 文化・スポーツ実績総合型選抜

【特待生選抜型、一般選抜型】文化部、運動部等における優れた活動実績から「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

3. 一般選抜

サービス創造の学びに必要な基礎学力を備えていることを、学力試験や記述式総合問題、大学入学共通テストの成績、調査書等の書類審査を通じて判断し、総合的に可否を判定する。本選抜においても、サービス創造学部で成長していくために求められる「ビジョン（将来構想）とパッション（熱意）」、「基礎学力」、「協調性および社会的マナー」、「実行力」の4点についての重要性を理解していることが求められる。

給費生選抜では、特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。主体性評価型では高等学校での学びに取り組む過程および大学進学後の学びに対する意欲から「主体性」を評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも、「知識・技能」を重視し評価する。

(1) 個別試験型

学力試験の成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、記述式総合問題では「思考力・判断力・表現力」を、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

(2) 共通テスト型

大学入学共通テストの成績から「知識・技能」を重視し評価する。加えて、調査書等では高等学校までの学びの成果として課外活動「主体性・多様性・協働性」や、資格・検定「知識・技能」などの成果を総合的に評価する。

4. 特別選抜

「ビジョン（将来構想）とパッション（熱意）」、「基礎学力」、「協調性および社会的マナー」、「実行力」の4点について、面接試験、修学計画書、小論文等を用いて評価し、総合的に可否を判定する。

(1) 外国人留学生特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜

日本語能力試験の成績から「知識・技能」を評価し、面接試験においては「主体性・多様性・協働性」を重視し評価する。

(2) 全国商業高等学校長協会推薦特別選抜

本学指定の高難易度資格取得実績から「知識・技能」を評価し、給費生として選抜する。

人間社会学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

人間社会学部では、持続可能性（サステナビリティ）が求められる現代社会で活躍できる人材を育成することを目的としている。そのためには、持続可能で誰もがよりよく生きられる世界を構想する力と実践力を身に付けることが望ましい。そのような構想をするためには、人・社会・自然にかかわる事象・問題に対する幅広い関心を持ち、自ら調べていくことが必要である。また、構想の下で実践的な活動をするためには、多様な他者への理解と尊重を基盤とする協働が不可欠である。社会学を中心に、経済学、政治学、環境学、社会福祉学など幅広い学問を学ぶことで世界を知り、社会的課題を自ら調べ、多様な他者とともに協働し、実践に積極的に取り組み、持続可能な世界の実現にむけて学修していく意欲を持った学生を歓迎する。

＜求める学生像＞

- ◆高等学校の教育課程を幅広く修得し、修学に必要な基礎学力を有する、知識を広げるために自分自身で深く調べる意欲のある学生（知識・技能）
- ◆持続可能で誰もがよりよく生きられる世界を構想し実現しようという意欲のある学生（思考力・判断力・表現力）
- ◆論理的な思考力と精確な読解力、的確な発信力を持つ意欲のある学生（思考力・判断力・表現力）
- ◆多様性の理解に向けて、異なる文化、社会、歴史的背景を持つ人々の主張を尊重し、活発な意見交換をする意欲のある学生（主体性・多様性・協働性）
- ◆学内外の様々な他者と連携して実践的な学びに自分から関わっていく積極性と協働性を持つ意欲のある学生（主体性・多様性・協働性）

＜入学者選抜の基本方針＞

人間社会学部の入学者選抜では、「求める学生像」で示した方を以下の方法によって評価する。

面接試験では、主に、持続可能な社会の実現を求める意欲、論理的な思考力や的確な発信力、多様性の理解、学びに対する積極性、課題に取り組む協働性などを総合的に評価する。調査書や修学計画書では、高等学校における学びに対する積極性、他者との協働性を評価する。検定資格取得報告書および学力試験等では、高等学校までの基礎学力および精確な読解力を評価する。具体的な選抜の方針は以下である。

1. 学校推薦型選抜

面接、学校長の推薦書および調査書、小論文等を用いて主に「基礎学力」および「思考力」、「発信力」、「積極性」を評価し、総合的に合否を判定する。

(1) 指定校制学校推薦型選抜

推薦書、調査書、小論文の内容から主に「思考力・判断力・表現力」を確認する。特に、「基礎学力」および「思考力」、「発信力」、「積極性」を重視し評価する。

(2) 公募制学校推薦型選抜

〔学業評価型〕推薦書、調査書、小論文の内容から「知識・技能」を確認する。特に、主に「基礎学力」および「思考力」、「発信力」、「積極性」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕推薦書、調査書、検定・資格の保有状況から主に「知識・技能」を確認する。特に、「基礎学力」および「思考力」、「発信力」、「積極性」を重視し評価する。

2. 総合型選抜

修学計画書、小論文、面接等を用いて主に「思考力」および「発信力」、「多様性の理解」、「積極性」、「協働性」を評価し、総合的に合否を判定する。

(1) 給費生総合型選抜

特に優秀な人物を給費生として選抜するために、課題への探究的な取り組みや資格保有の状況、卒業教員による人物評価を選抜方法とする。

〔プレゼンテーション型〕課題の理解、データ収集手法の適切さ、プレゼンテーションの工夫、質疑応答の的確さ等から「思考力・判断力・表現力」を確認する。特に、「多様性の理解」および「読解力」、「発信力」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を確認する。特に、「基礎学力」を有していることを重視し評価する。

〔卒業教員連携型〕人物評価書や調査書、小論文の内容から「思考力・判断力・表現力」を確認する。特に、「積極性」および「協働性」を重視し評価する。

〔探究学習評価型〕探究学習レポートおよび口頭試問から、探究学習での自身の行動、取り組みの論理的な整理・説明、経験を通じて得た学びと意欲等から「主体性・多様性・協働性」を確認する。特に、「多様性の理解」および「積極性」、「協働性」を重視し評価する。

(2) 一般総合型選抜

〔適性試験型〕適性試験の成績を踏まえ「知識・技能」を確認する。特に、面接から「思考力」、「発信力」を重視し評価する。

〔検定資格評価型〕検定・資格の保有状況から「知識・技能」を確認する。特に「基礎学力」を有していることを重視し評価する。

〔活動評価型〕課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を確認する。特に「積極性」および「協働性」を重視し評価する。

(3) 併願総合型選抜

〔活動評価型〕課外活動の取り組みから「主体性・多様性・協働性」を確認する。特に「積極性」および「協働性」を重視し評価する。

〔学力評価型〕高等学校で学んだ各教科・科目に係る理解ができていないか、基礎学力試験から「知識・技能」を重視し評価する。特に優秀な成績を収めた者を給費生として選抜する。

(4) 文化・スポーツ実績総合型選抜

〔特待生選抜型、一般選抜型〕文化部、運動部等の活動実績から「主体性・多様性・協働性」を確認する。特に、「積極性」および「協働性」を重視し評価する。

3. 一般選抜

学力試験や記述式総合問題、大学入学共通テストの成績、調査書等の書類審査を用いて主に「知識・技能」を確認する。特に、「基礎学力」を有していることを評価し、総合的に合否を判定する。

(1) 個別試験型

個別試験の成績を中心とし、これに調査書の評価を加味して「基礎学力」を評価する。学力試験においては指定科目型では特に「国語」を重視する。

(2) 共通テスト型

大学入学共通テストの成績を中心とし、これに調査書の評価を加味して「基礎学力」を評価する。

4. 特別選抜

(1) 外国人留学生特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜

面接、修学計画書、小論文、日本語能力試験の成績等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。日本語能力試験の成績から「知識・技能」を確認する。特に、「基礎学力」を有していることを評価し、面接試験では「積極性」および「協働性」を重視し評価する。

(2) 全国商業高等学校長協会推薦特別選抜

調査書、修学計画書等を用いて評価し、総合的に合否を判定する。本学指定の高難易度資格取得実績から「知識・技能」を確認する。特に、「基礎学力」を有していることを評価し、給費生として選抜する。

Ⅱ 入試概要

2026年度入試TOPICS

1 総合型選抜

併願総合型選抜「学力評価型」の制度改変！

- ☑ 基礎学力試験のうち「英語」は、資格によるみなし得点制度を導入します。
- ☑ 成績上位者は給費生として選抜される場合があります。
- ☑ より学力を重視した選考配点に変更します。面接評価は、合計340点のうち10点（約3%）となります。➡22頁
- ☑ 面接では、大学で学びたいこと、高校時代に取り組んだことを確認します。他の総合型選抜よりも短い15分程度です。

	2025年度	➡	2026年度
●基礎学力試験	100点満点		300点満点
●面接・書類審査	25点満点		40点満点

給費生総合型選抜「探究学習評価型」で、高等学校等在学時の探究学習を評価！

- ☑ 高等学校等の在学時に取り組んだ探究学習を中心に評価します。給費生として選抜される場合があります。➡18頁

2 一般選抜

個別試験型・共通テスト型で、資格の活用が可能！

- ☑ 個別試験型前期3科目・給費生選抜では、英語の外部検定試験等の成績が基準を満たしている場合に「英語みなし得点」を付与します。➡39頁
- ☑ 一般選抜共通テスト型では、「前期3、4科目」「後期4科目」で「情報」、「英語」の資格保持者等に対して、「みなし得点」の利用が可能となります。➡47頁

国公立大学併願者は、手続時納入金の延納が可能！

- ☑ 国公立大学を併願する一般選抜受験生の手続時納入金の延納を認めています。国公立大学の合否結果を待って、本学への入学手続きが可能です。➡80頁

千葉商科大学の14の評価ツール一覧

学力の3要素の解説



① 思考・判断・表現する時の基礎となるものです。より多く正確に身につけることで、課題解決のための思考・判断・表現が可能となります。

② 課題に対して自ら解を見出すための力です。思考・判断・表現の過程で足りないと感じた知識・技能を得ることで、より深い思考が可能となります。

③ 主体性を持ち、価値観の違いを受け入れ、他者と協働して学ぶ姿勢です。学習のみならず、未来の社会を支える人材にとって重要な要素です。

評価ツール 区分		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
		調査書	面接	志望動機書・修学計画書 (活動実績報告書含む)	小論文	プレゼンテーション	探究学習レポート □頭試問	資格検定	人物評価書	適性試験・ 基礎学力試験	活動実績 (クラブ活動・特別活動等)	推薦書	学力試験 (記述式総合問題含む)	共通テスト	主体性評価 レポート
学力的3要素	知識・技能	○			○			○		○		○	○	○	
	思考力・判断力・表現力		○	○	○	○	○					○	○	○	○
	主体性・多様性・協働性	○	○	○			○		○		○	○			○
入試区分	総合型選抜														
	給費生 総合型選抜	プレゼンテーション型	○	○	○	○									
		検定資格評価型	○	○	○	○		○							
		卒業教員連携型	○	○	○	○			○						
		探究学習評価型	○	○	○		○								
	併願総合型選抜	活動評価型	○	○	○	○					○				
		学力評価型	○	○						○					
	一般 総合型選抜	適性試験型	○	○	○					○					
		検定資格評価型	○	○	○			○							
		活動評価型	○	○	○	○					○				
	文化・スポーツ実績総合型選抜		○	○	○	○					○				
	特別選抜														
	外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜		○	○	○	○					○				
	学校推薦型選抜														
	指定校制学校推薦型選抜		○	○	○	○						○			
	公募制 学校推薦型選抜	学業評価型	○	○	○	○						○			
		検定資格評価型	○	○	○			○				○			
	一般選抜														
	一般選抜個別試験型	※主体性評価 型のみ対象	○										○		※
	一般選抜共通テスト型		○											○	※

(注) 1. 学力的3要素については、各ツールではかる主要要素を示しています。

2. 入試区分欄は、各入試区分で必須となるツールを示しています。

募集人員

募 集 方 法			商 経 学 部	
			商 学 科	経 営 学 科
学 校 推 薦 型 選 抜	指 定 校 制		75名	20名
	指定校制(公認会計士プログラム特待生選抜)		10名	—
	公 募 制	〔学 業 評 価 型〕 〔検 定 資 格 評 価 型〕	35名	10名
	計		120名	30名
総合型選抜	給 費 生	〔プレゼンテーション型〕 〔検 定 資 格 評 価 型〕 〔卒 業 教 員 連 携 型〕 〔探 究 学 習 評 価 型〕	55(10)名	20(4)名
	併 願	〔活 動 評 価 型〕	6(2)名	5(1)名
		〔学 力 評 価 型〕		
	一 般	〔適 性 試 験 型〕	50名	15名
	一 般 〔検 定 資 格 評 価 型〕 〔活 動 評 価 型〕	10 月 期		
		12 月 期		
	文化・スポーツ実績 (特 待 生 選 抜 型)	10 月 期		
		12 月 期		
	文化・スポーツ実績 (一 般 選 抜 型)	10 月 期	9名	4名
		12 月 期		
計		125(12)名	46(5)名	
特 別 選 抜	全 国 商 業 高 等 学 校 長 協 会 推 薦		10(10)名	4(4)名
	外 国 人 留 学 生	10 月 期	15名	15名
		12 月 期		
		2 月 期		
	外 国 に ル ー ツ を 持 つ 生 徒 対 象	10 月 期	若干名	若干名
		12 月 期		
計		25(10)名	19(4)名	
一 般 選 抜 個 別 試 験 型	前 期	3科目・給 費 生 選 抜	55(7)名	30(3)名
		3科目・全学部統一試験	40名	25名
		3科目・指 定 科 目 型		
		2科目・全学部統一試験		
		2科目・指 定 科 目 型		
	中 期	2科目・全学部統一試験	20名	10名
		2科目・指 定 科 目 型		
		2科目・主体性評価型		
	後 期	2科目・全学部統一試験	20名	5名
		2科目・表現力重視型		
2科目・主体性評価型				
計		145(7)名	80(3)名	
一 般 選 抜 共 通 テ ス ト 型	前 期	4科目・給 費 生 選 抜	15(3)名	15(2)名
		3科目・給 費 生 選 抜		
	中 期	2 科 目	10名	5名
	後 期	4 科 目	10名	5名
		2 科 目		
	計		35(3)名	25(2)名
合 計			450(32)名	200(14)名

(注) 1. () 内は給費生数を示す。

2. 併願総合型選抜は、学力評価型のみ成績優秀者を給費生として選抜する。

3. 一般選抜共通テスト型(中期および後期)は、各科目数の入試において主体性評価型の募集人員を含めるものとする。

4. 指定校制学校推薦型選抜および特別選抜(外国人留学生、全国商業高等学校長協会推薦)の詳細については、別冊を確認すること。

募 集 方 法			総合政策学部		サービス創造学部	人間社会学部
			経済学科	政策情報学科	サービス創造学科	人間社会学科
学 校 推 薦 型 選 抜	指 定 校 制		30名	30名	37名	40名
	指定校制(公認会計士プログラム特待生選抜)		—	—	—	—
	公 募 制	〔学 業 評 価 型〕 〔検 定 資 格 評 価 型〕	10名	10名	10名	10名
	計		40名	40名	47名	50名
総合型選抜	給 費 生	〔プレゼンテーション型〕 〔検 定 資 格 評 価 型〕 〔卒 業 教 員 連 携 型〕 〔探 究 学 習 評 価 型〕	15(4)名	15(4)名	55(7)名	45(5)名
		〔活 動 評 価 型〕 〔学 力 評 価 型〕	5(1)名 (注)2	5(1)名 (注)2	5(2)名 (注)2	5(2)名 (注)2
		一 般 〔適 性 試 験 型〕	15名	15名	40名	35名
	一 般 〔検 定 資 格 評 価 型〕 〔活 動 評 価 型〕	10 月 期				
	12 月 期					
	文化・スポーツ実績 (特 待 生 選 抜 型)	10 月 期	2名	2名	2名	2名
		12 月 期				
	文化・スポーツ実績 (一 般 選 抜 型)	10 月 期	3名	3名	4名	4名
		12 月 期				
	計		40(5)名	40(5)名	106(9)名	91(7)名
特 別 選 抜	全 国 商 業 高 等 学 校 長 協 会 推 薦		2(2)名	2(2)名	2(2)名	3(3)名
	外 国 人 留 学 生	10 月 期	10名	5名	5名	5名
		12 月 期				
		2 月 期				
	外 国 に ル ー ツ を 持 つ 生 徒 対 象	10 月 期	若干名	若干名	若干名	若干名
		12 月 期				
計		12(2)名	7(2)名	7(2)名	8(3)名	
一 般 選 抜 個 別 試 験 型	前 期	3科目・給 費 生 選 抜	25(2)名	25(2)名	15(3)名	20(4)名
		3科目・全学部統一試験	10名	10名	10名	10名
		3科目・指 定 科 目 型				
		2科目・全学部統一試験				
		2科目・指 定 科 目 型				
	中 期	2科目・全学部統一試験	5名	5名	10名	10名
		2科目・指 定 科 目 型				
		2科目・主体性評価型				
	後 期	2科目・全学部統一試験	3名	3名	10名	10名
		2科目・表現力重視型				
2科目・主体性評価型						
計		48(2)名	48(2)名	55(3)名	60(4)名	
一 般 選 抜 共 通 テ ス ト 型	前 期	4科目・給 費 生 選 抜	5(2)名	10(2)名	5(2)名	10(2)名
		3科目・給 費 生 選 抜				
	中 期	2 科 目	3名	3名	5名	6名
	後 期	4 科 目	2名	2名	5名	5名
		2 科 目				
	計		10(2)名	15(2)名	15(2)名	21(2)名
合 計			150(11)名	150(11)名	230(16)名	230(16)名

(注) 1. () 内は給費生数を示す。

2. 併願総合型選抜は、学力評価型のみ成績優秀者を給費生として選抜する。

3. 一般選抜共通テスト型(中期および後期)は、各科目数の入試において主体性評価型の募集人員を含めるものとする。

4. 指定校制学校推薦型選抜および特別選抜(外国人留学生、全国商業高等学校長協会推薦)の詳細については、別冊を確認すること。

募集日程

学校推薦型選抜／総合型選抜等

	募集方法	出願受付期間	受験票公開日	試験日	対象学部	合格発表日	
学校推薦型選抜	指定校制	消印有効 2025年 11月 1日(土) ～11月 7日(金) ネット出願登録期限 最終日16:00まで 入学検定料支払期限 最終日17:00まで	11月12日(水) 17:00～	11月22日(土)	総サ人	12月1日(月) 17:00～	
	公募制 〔学業評価型〕 〔検定資格評価型〕			11月23日(日)	商経		
				11月22日(土)	総サ人		
				11月23日(日)	商経		
総合型選抜等	給費生 〔プレゼンテーション型〕 〔検定資格評価型〕 〔卒業教員連携型〕 〔探究学習評価型〕	消印有効 2025年 9月16日(火) ～9月25日(木) ネット出願登録期限 最終日16:00まで 入学検定料支払期限 最終日17:00まで	9月30日(火) 17:00～	10月18日(土)	全学部共通	11月1日(土) 17:00～	
	併願 (活動評価型)			10月期	10月18日(土)		全学部共通
	一般 (適性試験型)				10月11日(土)		適性試験日 全学部共通
					10月19日(日)		面接日 全学部共通
	一般 〔検定資格評価型〕 〔活動評価型〕			10月期	10月19日(日)		全学部共通
	外国にルーツを持つ生徒対象 特別選抜			10月期			
	文化・スポーツ実績* 〔特待生選抜型〕 〔一般選抜型〕			10月期	10月18日(土)		全学部共通
	併願 (学力評価型)	12月期	消印有効 2025年 11月25日(火) ～12月 3日(水) ネット出願登録期限 最終日16:00まで 入学検定料支払期限 最終日17:00まで	12月8日(月) 17:00～	12月13日(土)	全学部共通	12月19日(金) 17:00～
	一般 〔検定資格評価型〕 〔活動評価型〕	12月期					
	外国にルーツを持つ生徒対象 特別選抜	12月期					
	文化・スポーツ実績* 〔特待生選抜型〕 〔一般選抜型〕	12月期					

※インターネット出願の登録開始時刻は初日9:00～となります。

※合格通知発送は合格発表日と同日になります(12月期は、合格発表日の翌日)。

※文化・スポーツ実績総合型選抜は、事前エントリーが必要です。詳細は31頁を参照してください。

【学部マーク】 本学の学部について下記のマークで表示しています。



商経学部



総合政策学部



サービス創造学部



人間社会学部

一般選抜 個別試験型／共通テスト型

一般選抜 前期	一般選抜 中期	一般選抜 後期
ネット出願登録 開始 2026年 1月 5日(月) 9:00～		
共通テスト型:試験日 1月17日(土) 1月18日(日)		
ネット出願登録 締切 1月22日(木) ～19:00		
受験票公開日 1月26日(月) 17:00		
個別試験型:試験日 1月30日(金) 1月31日(土) 2月 2日(月)		
合格発表日 2月10日(火) 17:00～ 合格通知発送 2月11日(水)		
第1次入学手続締切 3月 2日(月) 12:00		
第2次入学手続締切 3月13日(金) 12:00		
	ネット出願登録 開始 2月 9日(月) 9:00～	
	ネット出願登録 締切 2月18日(水) ～19:00	
	受験票公開日 2月24日(火) 17:00	
	個別試験型:試験日 2月28日(土)	
	合格発表日・合格通知発送 3月 7日(土) 17:00～	
	第1次入学手続締切 3月13日(金) 12:00	
	第2次入学手続締切 3月24日(火) 12:00	
		ネット出願登録 開始 2月24日(火) 9:00～
		ネット出願登録 締切 3月 5日(木) ～19:00
		受験票公開日 3月 9日(月) 17:00
		個別試験型:試験日 3月12日(木)
		合格発表日・合格通知発送 3月18日(水) 17:00～
		入学手続締切 3月24日(火) 12:00

※入学検定料の支払期限は各期ともネット出願登録締切日と同日の23:59までとします。

※出願および入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

※受験票は、公開日時以降に印刷可能となります。

公募制学校推薦型選抜

出願資格

次の5つの条件を満たす者としてします。

1. 高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者
2. 人物優秀で勉学意欲があり、出身学校長の推薦を受けた者
3. 本学志望学部への入学を第1志望とする者
4. 本学および志望学部・学科のアドミッション・ポリシー（1～9頁）を理解している者
5. 次のA、Bのいずれかに該当する者

A 学業評価型：

出願時直近の学期までの全体の学習成績の状況が3.2以上の者

B 検定資格評価型：

出願時直近の学期までの全体の学習成績の状況が3.0以上の者で、本学の指定する検定試験において、取得資格のポイント合計が4ポイント以上の者（73頁「検定資格ポイント表」参照）

出願書類

⚠ 出願登録を誤ってしまった場合 ➡67頁

出願区分 ➡ **A** 学業評価型 **B** 検定資格評価型

No.	出 願 書 類	出願区分		書 式 等	参照頁
		A	B		
1	志願票 	●	●	インターネット出願サイトに出願登録後、A4サイズで印刷してください。	62
2	出願書類 チェックシート 	●	●	提出書類チェック欄に○を記入し、出願書類に不足が無いよう提出してください。	
3	志望動機書・ 修学計画書 	●	●	自筆記入、鉛筆不可。	
4	検定資格取得報告書 	●	●	・インターネット出願サイトに出願登録後、A4サイズで印刷してください。 ・検定資格の取得等が無く登録していない場合でも必ず提出してください。	64 ・ 70、71
5	活動実績証明資料 	※	●	・検定資格取得報告書または志望動機書・修学計画書に記載した実績の証明資料を提出してください。 ・証明資料を提出する場合は、資料に対応する検定資格取得報告書または志望動機書・修学計画書の後ろにまとめてクリップ留めして提出してください。（A4サイズ、コピー可）	70、71
6	小論文 	●		自筆記入、鉛筆不可。	34～37
7	推薦書 	●	●	厳封したものとします。	72
8	調査書	●	●	厳封したものとします。	
9	診断書等	※	※	・疾病等により受験および修学に配慮を必要とする場合は提出してください。 ・出願前に必ず本学入学センターに相談してください。	57
10	卒業生子女等入学金 減免制度申込書 	※	※	・卒業生子女等入学金減免制度に申し込みをする場合は、申込書を他の出願書類とともに提出してください。 ・出願時のみの受付となり、入学手続後（入学金納入後）の受付はできませんので注意してください。	81

(注) ●印は全員提出してください。※は該当者のみ提出してください。

 からダウンロード

出願書類チェックシート、志望動機書・修学計画書、小論文、推薦書



卒業生子女等
入学金減免制度申込書



試験日程等

出願受付期間	試験日	選考開始時刻	合格発表日	入学手続締切日	
				第1次	第2次
2025年11月 1日(土) ～11月 7日(金) 16:00 〔受験票公開日〕 11月12日(水) 17:00～	11月22日(土) 総合政策・サービス創造・ 人間社会の3学部 11月23日(日) 商経学部	9:30～ または 13:30～ 〔受験票記載の集合 時刻までに所定の 面接控室に入室し てください。〕	12月1日(月) 17:00	2025年 12月12日(金) 12:00	2026年 2月3日(火) 12:00

- (注) 1. 出願および第2次入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。
 2. 同時期に実施する特別選抜に同時出願することはできません。
 3. 受験票には、受験番号、集合時間等が記載されています。68頁の説明に従い、各自で印刷し試験当日に持参してください。

選考方法・選考配点

提出書類の審査および面接（15分程度の個人面接）により可否を総合的に判定します。

出願区分	評価方法	商経学部	総合政策学部	サービス創造学部	人間社会学部
学業評価型	書類審査	50点	50点	50点	50点
	面接審査	50点	50点	50点	50点
	合 計	100点	100点	100点	100点
検定資格評価型	書類審査	50点	50点	50点	50点
	面接審査	50点	50点	50点	50点
	合 計	100点	100点	100点	100点

小論文課題

志望する学部・学科に出題されている34～37頁にある複数の課題から1つ選択し、本学所定の原稿用紙に1,000字程度で記述してください。（自筆記入・鉛筆不可）

試験会場

オンライン面接58頁参照

千葉商科大学 市川キャンパスでの対面面接（面接控室〔集合場所〕は、当日学内に掲示します）、またはオンライン面接

再受験

⚠文化・スポーツ実績総合型選抜には出願できません

不合格となった場合でも、次期以降の入試を受験することができます。

その場合は、インターネット出願サイトからあらためて出願登録の上、入学検定料を支払い、出願書類を再度提出してください。（詳細は54頁参照）

その他

第1志望学科が不合格になった際、第2志望学科の選考対象となる場合があります。（商経学部のみ）



証明資料がなくて
困ったときは
→70頁、71頁



わからないことは
「Q&A(よくある質問)」を
チェック
→83頁

給費生総合型選抜

出願資格

次の4つの条件を満たす者としてします。

- 次のいずれかに該当し、高等学校等の調査書の提出ができる者^{*}
 - 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者
 - 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - 国際バカロレア（IB）ディプロマを取得している者および2026年3月までに取得見込みの者
- ※**C** 卒業教員連携型は、ア.のうち「高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者」のみとする。
2. 本学志望学部への入学を第1志望とする者
3. 本学および志望学部・学科のアドミッション・ポリシー（1～9頁）を理解している者
4. 次の**A**～**D**のいずれかに該当する者

A プレゼンテーション型

出願時直近の学期（卒業者は卒業時）までの全体の学習成績の状況が3.3以上の者

B 検定資格評価型

出願時直近の学期（卒業者は卒業時）までの全体の学習成績の状況が3.3以上の者で、本学の指定する検定試験において、取得資格のポイント合計が5ポイント以上の者（73頁「検定資格ポイント表」参照）

C 卒業教員連携型

出願時直近の学期までの全体の学習成績の状況が3.7以上の者で、本学卒業教員の推薦を得られる者

本学卒業教員^{*}の皆様へ

給費生総合型選抜（卒業教員連携型）は、複数学科（1学科1名）に志願者を推薦することができます。詳しくは本学入学センターに問い合わせください。

※本学卒業教員

志願者の在籍する高等学校または中等教育学校に教員として勤務している、千葉商科大学の卒業生（雇用形態は問いません）

D 探究学習評価型

出願時直近の学期（卒業者は卒業時）までの全体の学習成績の状況が3.3以上の者で、高等学校の授業等で探究学習に取り組んだ者

出願書類

△出願登録を誤ってしまった場合→67頁

出願区分→**A** プレゼンテーション型 **B** 検定資格評価型 **C** 卒業教員連携型 **D** 探究学習評価型

No.	出 願 書 類	出願区分				書 式 等	参照頁
		A	B	C	D		
1	志願票 	●	●	●	●	インターネット出願サイトに出願登録後、A4サイズで印刷してください。	62
2	出願書類チェックシート 	●	●	●	●	提出書類チェック欄に○を記入し、出願書類に不足が無いよう提出してください。	
3	志望動機書・修学計画書 	●	●	●	●	自筆記入、鉛筆不可。	
4	検定資格取得報告書 	●	●	●	●	・インターネット出願サイトに出願登録後、A4サイズで印刷してください。 ・検定資格の取得等が無く登録していない場合でも必ず提出してください。	64 ・ 70、71
5	活動実績報告書 	●	●	●	●	自筆記入、鉛筆不可。	
6	活動実績証明資料 	※	●	※	※	・検定資格取得報告書または活動実績報告書に記載した実績の証明資料を提出してください。 ・証明資料を提出する場合は、資料に対応する検定資格取得報告書または活動実績報告書の後ろにまとめてクリップ留めして提出してください。(A4サイズ、コピー可)	
7	小論文 	●	●	●	●	自筆記入、鉛筆不可。	34～37
8	探究学習レポート 				●	・自筆記入、鉛筆不可。 ・活動実績報告書の「3.」とは異なるテーマを記入してください。 ・補足資料を提出する場合は、別紙 (A4サイズ片面2枚まで) を探究学習レポートの後ろにまとめてクリップ留めして提出してください。	62、71
9	人物評価書 			●		本学卒業教員が作成し、厳封したものとします。	
10	調査書等	●	●	●	●	厳封したものとします。	
11	自己申告書 	※	※		※	国際バカロレア (IB) ディプロマ取得 (見込み) 者で、調査書が発行されない場合は提出してください。	
12	診断書等	※	※	※	※	・疾病等により受験および修学に配慮を必要とする場合は提出してください。 ・出願前に必ず本学入学センターに相談してください。	
13	卒業生子女等入学金減免制度申込書 	※	※	※	※	・卒業生子女等入学金減免制度に申し込みをする場合は、申込書を他の出願書類とともに提出してください。 ・出願時のみの受付となり、 <u>入学手続後 (入学金納入後) の受付はできませんので注意してください。</u>	81

(注) ●印は全員提出してください。※は該当者のみ提出してください。



からダウンロード

出願書類チェックシート、志望動機書・修学計画書、
活動実績報告書、小論文、探究学習レポート、
人物評価書、自己申告書



卒業生子女等
入学金減免制度申込書



試験日程等

出願受付期間	試験日	選考開始時刻	合格発表日	入学手続締切日	
				第1次	第2次
2025年 9月16日 (火) ～9月25日 (木) 16:00 [受験票公開日] 9月30日 (火) 17:00～	10月18日 (土)	9:30～ または 13:30～ (受験票記載の集合時刻までに所定の面接控室に入室してください。)	11月1日 (土) 17:00	2025年 11月12日 (水) 12:00	2026年 2月3日 (火) 12:00

(注) 1. 出願および第2次入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。
2. 同時期に実施する総合型選抜、特別選抜に同時出願することはできません。
3. 受験票には、受験番号、集合時間等が記載されています。68頁の説明に従い、各自で印刷し試験当日に持参してください。

選考方法・選考配点

A プレゼンテーション型

- (1) 提出書類の審査、小論文のプレゼンテーションおよび面接により合否を総合的に判定します。

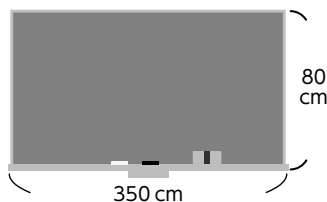
区 分	備 考
小論文のプレゼンテーション	プレゼンテーション (10分・準備時間も含む)、質疑応答 (5分程度) とします。
面 接	10分程度の個人面接とします。

出願区分	評価方法	商経学部	総合政策学部	サービス創造学部	人間社会学部
プレゼンテーション型	書類審査	40点	40点	40点	40点
	面接審査 (小論文のプレゼンテーション審査を含む)	60点	60点	60点	60点
	合 計	100点	100点	100点	100点

- (2) 小論文のプレゼンテーション実施にあたっては、次の点に留意してください。
- ア. パソコンやプロジェクターを使うことはできません。また大きな音など、他の試験室に影響を及ぼすような手段は避けてください。
 - イ. プレゼンテーションは、口頭での説明を中心に行ってください。
 - ウ. 説明資料を面接者に配付したい場合は、A4サイズにコピーしたものを2部当日持参してください。
 - エ. 自作ポスターやフリップ等の説明資料の持ち込みを認めます。(資料の提出は不要です)

<使用可能備品イメージ>

■黒板またはホワイトボード



■マグネットバー×8本



■教卓

■チョークまたはホワイトボードマーカー

B 検定資格評価型、C 卒業教員連携型

提出書類の審査および面接により合否を総合的に判定します。面接は20分程度の個人面接とし、3分間程度の自己アピールを含みます。

出願区分	評価方法	商経学部	総合政策学部	サービス創造学部	人間社会学部
検定資格評価型	書類審査	40点	40点	50点	40点
	面接審査	60点	60点	50点	60点
	合 計	100点	100点	100点	100点
卒業教員連携型	書類審査	40点	40点	50点	40点
	面接審査	60点	60点	50点	60点
	合 計	100点	100点	100点	100点

D 探究学習評価型

- (1) 提出書類の審査、探究学習レポート、口頭試問および面接により合否を総合的に判定します。

区 分	備 考
□ 口 頭 試 問	探究学習の概要説明 (5分程度)、質疑応答 (10分程度) とします。
面 接	10分程度の個人面接とします。

出願区分	評価方法	商経学部	総合政策学部	サービス創造学部	人間社会学部
探究学習評価型	書類審査	40点	40点	40点	40点
	面接審査 (口頭試問を含む)	60点	60点	60点	60点
	合 計	100点	100点	100点	100点

- (2) 口頭試問の実施にあたっては、次の点に留意してください。
- ア. 着席した状態で開始します。
 - イ. 探究学習での成果物 (授業で発表した資料やポスター等) の説明資料の持ち込みを認めます (資料の提出は不要です)。持参した際には面接者から提示の声かけがあります。
 - ウ. 取り組んだテーマについて、5分間を目安に概要を説明してください。
なお、要点をしっかりと伝えられるのであれば、短くてもかまいません。
 - エ. 概要説明後、説明の内容や探究学習レポートの内容について面接者から質問を行います。

小論文課題

志望する学部・学科に出題されている34～37頁にある複数の課題から1つ選択し、本学所定の原稿用紙に1,000字程度で記述してください。(自筆記入・鉛筆不可)

試験会場

オンライン面接58頁参照

千葉商科大学 市川キャンパスでの対面面接（面接控室〔集合場所〕は、当日学内に掲示します）、またはオンライン面接（**A** プレゼンテーション型、**D** 探究学習評価型は除く）

給費生選抜について

81頁「7.(1)授業料等減免制度」参照

給費生総合型選抜の合格者の中からその成績により、初年度年間授業料半額免除の給費生を選抜します。所定の成績基準を満たすことで2年次以降も減免を継続することができます。

再受験

⚠文化・スポーツ実績総合型選抜には出願できません

不合格となった場合でも、次期以降の入試を受験することができます。その場合は、インターネット出願サイトからあらためて出願登録の上、入学検定料を支払い、出願書類を再度提出してください。(詳細は54頁参照)

その他

第1志望学科が不合格になった際、第2志望学科の選考対象となる場合があります。(商経学部のみ)

併願総合型選抜

出願資格

次の区分の条件を満たす者とします。

A 活動評価型

1. 高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者
2. 本学および志望学部・学科のアドミッション・ポリシー（1～9頁）を理解している者
3. 出願時直近の学期までの全体の学習成績の状況が3.7以上の者で、高等学校等在籍中に生徒会活動、文化・スポーツ活動、課外活動等（特別活動、ボランティア活動含む）における活動実績がある者

B 学力評価型

1. 高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者
2. 本学および志望学部・学科のアドミッション・ポリシー（1～9頁）を理解している者

出願書類

⚠ 出願登録を誤ってしまった場合 ➡67頁

出願区分 ➡ A 活動評価型 B 学力評価型

No.	出 願 書 類	出願区分		書 式 等	参照頁
		A	B		
1	志願票 	●	●	インターネット出願サイトに 出願登録後、A4サイズで印刷 してください。	62
2	出願書類 チェックシート 	●	●	提出書類チェック欄に○を記入し、 出願書類に不足が無いよう 提出してください。	
3	志望動機書・修学計画書 	●		自筆記入、鉛筆不可。	
4	検定資格取得報告書 	●	●	・インターネット出願サイトに 出願登録後、A4サイズで印刷 してください。 ・検定資格の取得等が無く登録 していない場合でも必ず提出 してください。	64 ・ 70、71
5	英語検定試験等 成績証明書		※	・ B 学力評価型 で英語みなし 得点を申請して出願する者のみ 必須 ・ 証明資料の提出がない場合 は、みなし得点の付与ができません。	24
6	活動実績報告書 	●	●	自筆記入、鉛筆不可。	
7	活動実績説明書 	●		自筆記入、鉛筆不可。	
8	活動実績証明資料 	●	※	・ 検定資格取得報告書または 活動実績報告書に記載した 実績の証明資料を提出して ください。 ・ 証明資料を提出する場合は、 資料に対応する検定資格取得 報告書または活動実績報告書 の後ろにまとめてクリップ留 めして提出してください。 (A4サイズ、コピー可)	70、71
9	小論文 	●		自筆記入、鉛筆不可。	34～37
10	調査書	●	●	厳封したものとします。	72
11	診断書等	※	※	・ 疾病等により受験および 修学に配慮を必要とする 場合は提出してください。 ・ 出願前に必ず本学入学 センターに相談してください。	57
12	卒業生子女等入学 減免制度申込書 	※	※	・ 卒業生子女等入学減免 制度に申し込みをする 場合は、申込書を他の 出願書類とともに提出 してください。 ・ 出願時のみの受付とな り、入学手続後(入学 金納入後)の受付は できませんので注意 してください。	81

(注) ●印は全員提出してください。※は該当者のみ提出してください。

 からダウンロード

出願書類チェックシート、志望動機書・修学計画書、
活動実績報告書、活動実績説明書、小論文



卒業生子女等
入学減免制度申込書



試験日程等

A 活動評価型

出願受付期間	試験日	選考開始時刻	合格発表日	入学手続締切日	
				第1次	第2次
2025年 9月16日(火) ～9月25日(木) 16:00 [受験票公開日] 9月30日(火) 17:00～	▶ 10月18日(土)	9:30～ または 13:30～ 〔受験票記載の集合時刻までに所定の面接控室に入室してください。〕	▶ 11月1日(土) 17:00	▶ 2026年 1月5日(月) 12:00	▶ 2026年 2月3日(火) 12:00

B 学力評価型

出願受付期間	試験日	選考時刻	合格発表日	入学手続締切日	
				第1次	第2次
2025年 11月25日(火) ～12月3日(水) 16:00 [受験票公開日] 12月8日(月) 17:00～	▶ 12月13日(土)	10:00～:基礎学力試験 13:30～:面接審査 ・受験票記載の集合時刻までに所定の試験場に入室してください。 ・必要に応じて昼食を持参してください。〕	▶ 12月19日(金) 17:00 [郵送日] 12月20日(土)	▶ 2026年 3月2日(月) 12:00	▶ 2026年 3月13日(金) 12:00

- (注) 1. 出願および第2次入学手続の提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。
 2. 同時期に実施する総合型選抜、特別選抜に同時出願することはできません。
 3. 受験票には、受験番号、集合時間等が記載されています。68頁の説明に従い、各自で印刷し試験当日に持参してください。

選考方法・選考配点

△英語みなし得点付与⑥ (学力評価型のみ)

A 活動評価型

提出書類の審査および面接により合否を総合的に判定します。面接は20分程度の個人面接とし、3分間程度の自己アピールを含みます。

出願区分	評価方法	商経学部	総合政策学部	サービス創造学部	人間社会学部
活動評価型	書類審査	40点	40点	40点	40点
	面接審査	60点	60点	60点	60点
	合 計	100点	100点	100点	100点

B 学力評価型

- (1) 提出書類の審査、基礎学力試験および面接により合否を総合的に判定します。面接は、15分程度の個人面接とします。なお、基礎学力試験を受験しなかった場合は、受験を辞退したものとみなし、面接審査の受験を認めません。また、入学検定料の返還対象となりません。

出願区分	評価方法	商経学部	総合政策学部	サービス創造学部	人間社会学部
学力評価型	書類審査	30点	30点	30点	30点
	基礎学力試験	300点	300点	300点	300点
	面接審査	10点	10点	10点	10点
	合 計	340点	340点	340点	340点

- (2) 基礎学力試験について

教 科	科 目	選択区分	試験時間	配点	解答方式
外 国 語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	必須	10:00～10:30 (30分)	100点	マーク方式
国 語	「現代の国語、言語文化」(古文・漢文を除く)	2科目 を選択 当日選択	11:00～12:00 (60分)	各 100点	
地 理 歴 史 公 民	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」 「公共、政治・経済」から 1 科目選択 注1				
数 学	「数学Ⅰ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)注2」				

- (注) 1. 地理歴史・公民からは「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「公共、政治・経済」のうちいずれか1つのみ選択可とする。
 2. 数学Aにおいては、「数学と人間の活動」を含まない。

(3) 基礎学力試験 英語のみなし得点について

基礎学力試験では、本学が指定する英語検定試験の基準（下表参照）を満たし、出願登録の際に申請の上、その証明資料が提出された場合、「みなし得点」を付与し、外国語試験の得点として扱います。（証明資料については70、71頁を参照）

なお、本学の外国語試験の受験有無は当日選択とし、外国語試験を受験した場合は、「みなし得点」と比較して高い方の点数を合否判定に使用します。

みなし得点はインターネット出願サイト「マイページ」で公開される受験票で得点付与の有無を確認できます。

みなし得点对応英語検定試験等一覧表

資格区分	検定試験等 (主催団体等)	英語みなし得点			
		100点	90点	80点	70点
英語	実用英語技能検定 (日本英語検定協会)	1級2,304以上 または準1級合格	準1級1,980以上 または2級合格	2級1,829以上 または準2級プラス合格	準2級プラス1,728以上 または準2級合格
	TEAP	309以上	225以上	174以上	135以上
	TEAP CBT	600以上	420以上	325以上	235以上
	GTEC® (株式会社ベネッセコーポレーション)	1,180以上	930以上	810以上	680以上
	TOEIC® (L&R/S&W)	1,560以上	1,150以上	880以上	625以上
	TOEIC Bridge® (L&R/S&W)		170以上	150以上	129以上
	TOEFL iBT®	72以上	42以上		
	IELTS™	5.5以上	4.0以上		
	ケンブリッジ英語検定 英語検定 (全国商業高等学校協会)	160以上	140以上	130以上	120以上 1 級

- (注) 1. 2023年4月から出願時まで取得した資格に限ります。
 2. 実用英語技能試験の S-CBT のスコアも可とします。
 3. GTEC® は、オフィシャルスコアのみとし、検定版 (Basic/Advanced) または CBT タイプのいずれかとします。
 4. TOEIC® は、IP テストは不可とし、TOEIC® (S&W) のスコアを2.5倍にして L&R のスコアと合算したスコアとします。
 5. IELTS™ は、アカデミック・モジュールとします。
 6. ケンブリッジ英語検定は、A2 Key または A2 Key for Schools レベル以上のいずれかとします。

小論文課題（活動評価型のみ）

志望する学部・学科に出題されている34～37頁にある複数の課題から1つ選択し、本学所定の原稿用紙に1,000字程度で記述してください。（自筆記入・鉛筆不可）

試験会場

オンライン面接58頁参照

1. 学力評価型の基礎学力試験は、千葉商科大学市川キャンパスおよび地方会場（仙台）で実施します。（85頁「地方会場」参照）
 なお、志願者数が会場収容人数を超過した場合は、千葉商科大学市川キャンパスで受験していただくことがあります。
2. 面接審査は、千葉商科大学市川キャンパスでの対面面接（面接控室〔集合場所〕は、当日学内に掲示します）、またはオンライン面接で実施します（**B** 学力評価型を除く）。
 学力評価型の基礎学力試験を地方会場（仙台）で受けた受験生の面接審査は、同一会場においてオンラインで実施します。

給費生選抜について（学力評価型のみ）

81頁「7.(1)授業料等免除制度」参照

併願総合型選抜（学力評価型）の合格者のうち、成績上位者より初年度年間授業料半額免除の給費生を選抜します。所定の成績基準を満たすことで2年次以降も減免を継続することができます。

その他



B 学力評価型の特徴については、10頁を確認してください。

第1次入学手続き完了をもって専願（志望学部への入学を第1志望とする）として扱います。そのため万が一入学手続き完了後、入学を辞退された場合でも、納入された入学時納入金（入学金および学費等）の返還はできません。



証明資料がなくて
困ったときは
→70頁、71頁



わからないことは
「Q&A(よくある質問)」を
チェック
→83頁

一般総合型選抜

出願資格・出願区分

次の4つの条件を満たす者としてします。

1. 次のいずれかに該当する者※

- ア. 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者
- イ. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者
- ウ. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- エ. 国際バカロレア（IB）ディプロマを取得している者および2026年3月までに取得見込みの者
- オ. 本学において、個別入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者

※ア以外の要件で出願を希望する者は、8月25日（月）までに入学センターに問い合わせください。

2. 本学志望学部への入学を第1志望とする者

3. 本学および志望学部・学科のアドミッション・ポリシー（1～9頁）を理解している者

4. 次の[A]～[C]のいずれかに該当する者

[A] 適性試験型

出願時直近の学期（卒業者は卒業時）までの全体の学習成績の状況が3.0以上の者

[B] 検定資格評価型

出願時直近の学期（卒業者は卒業時）までの全体の学習成績の状況が3.0以上の者で、本学の指定する検定試験において、取得資格のポイント合計が4ポイント以上の者（73頁「検定資格ポイント表」参照）

[C] 活動評価型

出願時直近の学期（卒業者は卒業時）までの全体の学習成績の状況が3.0以上の者で、高等学校等在籍中に生徒会活動、文化・スポーツ活動、課外活動等（特別活動、ボランティア活動含む）における活動実績がある者

出願書類

⚠ 出願登録を誤ってしまった場合⇒67頁

出願区分→ **A** 適性試験型 **B** 検定資格評価型 **C** 活動評価型

No.	出 願 書 類	出願区分			書 式 等	参照頁
		A	B	C		
1	志願票 ネット出願	●	●	●	インターネット出願サイトに登録後、A4サイズで印刷してください。	62
2	出願書類チェックシート 本学Web	●	●	●	提出書類チェック欄に○を記入し、出願書類に不足が無いよう提出してください。	
3	志望動機書・修学計画書 本学Web	●	●	●	自筆記入、鉛筆不可。	
4	検定資格取得報告書 ネット出願	●	●	●	・インターネット出願サイトに登録後、A4サイズで印刷してください。 ・検定資格の取得等が無く登録していない場合でも必ず提出してください。	64 ・ 70,71
5	活動実績報告書 本学Web	●	●	●	自筆記入、鉛筆不可。	
6	活動実績説明書 本学Web	●	●	●	自筆記入、鉛筆不可。	
7	活動実績証明資料 ?	※	●	●	・検定資格取得報告書または活動実績報告書に記載した実績の証明資料を提出してください。 ・証明資料を提出する場合は、資料に対応する検定資格取得報告書または活動実績報告書の後ろにまとめてクリップ留めして提出してください。(A4サイズ、コピー可) B 、 C で出願する場合は必ず提出してください。	70,71
8	小論文 本学Web	●	●	●	自筆記入、鉛筆不可。	34～37
9	調査書等	●	●	●	厳封したものとします。	72
10	自己申告書 本学Web	※	※	※	高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者、国際バカロレア(IB)ディプロマ取得(見込み)者、高等学校の調査書保管期間を超過した者等で調査書の提出ができない場合は、提出してください。	
11	診断書等	※	※	※	・疾病等により受験および修学に配慮を必要とする場合は提出してください。 ・出願前に必ず本学入学センターに相談してください。	
12	卒業生子女等入学減免制度申込書 本学Web	※	※	※	・卒業生子女等入学減免制度に申し込みをする場合は、申込書を他の出願書類とともに提出してください。 ・出願時のみの受付となり、 <u>入学手続後(入学金納入後)の受付はできません</u> ので注意してください。	81

(注) ●印は全員提出してください。※は該当者のみ提出してください。



C 活動評価型の出願書類についての補足事項

4. 検定資格取得報告書

記入(入力)した内容を、6. 活動実績説明書に記入する場合は、必ず証明資料を添付してください。

5. 活動実績報告書

記入した内容を、6. 活動実績説明書に記入する場合は、必ず証明資料を添付してください。

+

6. 活動実績説明書

・下記4. 5. の報告書に記入した中から、特にアピールしたい内容を1～3つ選び、記入してください。

4. 検定資格取得報告書

5. 活動実績報告書

・活動実績内容(名称、級・順位、主催者名等)、資料番号を必ず記入してください。

+

資料番号3
資料番号2
資料番号1

7. 活動実績証明資料

下記の情報が全て記載されている資料とします。

- ・本人氏名 ・名称(第○回 ○○大会)
- ・活動した年月日(検定等証明書は発行年月日)
- ・主催者 ・ポジション ・成績結果

※複数枚の資料に分かれても情報が確認できれば可。



からダウンロード

出願書類チェックシート、志望動機書・修学計画書、
活動実績報告書、活動実績説明書、小論文、自己申告書卒業生子女等
入学減免制度申込書

試験日程等

A 適性試験型

出願受付期間	適性試験日	選考開始時刻	面接試験日	選考開始時刻
2025年 9月16日(火) ～9月25日(木) 16:00 〔受験票公開日〕 9月30日(火) 17:00～	10月11日(土)	9:30～ または 11:15～ 〔受験票記載の集合時刻までに所定の試験室に入室してください。〕	10月19日(日)	9:30～ または 13:30～ 〔受験票記載の集合時刻までに所定の面接控室に入室してください。〕

合格発表日	入学手続締切日	
	第1次	第2次
11月1日(土) 17:00	2025年11月12日(水) 12:00	2026年2月3日(火) 12:00

- (注) 1. 出願および第2次入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。
 2. 同時期に実施する総合型選抜、特別選抜に同時出願することはできません。
 3. 受験票には、受験番号、集合時間等が記載されています。68頁の説明に従い、各自で印刷し試験当日に持参してください。

B 検定資格評価型、C 活動評価型

期 別	出願受付期間	試 験 日	選考開始時刻	合格発表日	入学手続締切日	
					第1次	第2次
10月期	2025年 9月16日(火) ～9月25日(木) 16:00 〔受験票公開日〕 9月30日(火) 17:00～	10月19日(日)	9:30～ または 13:30～ 〔受験票記載の集合時刻までに所定の面接控室に入室してください。〕	11月 1日(土) 17:00	2025年 11月12日(水) 12:00	2026年 2月3日(火) 12:00
12月期	2025年11月25日(火) ～12月 3日(水) 16:00 〔受験票公開日〕 12月 8日(月) 17:00～	12月13日(土)		12月19日(金) 17:00 〔郵送日〕 12月20日(土)	2026年 1月5日(月) 12:00	

- (注) 1. 出願および第2次入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。
 2. 同時期に実施する総合型選抜、特別選抜に同時出願することはできません。
 3. 受験票には、受験番号、集合時間等が記載されています。68頁の説明に従い、各自で印刷し試験当日に持参してください。

選考方法・選考配点

A 適性試験型

- (1) 提出書類の審査、適性試験および面接により可否を総合的に判定します。面接は、20分程度の個人面接とし、3分間程度の自己アピールを含みます。なお、適性試験を受験しなかった場合は、受験を辞退したものとみなし、面接審査の受験を認めません。また、入学検定料の返還対象となりません。

出願区分	評価方法	商経学部	総合政策学部	サービス創造学部	人間社会学部
適性試験型	書類審査	30点	20点	30点	20点
	適性試験	10点	20点	10点	20点
	面接審査	60点	60点	60点	60点
	合 計	100点	100点	100点	100点

- (2) 適性試験は、基礎学力を確認する出題（国語、英語、数学、総合問題）とし、パソコンを使用した CBT（Computer Based Testing の略）方式（択一式）で実施します。

試験時間は60分です。（解答方法の説明を除き、解答時間60分）

計算用紙（A4サイズ）1枚を配付します。

B 検定資格評価型、C 活動評価型

提出書類の審査および面接により可否を総合的に判定します。面接は、20分程度の個人面接とし、3分間程度の自己アピールを含みます。

出願区分	評価方法	商経学部	総合政策学部	サービス創造学部	人間社会学部
検定資格評価型	書類審査	40点	40点	40点	40点
	面接審査	60点	60点	60点	60点
	合 計	100点	100点	100点	100点
活動評価型	書類審査	40点	40点	40点	40点
	面接審査	60点	60点	60点	60点
	合 計	100点	100点	100点	100点

小論文課題

志望する学部・学科に出題されている34～37頁にある複数の課題から1つ選択し、本学所定の原稿用紙に1,000字程度で記述してください。（自筆記入・鉛筆不可）

試験会場

オンライン面接58頁参照

1. 適性試験型の適性試験は千葉商科大学市川キャンパスおよびテストセンターで実施します。テストセンター会場は、札幌市、青森市、仙台市、水戸市、新潟市、長野市、那覇市です。（85頁「地方会場」参照）

なお、志願者数が会場収容人数を超過した際は、千葉商科大学市川キャンパスで受験することになる場合があります。

2. 面接審査は、千葉商科大学市川キャンパスでの対面面接（面接控室〔集合場所〕は、当日学内に掲示します）またはオンライン面接で実施します。

再受験

⚠文化・スポーツ実績総合型選抜には出願できません

不合格となった場合でも、次期以降の入試を受験することができます。その場合は、インターネット出願サイトからあらためて出願登録の上、入学検定料を支払い、出願書類を再度提出してください。（54頁参照）

その他

第1志望学科が不合格になった際、第2志望学科の選考対象となる場合があります。（商経学部のみ）

外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜

出願資格・出願区分

以下5つの条件を満たす者としてします。

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者
2. 本学および志望学部・学科のアドミッション・ポリシー（1～9頁）を理解している者で、本学および志望学部への入学を第1志望とする者
3. 外国籍を有する者、または日本国籍を取得して6年以内の者
4. 入国後の在留期間が通算で9年以内の者
5. 次のいずれかに該当し、その成績通知書等を提出できる者
 - ただし、いずれの試験も2024年6月以降に実施したものに限り
 - ア. 日本語能力試験（JLPT）のN2レベル以上に合格した者
 - イ. 日本留学試験（EJU）の日本語の得点が260点以上の者（記述の得点含む）
 - ウ. 実用日本語検定（J.TEST）A-C レベルの得点が649点以上の者

出願書類

⚠ 出願登録を誤ってしまった場合 ➡67頁

No.	出 願 書 類	提出 区分	書 式 等	参照頁
1	志願票 	●	インターネット出願サイトに 出願登録後、A4サイズで印刷して ください。	62
2	出願書類 チェックシート 	●	提出書類チェック欄に○を記入し、 出願書類に不足が無いよう提出 してください。	
3	志望動機書・修学計画書 	●	自筆記入、鉛筆不可。	
4	検定資格取得報告書 	●	・インターネット出願サイトに 出願登録後、A4サイズで印刷して ください。 ・検定資格の取得等が無く登録 していない場合でも必ず提出して ください。	64 70、71
5	活動実績報告書 	●	自筆記入、鉛筆不可。	
6	活動実績証明資料 	※	・検定資格取得報告書または活動 実績報告書に記載した実績の証 明資料を提出してください。 ・証明資料を提出する場合は、 資料に対応する検定資格取得報 告書または活動実績報告書の後 ろにまとめてクリップ留めして 提出してください。（A4サイズ、 コピー可）	70、71
7	小論文 	●	自筆記入、鉛筆不可。	34～37
8	調査書	●	厳封したものとします。	72
9	在留カードのコピー	※	外国籍の者のみ 在留カード（両面）のコピーを 提出してください。	
10	〈日本語の能力に関する証明書〉 ・日本留学試験（EJU）の受験票 のコピー ・日本語能力試験（JLPT）の成 績通知書等のコピー ・実用日本語検定（J.TEST）の 成績証明書等のコピー	●	・左記の書類のうち、提出可能な ものを1点以上提出してください。 ・いずれの検定試験も、 2024年6 月以降に実施したもの とします。 ＜EJUについて＞ 活動実績報告書に受験番号を記入 の上、受験票のコピーを提出して ください。なお、 2025年6月実 施分までを対象 とします。 ＜JLPTについて＞ N1またはN2の成績通知書等の コピーを提出してください。 ＜J.TESTについて＞ A-C レベルの成績通知書等の コピーを提出してください。	
11	診断書等	※	・疾病等により受験および修学 に配慮を必要とする場合は提出 してください。 ・出願前に必ず本学入学センター に相談してください。	57
12	卒業生子女等入学 減免制度申込書 	※	・卒業生子女等入学減免制度に 申し込みをする場合は、申込書 を他の出願書類とともに提出して ください。 ・出願時のみの受付となり、 <u>入 学手続後（入学金納入後）の受 付はできません</u> ので注意して ください。	81

（注）●印は全員提出してください。※は該当者のみ提出してください。

 からダウンロード

出願書類チェックシート、志望動機書・
修学計画書、活動実績報告書、小論文



卒業生子女等
入学減免制度申込書



試験日程等

期 別	出願受付期間	試 験 日	選考開始時刻	合格発表日	入学手続締切日	
					第1次	第2次
10月期	2025年 9月16日(火) ～ 9月25日(木) 16:00 〔受験票公開日〕 9月30日(火) 17:00～	10月19日(日)	9:30～ または 13:30～ 〔受験票記載の集合時刻までに所定の面接控室に入室してください。〕	11月 1日(土) 17:00	2025年 11月12日(水) 12:00	2026年 2月3日(火) 12:00
12月期	2025年11月25日(火) ～12月 3日(水) 16:00 〔受験票公開日〕 12月 8日(月) 17:00～	12月13日(土)		12月19日(金) 17:00 〔郵送日〕 12月20日(土)	2026年 1月 5日(月) 12:00	

- (注) 1. 出願および第2次入学手続きの提出書類は郵送受付とし、**締切日消印有効**とします。
 2. **同時期に実施する総合型選抜、特別選抜に同時出願することはできません。**
 3. 受験票には、受験番号、集合時間等が記載されています。68頁の説明に従い、各自で印刷し試験当日に持参してください。

選考方法・選考配点

提出書類の審査および面接により合否を総合的に判定します。面接は、20分程度の個人面接とし、3分間程度の自己アピールを含みます。

評価方法	商経学部	総合政策学部	サービス創造学部	人間社会学部
書類審査	30点	30点	30点	30点
面接審査	60点	60点	60点	60点
日本語試験	10点	10点	10点	10点
合 計	100点	100点	100点	100点

小論文課題

志望する学部・学科に出題されている34～37頁にある対象の課題について、本学所定の原稿用紙に600字程度で記述してください。(自筆記入・鉛筆不可)

試験会場

オンライン面接58頁参照

千葉商科大学 市川キャンパスでの対面面接（面接控室〔集合場所〕は、当日学内に掲示します）、またはオンライン面接

再受験

不合格となった場合でも、次期以降の入試を受験することができます。その場合は、インターネット出願サイトからあらためて出願登録の上、入学検定料を支払い、出願書類を再度提出してください。(54頁参照)

その他

第1志望学科が不合格になった際、第2志望学科の選考対象となる場合があります。(商経学部のみ)

文化・スポーツ実績総合型選抜

出願資格

次の5つの条件を満たす者としてします。

1. 高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者
2. 本学志望学部への入学を第1志望とし、本学の他の入試区分を受験していない者
3. 本学および志望学部・学科のアドミッション・ポリシー（1～9頁）を理解し、入学後当該種目を継続する意志のある者
4. 出願時直近の学期までの全体の学習成績の状況が3.0以上の者
5. 本学が指定する種目で下記(1)～(3)のいずれかの成績を収め、本学学生課が出願を許可した者

A 特待生選抜型

- (1) 高等学校の部活動に所属し、地区大会（都道府県大会上位入賞含む）（注2）以上において実際に出場した者
- (2) 高等学校外のクラブに所属し、地区大会（都道府県大会上位入賞含む）（注2）以上において実際に出場した者
- (3) その他、文化・スポーツの分野で上記以外の大会等において顕著な活動実績のある者

B 一般選抜型

- (1) 高等学校の部活動に所属し、都道府県大会以上において実際に出場した者
- (2) 高等学校外のクラブに所属し、都道府県大会以上において実際に出場した者
- (3) その他、文化・スポーツの分野で上記以外の大会等において顕著な活動実績のある者

（注）1. 成績は高等学校在学中に収めた成績とします。

2. 地区大会とは関東大会、関東新人戦およびこれらの大会に準じると本学学生課が認めた大会とします。

対象種目

A 特待生選抜型

硬式野球、卓球、ラグビーフットボール、吹奏楽 計4種目

B 一般選抜型

アメリカンフットボール、空手道、弓道、硬式庭球、硬式野球、サッカー、少林寺拳法、女子軟式野球、ソフトテニス、卓球、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、ボウリング、ラグビーフットボール、吹奏楽 計16種目

エントリーについて

1. 日程

期 別	エントリー期間	セレクション実施等通知発送日（注）	出願可否通知発送日
10月期	2025年 7月18日（金）～ 8月 1日（金）必着	8月 8日（金）	9月 5日（金）
12月期	2025年10月10日（金）～10月24日（金）必着	10月31日（金）	11月14日（金）

（注）1. セレクションの詳細はエントリー期間終了後、日程・内容を該当者宛に郵送で連絡します。

2. エントリー状況等によりセレクションを実施せず、提出書類等で出願可否を判断する場合があります。

2. エントリー方法

次の(1)～(3)を確認し、エントリーしてください。

(1) エントリー書類

- ・エントリーシート（本学所定）※**A 特待生選抜型エントリー者は第1志望、第2志望学科を記入**
- ・宛名ラベル（本学所定）
- ・クラブ活動等の活動実績証明資料（実際に大会に出場した事が確認できるパンフレット、新聞記事および雑誌記事等）※**A4サイズ／本人氏名、大会名、大会日、大会の結果や成績が記載されているもの**

(2) エントリー方法等

各期のエントリー締切日（必着）までに、本学 Web サイトからエントリーに関する個人情報を登録の上、エントリー書類をダウンロードし、証明資料とあわせて提出してください。本学学生課で書類審査等を行い出願許可者を決定します。

[\[本学で学びたい方\]](#)→[\[CUC-NAVI\]](#)→[\[入試案内\]](#)→[\[入試情報\]](#)→[\[総合型選抜\]](#)→[\[文化・スポーツ実績総合型選抜\]](#)



(3) その他

- ・12月期については、10月期の出願状況によって一部種目で募集を実施しない場合があります。
- ・出願許可者には、出願許可学科とインターネット出願登録時に必要なパスワードを、郵送で通知します。

出願書類

⚠ 出願登録を誤ってしまった場合 → 67頁

No.	出 願 書 類	提出区分	書 式 等	参照頁
1	志願票 	●	インターネット出願サイトに登録後、A4サイズで印刷してください。	62
2	出願書類 チェックシート 	●	提出書類チェック欄に○を記入し、出願書類に不足が無いよう提出してください。	
3	志望動機書・修学計画書 	●	自筆記入、鉛筆不可。	
4	検定資格取得報告書 	●	・インターネット出願サイトに登録後、A4サイズで印刷してください。 ・検定資格の取得等が無く登録していない場合でも必ず提出してください。	64 ・ 70、71
5	活動実績報告書 	●	・自筆記入、鉛筆不可。 ・エントリーシートに記入した実績等を記入してください。	
6	活動実績証明資料 	※	・検定資格取得報告書または活動実績報告書に記載した実績の証明資料を提出してください。 ・証明資料を提出する場合は、資料に対応する検定資格取得報告書または活動実績報告書の後ろにまとめてクリップ留めして提出してください。(A4サイズ、コピー可) ・活動実績証明資料は、 <u>エントリーの際提出した資料の他に追加提出したい場合のみ提出してください。</u>	
7	誓約書	●	自筆記入、鉛筆不可。 本学学生課が出願を許可した際、お渡しする書類です。	
8	小論文 	●	自筆記入、鉛筆不可。	
9	調査書	●	厳封したものとします。	72
10	診断書等	※	・疾病等により受験および修学に配慮を必要とする場合は提出してください。 ・出願前に必ず本学入学センターに相談してください。	57
11	卒業生子女等入学金 減免制度申込書 	※	・卒業生子女等入学金減免制度に申し込みをする場合は、申込書を他の出願書類とともに提出してください。 ・出願時のみの受付となり、入学手続後(入学金納入後)の受付はできませんので注意してください。	81

(注) ●印は全員提出してください。※は該当者のみ提出してください。



からダウンロード

出願書類チェックシート、志望動機書・修学計画書、
活動実績報告書、小論文卒業生子女等
入学金減免制度申込書

試験日程等

期 別	出願受付期間	試 験 日	選考開始時刻	合格発表日	入学手続締切日	
					第1次	第2次
10月期	2025年 9月16日(火) ～ 9月25日(木) 16:00 〔受験票公開日〕 9月30日(火) 17:00～	10月18日(土)	9:30～ または 13:30～ 〔受験票記載の集合時刻までに所定の面接控室に入室してください。〕	11月 1日(土) 17:00	2025年 11月12日(水) 12:00	2026年 2月3日(火) 12:00
12月期	2025年11月25日(火) ～12月 3日(水) 16:00 〔受験票公開日〕 12月 8日(月) 17:00～	12月13日(土)		12月19日(金) 17:00 〔郵送日〕 12月20日(土)	2026年 1月 5日(月) 12:00	

- (注) 1. 出願および第2次入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。
 2. 同時期に実施する総合型選抜、特別選抜に同時出願することはできません。
 3. 受験票には、受験番号、集合時間等が記載されています。68頁の説明に従い、各自で印刷し試験当日に持参してください。

選考方法・選考配点

提出書類の審査および面接により合否を総合的に判定します。面接は、20分程度の個人面接とし、3分間程度の自己アピールを含みます。

出願区分	評価方法	商経学部	総合政策学部	サービス創造学部	人間社会学部
特待生選抜型	書類審査	40点	40点	40点	40点
	面接審査	60点	60点	60点	60点
	合 計	100点	100点	100点	100点
一般選抜型	書類審査	40点	40点	40点	40点
	面接審査	60点	60点	60点	60点
	合 計	100点	100点	100点	100点

小論文課題

志望する学部・学科に出題されている34～37頁にある複数の課題から1つ選択し、本学所定の原稿用紙に1,000字程度で記述してください。(自筆記入・鉛筆不可)

試験会場

オンライン面接58頁参照

千葉商科大学 市川キャンパスでの対面面接（面接控室〔集合場所〕は、当日学内に掲示します）、またはオンライン面接

学費等減免について

81頁「7.(1)授業料等減免制度」参照

出願区分A特待生選抜型において、特に優秀な文化活動実績またはスポーツ活動実績を有する者から、初年度年間授業料全額または半額免除の文化・スポーツ特待生を選抜します。所定の基準を満たすことで2年次以降も減免を継続することができます。

再受験

不合格となった場合でも、次期以降の入試を受験することができます。その場合は、インターネット出願サイトからあらためて出願登録の上、入学検定料を支払い、出願書類を再度提出してください。再エントリーは不要です。(54頁参照)

小論文課題一覧

志望する学部・学科に出題されている複数の課題から1つ選択し、本学所定の原稿用紙に1,000字（外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜は600字）程度で記述してください（自筆記入・鉛筆不可）。記述内容を面接で確認することがあります。参考文献は所定の記入欄に書ききれない場合は別紙に記入してください（様式任意、Word等のパソコン作成可）。

なお、学部・学科によっては、選抜により課題が異なる場合があります。必ず選抜区分を確認してください。選択対象ではない課題を提出すると減点もしくは審査対象外となる場合があります。

商経学部…34頁 総合政策学部…34～35頁 サービス創造学部…36頁 人間社会学部…37頁

商経学部 商学科・経営学科	
選抜区分	課 題
公募制学校推薦型選抜 ・学業評価型	① 近年、世界中の観光地で訪問客の著しい増加が問題となっています。この現象は「オーバーツーリズム」と呼ばれ、地域社会や自然環境に多くの弊害をもたらしています。ここでは、あなたの住む地域や訪れたことのある観光地などでオーバーツーリズムが起きている具体的な事例を挙げた上で、その問題にどのように対処するべきかを関連する文献・資料やデータを参照しながら論じてください。 ② 男性は働き、女性は家庭を守るべきといったような「性別に基づく役割分担」に対し、近年、社会全体で見直しが進んでいます。ここでは、あなたが問題意識を持つ「性別に基づく役割分担」の具体的な事例を挙げた上で、そのような役割分担が現代社会において受け入れられるべきか否かを、関連する文献・資料やデータを参照しながら論じてください。 ③ あなたは、小規模なビジネスを始めることを考えています。関連する企業や団体のビジネスモデルやインタビュー記事などを調べた上で、数人で運営可能な形でビジネス化するアイデアを考案してください。その際、事業の目的、提供する商品・サービス、ターゲット顧客、販売方法などを明確にしてください。
給費生総合型選抜 ・プレゼンテーション型 ・検定資格評価型 ・卒業教員連携型	
併願総合型選抜 ・活動評価型	
一般総合型選抜 ・活動評価型	
文化・スポーツ実績総合型選抜	
外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜	① あなたの出身国（地域）と日本における文化や生活の違いについて、日本における自身の体験を踏まえて、印象的な点を1つ挙げてください。さらに、その違いが出身国（地域）もしくは日本における「強み」や「課題」と、どのように関連しているか論じてください。

総合政策学部 経済学科	
選抜区分	課 題
公募制学校推薦型選抜 ・学業評価型	① ここ数年、日本では物の価格が上昇し、実質賃金は減少している傾向にあると言われています。このような経済状況が経済格差にどのような影響を及ぼしているのかについて、物価上昇に対して実質賃金が追いつかない理由や政府の対策に触れつつ自らの意見を論じてください。 ② 近年、日本国内ではキャッシュレス決済手段が急速に普及しています。キャッシュレス決済の普及が個人の生活や社会にどのような変化や影響をもたらしているのかについて、キャッシュレス決済の利点や欠点に触れつつ自らの意見を論じてください。 ③ インターネット上では様々な情報が発信されており、生活・学習・仕事等の様々な場面で役に立つ情報が手に入るようになってきました。一方で、偽情報・誤情報ははじめとする真偽が不確かな情報が流通することが課題となっています。あなたのこれまでの経験、または、新聞・ニュース記事等の内容にもとづいて、真偽が不確かな情報の事例を紹介してください。そして、真偽が不確かな情報に接した場合にとるべき対処方法を論じてください。
給費生総合型選抜 ・プレゼンテーション型 ・検定資格評価型 ・卒業教員連携型	
併願総合型選抜 ・活動評価型	
一般総合型選抜 ・活動評価型	
文化・スポーツ実績総合型選抜	

総合政策学部 政策情報学科	
選抜区分	課 題
公募制学校推薦型選抜 ・学業評価型	① 地球気候変動の進展に伴い、日本においても歴史上類を見ない規模の暴風雨、暴風雪が発生するようになっていきます。天気予報の精度向上や気象情報アプリケーションの開発が進んだことによって、私たちは事前に多くの情報を入手できるようになりましたが、逃げ遅れてしまう人も中にはいます。 避難指示が発せられて、避難する時間が十分あると考えられるケースにおいても、逃げ遅れる人が発生してしまう原因としてどのようなものが考えられるのでしょうか。そうした原因に対して、あなたが居住する「まち」※はどのような対策を打っていけるでしょうか。多角的かつ具体的に論じてください。 ※あなたが紹介する「まち」の正式名称（千葉県〇〇市、東京都〇〇区、埼玉県〇〇郡〇〇町など）をレポートの中で明記してください。 ② あなたは、あなたが居住している「まち」※^{※1}（市・町・村・区など）の魅力をアピールする広報大使になりました。そこで、その「まち」の特徴や良いところ、場所や人びとの営みなどについて調べたうえで、既存のものにはない、あなたの目で見たい「まち」の事柄に関して、どのようなメディア※^{※2}を用いて伝えてみたいか、具体的な企画内容を書いてください。 給費生総合型選抜プレゼンテーション型の受験生のみ、プレゼンテーションの際に、提出した小論文の企画内容に関する「ラフスケッチ」※^{※3}（イメージの下書き、表現の設計図、アイデアを視覚化したもの）を含めた発表資料を持参してください。 ※1 あなたが紹介する「まち」の正式名称（千葉県〇〇市、東京都〇〇区、埼玉県〇〇郡〇〇町など）をレポートの中で明記してください。 ※2 デザイン（ポスター、キャラクター、ロゴマーク、グッズ、ウェブサイト）、映像（ドキュメンタリー、バラエティ、ドラマ、映画、ミュージックビデオ、アニメーション、プロジェクトマップ）、アプリ、ゲーム、VR など。 ※3 ラフスケッチ持参について 1) プレゼンテーションで提示するラフスケッチは、手書きでもPCで作画したものでもかまいません。 2) 他者の知的財産権を侵害しないよう、十分に注意してください。 ※画像生成AIで作成したものは著作権侵害に該当する場合がありますので使用不可。 3) 作例：以下は、考えられるラフスケッチの事例の一部です（必ずしもこれらに限定されるものではありません）。 ・ワンシーンの画コンテ ・キービジュアル（メインとなるイメージ画像）の素案 ・ロゴやグッズのデザイン案 ・アプリ開発におけるUIデザイン案 ・ホームページのトップ画面案 ・企画のコンセプトを視覚化したビジュアル案 ③ インターネット上では様々な情報が発信されており、生活・学習・仕事等の様々な場面で役に立つ情報が手に入るようになっていきます。一方で、偽情報・誤情報をはじめとする真偽が不確かな情報が流通することが課題となっています。あなたのこれまでの経験、または、新聞・ニュース記事等の内容にもとづいて、真偽が不確かな情報の事例を紹介してください。そして、真偽が不確かな情報に接した場合にとるべき対処方法を論じてください。
給費生総合型選抜 ・プレゼンテーション型 ・検定資格評価型 ・卒業教員連携型	
併願総合型選抜 ・活動評価型	
一般総合型選抜 ・活動評価型	
文化・スポーツ 実績総合型選抜	

総合政策学部 経済学科・政策情報学科	
選抜区分	課 題
外国にルーツを持つ 生徒対象特別選抜	① あなたの出身国（地域）と日本における文化や生活の違いについて、日本における自身の体験を踏まえて、印象的な点を1つ挙げてください。さらに、その違いが出身国（地域）もしくは日本における「強み」や「課題」と、どのように関連しているか論じてください。

サービス創造学部	
選抜区分	課 題
公募制学校推薦型選抜 ・学業評価型 併願総合型選抜 ・活動評価型 一般総合型選抜 ・活動評価型 文化・スポーツ実績総合型選抜	① 次の枠内の文章を参考にして、記述してください。 サービス創造とは、便利さ、快適さ、楽しさなどを生み出し、人や社会の幸福に貢献する活動です。私たちの暮らしは、多様なサービス業によって支えられており、現代はまさにサービス社会だと言えます。 サービス社会では、サービス業界に限らず、ビジネスに関するすべての活動にサービス創造が求められており、その成功はサービス創造の視点や発想の優劣に大きく関わっています。 サービスは、私たちの生活と深くかかわっています。商業施設（コンビニエンスストア、スーパーマーケット、専門店、デパート、ショッピングモールなど）、スポーツ施設（プロ野球の球場、Ｊリーグのスタジアム、スポーツクラブなど）、宿泊施設（旅館、ホテルなど）、交通機関（飛行機、鉄道、バス、タクシーなど）、通信機器（パソコン、インターネット、携帯電話など）、テーマパークなど、利用した経験に基づき、受けたサービスの内容、そのサービスに対する意見・感想、新たな提案について自由に述べてください。 なお、どのようなサービスを取り上げるかは自由であり（上に例示されていないサービスでも可）、上に挙げたすべてのサービスについて述べる必要はありません。
給費生総合型選抜 ・プレゼンテーション型 ・検定資格評価型 ・卒業教員連携型	サービスは、私たちの生活と深くかかわっています。皆さんも、買い物をしたり、スポーツ観戦をしたり、旅行に出かけたりする際、様々なサービスの提供を受けた経験があるでしょう。 私たちが日頃利用している様々なサービスのうち、下記の中から1つを選び、その利用者数を増加させたり、満足度を高めたりするためにはどのようなサービスが有効か、現状と問題点を分析した上で、改善提案（新しい提案）を具体的に述べてください。 ① 商業施設のサービス（コンビニエンスストア、ショッピングモールなど） ② スポーツ施設のサービス（プロ野球の球場、Ｊリーグのスタジアムなど） ③ 宿泊施設のサービス（旅館、ホテルなど） ④ その他のサービス（交通機関、情報通信機器、その他、上に例示されていないサービスなども、自由に取り上げてください）
外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜	サービスは、世界中のいたるところで、私たちの生活と深くかかわっています。皆さんも、買い物をしたり、スポーツ観戦をしたり、旅行に出かけたりする際、様々なサービスの提供を受けた経験があるでしょう。 あなたが出身国で日頃利用していた様々なサービスのうち、下記の中から1つを選び、日本のサービスと比較しながら、利用者の満足度をより向上させるための改善提案（新しい提案）を具体的に述べてください。 ① 商業施設のサービス（スーパーマーケット、ショッピングモールなど） ② スポーツ施設のサービス（サッカースタジアム、フィットネスクラブなど） ③ 宿泊施設のサービス（ホテル、旅館など） ④ 交通機関（飛行機、鉄道、バス、タクシーなど） ⑤ その他のサービス（その他、上に例示されていないサービスなども、自由に取り上げてください）

人間社会学部	
選抜区分	課 題
公募制学校推薦型選抜 ・ 学業評価型	① 今日、「地球温暖化(Global Warming)」の時代は終わり、「地球沸騰化(Global Boiling)」の時代がやってきたとも言われています。一方、世界で2050年温室効果ガス排出実質ゼロを目指す動きが活発化しています。人間社会を構成する家計・企業・政府の各部門は、その実現のためにそれぞれどのような対策を取る必要があるのでしょうか。あなたの考えを具体的に述べてください。 ② 観光を通じた地域活性化は、多くの自治体にとって重要な政策課題となっていますが、その一方で、観光客の集中による環境負荷や地域住民との摩擦といったオーバーツーリズムの問題なども指摘されています。観光による地域活性化を持続可能な形で実現するには何が必要か、あなたの考えを具体的に述べてください。 ③ 近年、伝統行事や催し物などを通じた地域における人々のつながりが希薄になりつつあります。地域において住民に繋がりがあることの重要性を具体的な例を挙げて説明し、地域で人々がつながる方法について提案してください。
給費生総合型選抜 ・ プレゼンテーション型 ・ 検定資格評価型 ・ 卒業教員連携型	
併願総合型選抜 ・ 活動評価型	
一般総合型選抜 ・ 活動評価型	
文化・スポーツ実績総合型選抜	
外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜	① 国籍や民族などの異なる人々が地域で共に生きていくための取り組みについて、具体的な事例や身近な経験をひとつ挙げ、あなたの考えを述べてください。



一般選抜個別試験型（共通事項）

出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2026年3月までにこれに該当する見込みの者（54頁参照）
4. 国際バカロレア（IB）ディプロマを取得している者および2026年3月までに取得見込みの者
5. 本学において、個別入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者（本学個別入学資格審査希望者は、2025年11月21日（金）までに、本学入学センターに問い合わせください）

出願書類

⚠ 出願登録を誤ってしまった場合 ➡ 67頁

No.	出 願 書 類	提出区分	書 式 等	参照頁
1	志願票 	●	インターネット出願サイトに 出願登録後、A4サイズで印刷して ください。	62
2	検定資格取得報告書 	●	・インターネット出願サイトに 出願登録後、A4サイズで印刷し てください。 ・検定資格の取得等が無く登録 していない場合でも必ず提出し てください。	64 ・ 70、71
3	英語検定試験等 成績証明書	※	・前期3科目・給費生選抜で英語 みなし得点を申請して出願する 者のみ必須 ・証明資料の提出がない場合は、 みなし得点の付与ができません。	39
4	検定試験、クラブ活動等の 活動実績証明資料 	※	・実績を証明する資料を提出し てください。 ・証明資料を提出する場合は、 検定資格取得報告書の後ろにま とめてクリップ留めて提出して ください。（A4サイズ、コピー可）	70、71
5	調査書等	●	・厳封したものとします。 ・1回の出願につき1通必要です。 ➡必要通数については57頁	72
6	診断書等	※	・疾病等により受験および修学 に配慮を必要とする場合は提出 してください。 ・出願前に必ず本学入学センタ ーに相談してください。	57
7	卒業生子女等入学金 減免制度申込書 	※	・卒業生子女等入学金減免制度 に申し込みをする場合は、申込 書を他の出願書類とともに提出 してください。 ・出願時のみの受付となり、入 学手続後（入学金納入後）の受 付はできませんので注意して ください。	81

（注）●印は全員提出してください。※は該当者のみ提出してください。

試験会場

84、86頁参照

1. 1月30日（前期3科目・給費生選抜）

千葉商科大学市川キャンパスおよび地方会場（盛岡市、仙台市、郡山市、新潟市、水戸市、高崎市、さいたま市（大宮）、長野市、松本市、静岡市。86頁「地方会場」参照）で実施します。出願時に、希望する試験会場を選択してください。入学検定料支払い後の変更は認めません。また、地方会場で収容人数を超過した場合は、試験場を市川キャンパスに振り替えることがあります。試験場は必ず受験票で確認してください。

2. 1月31日、2月2日、2月28日、3月12日（前期3科目・給費生選抜以外の一般選抜個別試験型）

千葉商科大学市川キャンパスでのみ実施します。

その他

入学検定料について55、56頁参照

1. 受験票は発送されません。
2. 受験票には、受験番号、集合時間等が記載されています。68頁の説明に従い、各自でA4用紙に印刷し、試験当日に持参してください。
3. 一般選抜個別試験型（前期）で複数日に同時出願する場合、および共通テスト型（前期）にも同時出願する場合、入学検定料が割引になります。

一般選抜個別試験型（前期3科目・給費生選抜）

試験日程等

出願受付期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
2026年1月 5日(月) ～1月22日(木) 19:00 〔受験票公開日〕 1月26日(月) 17:00～	1月30日(金)	2月10日(火) 17:00 (郵送日) 2月11日(水)	第1次 2026年 3月 2日(月) 12:00	第2次 2026年 3月13日(金) 12:00

(注) 1. 出願および第2次入学手続の提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。
2. 複数学科の併願はできません。

試験教科・科目等

入室：10：40まで

教科	科目	選択区分	配点	試験時間	解答方式
地理歴史	「歴史総合、世界史探究」	1科目 を選択 当日選択	100点	11:00～12:00 (60分)	マーク方式
公民	「歴史総合、日本史探究」				
数学	「数学Ⅰ、数学A(図形の性質、場合の数と確率) 注2」	必須	100点	13:15～14:15 (60分)	
国語	「現代の国語、言語文化」(古文・漢文を除く)	必須	100点	15:00～16:00 (60分)	
外国語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	必須	100点	15:00～16:00 (60分)	
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価 (全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等)		40点		

(注) 1. 地理歴史・公民からは「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「公共、政治・経済」のうちいずれか1つのみ選択可とする。
2. 数学Aにおいては「数学と人間の活動」を含まない。

英語のみなし得点について

△ 1月30日 前期3科目・給費生選抜のみ

1月30日実施の一般選抜個別試験型（前期3科目・給費生選抜）では、本学が指定する英語検定試験の基準（下表参照）を満たし、出願登録の際に申請の上、その証明資料が提出された場合「のみなし得点」を付与し、外国語試験の得点として扱います。（証明資料については70、71頁を参照）

なお、本学の外国語試験の受験有無は当日選択とし、外国語試験を受験した場合は、「のみなし得点」と比較して高い方の点数を合否判定に使用します。

のみなし得点はインターネット出願サイト「マイページ」で公開される受験票で得点付与の有無を確認できます。

のみなし得点对応英語検定試験等一覧表

資格区分	検定試験等 (主催団体等)	英語のみなし得点			
		100点	90点	80点	70点
英語	実用英語技能検定 (日本英語検定協会)	1級2,304以上 または準1級合格	準1級1,980以上 または2級合格	2級1,829以上 または準2級プラス合格	準2級プラス1,728以上 または準2級合格
	TEAP	309以上	225以上	174以上	135以上
	TEAP CBT	600以上	420以上	325以上	235以上
	GTEC®(株式会社ベネッセコーポレーション)	1,180以上	930以上	810以上	680以上
	TOEIC®(L&R/S&W)	1,560以上	1,150以上	880以上	625以上
	TOEIC Bridge®(L&R/S&W)		170以上	150以上	129以上
	TOEFL iBT®	72以上	42以上		
	IELTS™	5.5以上	4.0以上		
	ケンブリッジ英語検定	160以上	140以上	130以上	120以上
	英語検定(全国商業高等学校協会)				1級

(注) 1. 2023年4月から出願時までに取得した資格に限ります。
2. 実用英語技能試験のS-CBTのスコアも可とします。
3. GTEC®は、オフィシャルスコアのみとし、検定版(Basic/Advanced)またはCBTタイプのいずれかとします。
4. TOEIC®は、IPテストは不可とし、TOEIC®(S&W)のスコアを2.5倍にしてL&Rのスコアと合算したスコアとします。
5. IELTS™は、アカデミック・モジュールとします。
6. ケンブリッジ英語検定は、A2 KeyまたはA2 Key for Schoolsレベル以上のいずれかとします。

給費生選抜について

81頁「7.(1)授業料等減免制度」参照

一般選抜個別試験型（前期3科目・給費生選抜）の成績により、初年度年間授業料半額免除の給費生を選抜します。所定の成績基準を満たすことで2年次以降も減免を継続することができます。



わからないことは
「Q&A(よくある質問)」を
チェック
➡83頁

一般選抜個別試験型（前期3科目・全学部統一試験）

試験日程等

出願受付期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
			第1次	第2次
2026年 1月 5日(月) ～1月22日(木) 19:00 [受験票公開日] 1月26日(月) 17:00～	1月31日(土)	2月10日(火) 17:00 (郵送日) 2月11日(水)	2026年 3月 2日(月) 12:00	2026年 3月13日(金) 12:00

- (注) 1. 出願および第2次入学手続きの提出書類は郵送受付とし、**締切日消印有効**とします。
2. 4学部6学科に同時出願することができます。
3. 前期3科目・全学部統一試験（1月31日）に出願することで、前期3科目・指定科目型に同時出願できます。

試験教科・科目等

入室：10:40まで

教科	科目	選択区分	配点	試験時間	解答方式
地理歴史	「歴史総合、世界史探究」	1科目 を選択 当日選択	100点	11:00～12:00 (60分)	マーク方式
公民	「歴史総合、日本史探究」				
数学	「数学Ⅰ、数学A(図形の性質、場合の数と確率) 注3」	必須	100点	13:15～14:15 (60分)	
国語	「現代の国語、言語文化」(古文・漢文を除く)	必須	100点	15:00～16:00 (60分)	
外国語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	必須	100点	15:00～16:00 (60分)	
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価 (全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等)		40点		

- (注) 1. 英語みなし得点の利用はできません。
2. 地理歴史・公民からは「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「公共、政治・経済」のうちいずれか1つのみ選択可とする。
3. 数学Aにおいては「数学と人間の活動」を含まない。

一般選抜個別試験型（前期3科目・指定科目型）



指定科目型とは・・・

Point!

- 一般選抜個別試験型前期3科目・全学部統一試験（1月31日）に出願することで**前期3科目・指定科目型に追加の入学検定料なく同時出願することが可能です。**
- 一般選抜個別試験型前期3科目・全学部統一試験の成績をもとに、出願学科が指定する科目の得点を2倍し440点満点として合否判定する入試です。

試験日程・試験教科・科目等

上記、一般選抜個別試験型（前期3科目・全学部統一試験）と同様です。
ただし、出願学科の指定科目により配点は異なります。
なお、指定科目型は複数学科の併願はできません。

指定科目

学 科	教 科	科 目	配 点
商 学 科	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ	指定科目のみ 200点満点 (100点×2)
経 営 学 科			
経 済 学 科			
政 策 情 報 学 科	国 語	現代の国語、言語文化 (古文・漢文を除く)	
サービス創造学科			
人 間 社 会 学 科			

(注) 出願学科が指定した科目を受験しなかった場合、通常採点（340点満点）となります。

一般選抜個別試験型（前期2科目・全学部統一試験）

試験日程等

出願受付期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
			第1次	第2次
2026年 1月 5日(月) ～ 1月22日(木) 19:00 〔受験票公開日〕 1月26日(月) 17:00～	2月2日(月)	2月10日(火) 17:00 (郵送日) 2月11日(水)	2026年 3月 2日(月) 12:00	2026年 3月13日(金) 12:00

- (注) 1. 出願および第2次入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。
2. 4学部6学科に同時出願することができます。
3. 前期2科目・全学部統一試験（2月2日）に出願することで、前期2科目・指定科目型に同時出願できます。

試験教科・科目等

入室：10：40まで

教科	科目	選択区分	配点	試験時間	解答方式
外国語	〔英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ〕	2教科 2科目 を選択 当日選択	各100点	11:00～12:30 (90分)	マーク方式
国語	〔現代の国語、言語文化〕(古文・漢文を除く)				
地理歴史	〔歴史総合、日本史探究〕				
公民	〔公共、政治・経済〕から1科目 注2				
数学	〔数学Ⅰ、数学A(図形の性質、場合の数と確率) 注3〕				
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価 (全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等)		40点		

- (注) 1. 英語みなし得点の利用はできません。
2. 地理歴史・公民からは、「歴史総合、日本史探究」、「公共、政治・経済」のうちいずれか1つのみ選択可とする。
3. 数学Aにおいては「数学と人間の活動」を含まない。

一般選抜個別試験型（前期2科目・指定科目型）



指定科目型とは・・・

- 一般選抜個別試験型前期2科目・全学部統一試験（2月2日）に出願することで前期2科目・指定科目型に追加の入学検定料なく同時出願することが可能です。
●一般選抜個別試験型前期2科目・全学部統一試験の成績をもとに出願学科が指定する科目の得点を2倍し340点満点として合否判定する入試です。

試験日程・試験教科・科目等

上記、一般選抜個別試験型（前期2科目・全学部統一試験）と同様です。

ただし、出願学科の指定科目により配点は異なります。

なお、指定科目型は複数学科の併願はできません。

指定科目

学 科	教 科	科 目	配 点
商 学 科	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ	指定科目のみ 200点満点 (100点×2)
経 営 学 科			
経 済 学 科			
政 策 情 報 学 科	国 語	現代の国語、言語文化 (古文・漢文を除く)	
サービス創造学科			
人 間 社 会 学 科			

- (注) 出願学科が指定した科目を受験しなかった場合、通常採点（240点満点）となります。



わからないことは
「Q&A(よくある質問)」を
チェック
➡83頁

一般選抜個別試験型（中期2科目・全学部統一試験）

試験日程等

出願受付期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
			第1次	第2次
2026年 2月 9日(月) ～2月18日(水) 19:00 〔受験票公開日〕 2月24日(火) 17:00～	2月28日(土)	3月 7日(土) 17:00	2026年 3月13日(金) 12:00	2026年 3月24日(火) 12:00

- (注) 1. 出願および第2次入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。
2. 4学部6学科に同時出願することができます。
3. 中期2科目・全学部統一試験（2月28日）に出願することで、中期2科目・指定科目型、主体性評価型に同時出願できます。

試験教科・科目等

入室：10:40まで

教科	科目	選択区分	配点	試験時間	解答方式
外国語	〔英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ〕	2教科 2科目 を選択 当日選択	各100点	11:00～12:30 (90分)	マーク方式
国語	〔現代の国語、言語文化〕(古文・漢文を除く)				
地理歴史	〔歴史総合、日本史探究〕				
公民	〔公共、政治・経済〕から1科目注1				
数学	〔数学Ⅰ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)注2〕				
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価 (全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等)		40点		

- (注) 1. 地理歴史・公民からは、「歴史総合、日本史探究」、「公共、政治・経済」のうちいずれか1つのみ選択可とする。
2. 数学Aにおいては「数学と人間の活動」を含まない。

一般選抜個別試験型（中期2科目・指定科目型）



指定科目型とは・・・

- 一般選抜個別試験型中期2科目・全学部統一試験（2月28日）に出願することで**中期2科目・指定科目型や、中期2科目・主体性評価型に追加の入学検定料なく同時出願することが可能**です。
- 一般選抜個別試験型中期2科目・全学部統一試験の成績をもとに出願学科が指定する科目の得点を2倍し340点満点として合否判定する入試です。

試験日程・試験教科・科目等

上記、一般選抜個別試験型（中期2科目・全学部統一試験）と同様です。

ただし、出願学科の指定科目により配点は異なります。

なお、指定科目型は複数学科の併願はできません。

指定科目

学 科	教 科	科 目	配 点
商 学 科	数 学	数学Ⅰ、数学A	指定科目のみ 200点満点 (100点×2)
経 営 学 科			
経 済 学 科			
政 策 情 報 学 科	国 語	現代の国語、言語文化 (古文・漢文を除く)	
サ ー ビ ス 創 造 学 科			
人 間 社 会 学 科			

(注) 出願学科が指定した科目を受験しなかった場合、通常採点（240点満点）となります。

一般選抜個別試験型（中期2科目・主体性評価型）



主体性評価型とは・・・

- 一般選抜個別試験型中期2科目・全学部統一試験（2月28日）に出願することで**中期2科目・主体性評価型**や、**中期2科目・指定科目型に追加の入学検定料なく同時出願することが可能**です。
- 提出課題（配点20点）による主体性の評価を含め、総合的に合否を判定する入試です。
- インターネット出願登録時に課題（600～800字）をパソコン等で入力してください。

試験日程等

前頁、一般選抜個別試験型（中期2科目・全学部統一試験）と同様です。

なお、主体性評価型は複数学科の併願はできません。

試験教科・科目等

教科	科目	選択区分	配点	試験時間	解答方式
外国語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	2教科 2科目 を選択 当日選択	各100点	11:00～12:30 (90分)	マーク方式
国語	「現代の国語、言語文化」(古文・漢文を除く)				
地理歴史	「歴史総合、日本史探究」				
公民	「公共、政治・経済」から1科目 ^{注1}				
数学	「数学Ⅰ、数学A(図形の性質、場合の数と確率 ^{注2})」	必須	40点		事前入力
事前提出課題	「志望する学部・学科で、入学後に主体的に取り組みたいこと」について600～800字で作成する主体性を問う内容				
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価(全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等)				

(注) 1. 地理歴史・公民からは、「歴史総合、日本史探究」、「公共、政治・経済」のうちいずれか1つのみ選択可とする。

2. 数学Aにおいては「数学と人間の活動」を含まない。

事前提出課題

入力方法等64、65頁参照

53頁にある課題について、600～800字で文章を作成し、インターネット出願登録時にパソコン等で入力・提出してください。



わからないことは
「Q&A(よくある質問)」を
チェック
➡83頁

一般選抜個別試験型（後期2科目・全学部統一試験）

試験日程等

出願受付期間	試験日	合格発表日	入学手續締切日
2026年 2月24日(火) ～3月 5日(木) 19:00 〔受験票公開日〕 3月 9日(月) 17:00～	3月12日(木)	3月18日(水) 17:00	一括方式 2026年 3月24日(火) 12:00

- (注) 1. 出願および入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。
2. 4学部6学科に同時出願することができます。
3. 後期2科目・全学部統一試験（3月12日）に出願することで、後期2科目・表現力重視型、主体性評価型に同時出願できます。

試験教科・科目等

入室：10：40まで

教科	科目	選択区分	配点	試験時間	解答方式
総合問題	200～300字程度で解答する文章読解力、表現力等を問う内容	必須	40点	11:00～12:00 (60分)	記述方式
外国語	〔英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ〕	2教科 2科目 を選択 当日選択	各100点	13:15～14:45 (90分)	マーク方式
国語	〔現代の国語、言語文化〕（古文・漢文を除く）				
地理歴史	〔歴史総合、日本史探究〕				
公民	〔公共、政治・経済〕から1科目 ^{注1}				
数学	〔数学Ⅰ、数学A（図形の性質、場合の数と確率） ^{注2} 〕				
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価 （全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等）		40点		

- (注) 1. 地理歴史・公民からは、「歴史総合、日本史探究」、「公共、政治・経済」のうちいずれか1つのみ選択可とする。
2. 数学Aにおいては「数学と人間の活動」を含まない。

一般選抜個別試験型（後期2科目・表現力重視型）



表現力重視型とは・・・

- 一般選抜個別試験型後期2科目・全学部統一試験（3月12日）に出願することで後期2科目・表現力重視型や、後期2科目・主体性評価型に追加の入学検定料なく同時出願することが可能です。
- 一般選抜個別試験型後期2科目・全学部統一試験の成績をもとに総合問題（記述式）の得点を2.5倍し340点満点として合否判定する入試です。

試験日程・試験教科・科目等

上記、一般選抜個別試験型（後期2科目・全学部統一試験）と同様です。

ただし、総合問題の配点は異なります。

なお、表現力重視型は複数学科の併願はできません。

学科	教科	科目	配点
全学科対象	総合問題	200～300字程度で解答する文章読解力、表現力等を問う内容	100点 (40点×2.5倍)

一般選抜個別試験型（後期2科目・主体性評価型）



主体性評価型とは・・・

- 一般選抜個別試験型後期2科目・全学部統一試験（3月12日）に出願することで**後期2科目・主体性評価型**や、**後期2科目・表現力重視型**に追加の入学検定料なく同時出願することが可能です。
- 提出課題（配点20点）による主体性の評価を含め、総合的に合否を判定する入試です。
- インターネット出願登録時に課題（600～800字）をパソコン等で入力してください。

試験日程等

前頁、一般選抜個別試験型（後期2科目・全学部統一試験）と同様です。
なお、主体性評価型は複数学科の併願はできません。

試験教科・科目等

教科	科目	選択区分	配点	試験時間	解答方式
総合問題	200～300字程度で解答する文章読解力、表現力等を問う内容	必須	40点	11:00～12:00 (60分)	記述方式
外国語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	2教科 2科目 を選択 当日選択	各100点	13:15～14:45 (90分)	マーク方式
国語	「現代の国語、言語文化」（古文・漢文を除く）				
地理歴史	「歴史総合、日本史探究」				
公民	「公共、政治・経済」から1科目 ^{注1}				
数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ（図形の性質、場合の数と確率） ^{注2} 」				
事前提出課題	「志望する学部・学科で、入学後に主体的に取り組みたいこと」について600～800字で作成する主体性を問う内容	必須	20点		事前入力
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価（全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等）		40点		

(注) 1. 地理歴史・公民からは、「歴史総合、日本史探究」、「公共、政治・経済」のうちいずれか1つのみ選択可とする。
2. 数学Ⅱにおいては「数学と人間の活動」を含まない。

事前提出課題

入力方法等64、65頁参照

53頁にある課題について、600～800字で文章を作成し、インターネット出願登録時にパソコン等で入力・提出してください。



一般選抜共通テスト型（共通事項）

出願資格

次のいずれかに該当する者で、「令和8年度大学入学共通テスト」において、本学が指定する教科・科目を受験した者とします。

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2026年3月までにこれに該当する見込みの者（54頁参照）
4. 国際バカロレア（IB）ディプロマを取得している者および2026年3月までに取得見込みの者

出願書類

△出願登録を誤ってしまった場合→67頁

No.	出 願 書 類	提出区分	書 式 等	参照頁
1	志願票 ネット出願	●	インターネット出願サイトに 出願登録後、A4サイズで印刷 してください。	62
2	令和8年度 大学入学共通テスト 成績請求チケット (私立大学用)	●	共通テストの出願サイトから ダウンロードした「成績請求チ ケット(成績請求票)」をA4サイズ・ 等倍で印刷し、チケット部分を 切り取って志願票の所定欄に貼 付してください。	64 ・ 70、71
3	検定資格取得報告書 ネット出願	●	・インターネット出願サイトに 出願登録後、A4サイズで印刷 してください。 ・検定資格の取得等が無く登録 していない場合でも必ず提出し てください。	
4	英語、情報検定試験 成績証明書	※	・4科目、3科目で英語、情 報のみなし得点を申請して出 願する者のみ必須 ・証明資料の提出がない場合 は、みなし得点の付与ができません。	47
5	検定試験、クラブ活動等の 活動実績証明資料 ?	※	・実績を証明する資料を提出 してください。 ・証明資料を提出する場合は 、検定資格報告書の後ろにまと めてクリップ留めして提出して ください。(A4サイズ、コピー可)	70、71
6	調査書等	●	・厳封したものとします。 ・1回の出願につき1通必要で す。 →必要通数については57頁	72
7	診断書等	※	・疾病等により受験および修 学に配慮を必要とする場合は 提出してください。 ・出願前に必ず本学入学セン ターに相談してください。	57
8	卒業生子女等入学金 減免制度申込書 本学Web	※	・卒業生子女等入学金減免 制度に申し込みをする場合は 、申込書を他の出願書類ととも に提出してください。 ・出願時のみの受付となり、入 学手続後(入学金納入後)の受付 はできませんのでご注意ください。	81

(注) ●印は全員提出してください。※は該当者のみ提出してください。

出願上の注意

1. 令和7年度（前年度）以前の大学入試センター試験および大学入学共通テストの成績は利用できません。
2. リスニングテスト未受験の場合、英語は欠席扱いとなります（リスニング免除者除く）。
3. 受験票は本学から発送されません。マイページ「オンライン受験票」で受験番号を確認してください。
4. 大学入学共通テストの受験票（写真付）は、入学手続き時に必要となりますので、大切に保管してください。

その他

入学検定料について55、56頁参照

1. 一般選抜個別試験型（前期）と共通テスト型（前期）に同時出願すると入学検定料が割引になります。
2. 一般選抜共通テスト型の、前期4科目・給費生選抜と前期3科目・給費生選抜、また後期4科目と後期2科目に同時出願すると入学検定料が割引になります。
3. 一般選抜共通テスト型では4学部6学科の併願が可能です（中期および後期の主体性評価型は除く）。ただし、併願する学科数により入学検定料が異なります。

英語・情報のみなし得点について

1. 一般選抜共通テスト型（前期4科目・給費生選抜、前期3科目・給費生選抜、後期4科目、後期4科目・主体性評価型）では、本学が指定する英語および情報の検定試験の基準（下表参照）を満たし、出願登録の際に申請の上、その証明資料が提出された場合、「みなし得点」を付与し、外国語および情報の試験の得点として扱います。（証明資料については70、71頁を参照）
2. 英語のみなし得点では、共通テストの「外国語」の成績と比較して高得点の点数を、情報のみなし得点では、「地理歴史、公民」「数学」「情報」「理科」の選択科目と比較して高得点の点数を合否判定に使用します。ただし、「情報」と「情報のみなし得点」の併用はできません。
3. みなし得点はインターネット出願サイト「マイページ」で公開される受験票で得点付与の有無を確認できます。

英語 みなし得点对応 英語検定試験等一覧表

資格区分	検定試験等 (主催団体等)	英語のみなし得点			
		100点	90点	80点	70点
英語	実用英語技能検定 (日本英語検定協会)	1級2,304以上 または準1級合格	準1級1,980以上 または2級合格	2級1,829以上 または準2級プラス 合格	準2級プラス 1,728以上 または準2級合格
	TEAP	309以上	225以上	174以上	135以上
	TEAP CBT	600以上	420以上	325以上	235以上
	GTEC® (株式会社ベネッセコーポレーション)	1,180以上	930以上	810以上	680以上
	TOEIC® (L&R/S&W)	1,560以上	1,150以上	880以上	625以上
	TOEIC Bridge® (L&R/S&W)		170以上	150以上	129以上
	TOEFL iBT®	72以上	42以上		
	IELTS™	5.5以上	4.0以上		
	ケンブリッジ英語検定	160以上	140以上	130以上	120以上
	英語検定 (全国商業高等学校協会)				1級

- (注) 1. 2023年4月から出願時まで取得した資格に限ります。
 2. 実用英語技能検定の S-CBT のスコアも可とします。
 3. GTEC® は、オフィシャルスコアのみとし、検定版 (Basic/Advanced) または CBT タイプのいずれかとします。
 4. TOEIC® は、IP テストは不可とし、TOEIC® (S&W) のスコアを2.5倍にして L&R のスコアと合算したスコアとします。
 5. IELTS™ は、アカデミック・モジュールとします。
 6. ケンブリッジ英語検定は、A2 Key または A2 Key for Schools レベル以上のいずれかとします。

情報 みなし得点对応 情報検定試験一覧表

資格区分	検定試験等 (主催団体等)	情報のみなし得点			
		100点	90点	80点	70点
情報関係	IT パスポート試験 または 基本／応用情報技術者試験 (情報処理推進機構)	応用情報技術者試験 合格	基本情報技術者試験 合格		IT パスポート試験 合格

(注) 2023年4月から出願時まで取得した資格に限ります。



みなし得点活用に際しての注意

大学入学共通テストでは、必須科目を含めた該当科目数以上の共通テスト科目を受験する必要があります。

【例：共通テスト型3科目で英語のみなし得点を活用する場合】

○	国語 + 公共、政治・経済 + 外国語 or 英語検定	高得点採用
×	国語 + 公共、政治・経済 + 英語検定	共通テストの受験科目数が2科目のみのため×

【例：共通テスト型4科目で情報のみなし得点を活用する場合】

○	国語 + 外国語 + 公共、政治・経済 + 情報 I or 情報検定	高得点採用
×	国語 + 外国語 + 公共、政治・経済 + 情報検定	共通テストの受験科目数が3科目のみのため×

英語と情報両方をみなし得点として利用することも可能です。

情報のみなし得点は、選択科目の中で高得点を扱うため、「情報 I」の受験可否は問いません。

○	国語 + 外国語 or 英語検定 + 公共、政治・経済 or 情報検定	※3科目の例
---	-------------------------------------	--------



わからないことは
「Q&A(よくある質問)」を
チェック
➡83頁

一般選抜共通テスト型（前期4科目・給費生選抜）

試験日程等

出願受付期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
			第1次	第2次
2026年 1月 5日(月) ～1月22日(木) 19:00 [受験票公開日] 1月26日(月) 17:00～	▶ 1月17日(土) 1月18日(日) (大学入学共通テスト試験日)	▶ 2月10日(火) 17:00 (郵送日) 2月11日(水)	▶ 2026年 3月 2日(月) 12:00	▶ 2026年 3月13日(金) 12:00

(注) 出願および第2次入学手続の提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

本学が指定する試験教科・科目等

△ 英語・情報みなし得点付与⑥ ➡47頁

本学が指定する令和8年度大学入学共通テストの教科・科目の成績および提出書類により、総合的に合否を判定します。

下記の選択区分のとおり、4科目以上を受験していない場合は、合否の判定対象とはなりません。

教科	科目	選択区分	配点等
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目 ^{注1}	必須	100点に換算
国語	「国語」（近代以降の文章のみ）	必須	100点に換算
地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」 ^{注2} から1科目	2教科 2科目 を選択	○各科目100点、計200点 ○3教科・科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。
公民			
数学			
情報			
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 ^{注3} または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価 (全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等)		40点

(注) 1. リスニングテスト未受験の場合、英語は欠席扱いとなります（リスニング免除者除く）。

2. 「地理総合／歴史総合／公共」は2つの出題範囲を選択解答すること。

3. 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2つの出題範囲を選択解答すること。

給費生選抜について

81頁「7.(1)授業料等減免制度」参照

一般選抜共通テスト型の成績により、初年度年間授業料半額免除の給費生を選抜します。所定の成績基準を満たすことで2年次以降も減免を継続することができます。

一般選抜共通テスト型（前期3科目・給費生選抜）

試験日程等

出願受付期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
			第1次	第2次
2026年 1月 5日(月) ～1月22日(木) 19:00 〔受験票公開日〕 1月26日(月) 17:00～	▶ 1月17日(土) 1月18日(日) (大学入学共通テスト試験日)	▶ 2月10日(火) 17:00 (郵送日) 2月11日(水)	▶ 2026年 3月 2日(月) 12:00	▶ 2026年 3月13日(金) 12:00

(注) 出願および第2次入学手続の提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

本学が指定する試験教科・科目等

⚠ 英語・情報みなし得点付与 ⚡ 47頁

本学が指定する令和8年度大学入学共通テストの教科・科目の成績および提出書類により、総合的に合否を判定します。

下記の選択区分のとおり、3科目以上を受験していない場合は、合否の判定対象とはなりません。

教科	科目	選択区分	配点等
外国語	〔英語〕〔ドイツ語〕〔フランス語〕〔中国語〕〔韓国語〕から1科目 ^{注1}	必須	100点に換算
国語	〔国語〕（近代以降の文章のみ）	必須	100点に換算
地理歴史	〔歴史総合, 世界史探究〕〔歴史総合, 日本史探究〕〔地理総合, 地理探究〕〔公共, 倫理〕〔公共, 政治・経済〕〔地理総合／歴史総合／公共〕 ^{注2} から1科目	1教科 1科目 を選択	○100点 ○2教科・科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。
公民			
数学	〔数学Ⅰ〕〔数学Ⅰ, 数学A〕〔数学Ⅱ, 数学B, 数学C〕から1科目		
情報	〔情報Ⅰ〕		
理科	〔物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎〕 ^{注3} または 〔物理〕〔化学〕〔生物〕〔地学〕から1科目		
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価 (全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等)		40点

(注) 1. リスニングテスト未受験の場合、英語は欠席扱いとなります（リスニング免除者除く）。

2. 〔地理総合／歴史総合／公共〕は2つの出題範囲を選択解答すること。

3. 〔物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎〕は2つの出題範囲を選択解答すること。

給費生選抜について

81頁「7.(1)授業料等減免制度」参照

一般選抜共通テスト型の成績により、初年度年間授業料半額免除の給費生を選抜します。所定の成績基準を満たすことで2年次以降も減免を継続することができます。



わからないことは
「Q&A(よくある質問)」を
チェック
➡83頁

一般選抜共通テスト型（中期2科目）

試験日程等

出願受付期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
			第1次	第2次
2026年 2月 9日(月) ～2月18日(水) 19:00 〔受験票公開日〕 2月24日(火) 17:00～	1月17日(土) 1月18日(日) (大学入学共通テスト試験日)	3月 7日(土) 17:00	2026年 3月13日(金) 12:00	2026年 3月24日(火) 12:00

(注) 出願および第2次入学手続の提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

本学が指定する試験教科・科目等

本学が指定する令和8年度大学入学共通テストの教科・科目の成績および提出書類により、総合的に合否を判定します。
下記の選択区分のとおり、2科目以上を受験していない場合は、合否の判定対象とはなりません。

教科	科目	選択区分	配点
外国語	〔英語〕〔ドイツ語〕〔フランス語〕〔中国語〕〔韓国語〕から1科目 ^{注1}	2教科 2科目 を選択	○各科目100点(外国語、国語は100点に換算)、計200点 ○3教科・科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。
国語	〔国語〕(近代以降の文章のみ)		
地理歴史	〔歴史総合, 世界史探究〕〔歴史総合, 日本史探究〕〔地理総合, 地理探究〕		
公民	〔公共, 倫理〕〔公共, 政治・経済〕〔地理総合/歴史総合/公共〕 ^{注2} から1科目		
数学	〔数学Ⅰ〕〔数学Ⅰ, 数学A〕〔数学Ⅱ, 数学B, 数学C〕から1科目		
情報	〔情報Ⅰ〕		
理科	〔物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎〕 ^{注3} または〔物理〕〔化学〕〔生物〕〔地学〕から1科目		40点
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価 (全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等)		

(注) 1. リスニングテスト未受験の場合、英語は欠席扱いとなります(リスニング免除者除く)。

2. 「地理総合/歴史総合/公共」は2つの出題範囲を選択解答すること。

3. 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」は2つの出題範囲を選択解答すること。

一般選抜共通テスト型（中期2科目・主体性評価型）



主体性評価型とは・・・

- Point!**
- 一般選抜共通テスト型中期2科目に出願することで**中期2科目・主体性評価型に追加の入学検定料なく同時出願することが可能**です。
 - 提出課題(配点20点)による主体性の評価を含め、総合的に合否を判定する入試です。
 - インターネット出願登録時に課題(600～800字)をパソコン等で入力してください。

試験日程等

上記、一般選抜共通テスト型（中期2科目）と同様です。

なお、主体性評価型は、複数学科の併願はできません。

本学が指定する試験教科・科目等

上記一般選抜共通テスト型（中期2科目）の科目に、以下の事前提出課題を加え、260点満点で評価します。

教科	科目	選択区分	配点	解答方式
事前提出課題	〔志望する学部・学科で入学後に主体的に取り組みたいこと〕について600～800字で作成する主体性を問う内容	必須	20点	事前入力

事前提出課題

入力方法等64、65頁参照

53頁にある課題について、600～800字で文章を作成し、インターネット出願登録時にパソコン等で入力・提出してください。

一般選抜共通テスト型（後期4科目）

試験日程等

出願受付期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
2026年 2月24日(火) ～3月 5日(木) 19:00 〔受験票公開日〕 3月 9日(月) 17:00～	1月17日(土) 1月18日(日) (大学入学共通テスト試験日)	3月18日(水) 17:00	一括方式 2026年 3月24日(火) 12:00

(注) 出願および入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

本学が指定する試験教科・科目等

△ 英語・情報みなし得点付与 ➡ 47頁

本学が指定する令和8年度大学入学共通テストの教科・科目の成績および提出書類により、総合的に合否を判定します。下記の選択区分のとおりに、4科目以上を受験していない場合は、合否の判定対象とはなりません。

教科	科目	選択区分	配点
外国語	〔英語〕〔ドイツ語〕〔フランス語〕〔中国語〕〔韓国語〕から1科目 ^{注1}	必須	配点100点に換算
国語	〔国語〕（近代以降の文章のみ）	必須	配点100点に換算
地理歴史 公民	〔歴史総合、世界史探究〕〔歴史総合、日本史探究〕〔地理総合、地理探究〕〔公共、倫理〕〔公共、政治・経済〕〔地理総合／歴史総合／公共〕 ^{注2} から1科目	2教科 2科目 を選択	○配点は各科目100点、計200点 ○3教科・科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。
数学	〔数学Ⅰ〕〔数学Ⅰ、数学A〕〔数学Ⅱ、数学B、数学C〕から1科目		
情報	〔情報Ⅰ〕		
理科	〔物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎〕 ^{注3} または〔物理〕〔化学〕〔生物〕〔地学〕から1科目		
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価 (全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等)		40点

(注) 1. リスニングテスト未受験の場合、英語は欠席扱いとなります（リスニング免除者除く）。

2. 〔地理総合／歴史総合／公共〕は2つの出題範囲を選択解答すること。

3. 〔物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎〕は2つの出題範囲を選択解答すること。

一般選抜共通テスト型（後期4科目・主体性評価型）



主体性評価型とは・・・

- Point!** ●一般選抜共通テスト型後期4科目に出願することで**後期4科目・主体性評価型に追加の入学検定料なく同時出願することが可能**です。
- 提出課題（配点20点）による主体性の評価を含め、総合的に合否を判定する入試です。
 - インターネット出願登録時に課題（600～800字）をパソコン等で入力してください。

試験日程等

上記、一般選抜共通テスト型（後期4科目）と同様です。

なお、主体性評価型は、複数学科の併願はできません。

本学が指定する試験教科・科目等

上記一般選抜共通テスト型（後期4科目）の科目に、以下の事前提出課題を加え、460点満点で評価します。

教科	科目	選択区分	配点	解答方式
事前提出課題	〔志望する学部・学科で入学後に主体的に取り組みたいこと〕について600～800字で作成する主体性を問う内容	必須	20点	事前入力

事前提出課題

入力方法等64、65頁参照

53頁にある課題について、600～800字で文章を作成し、インターネット出願登録時にパソコン等で入力・提出してください。



わからないことは
「Q&A(よくある質問)」を
チェック
➡83頁

一般選抜共通テスト型（後期2科目）

試験日程等

出願受付期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
2026年 2月24日(火) ～3月 5日(木) 19:00 〔受験票公開日〕 3月 9日(月) 17:00～	1月17日(土) 1月18日(日) (大学入学共通テスト試験日)	3月18日(水) 17:00	一括方式 2026年 3月24日(火) 12:00

(注) 出願および入学手続きの提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

本学が指定する試験教科・科目等

本学が指定する令和8年度大学入学共通テストの教科・科目の成績および提出書類により、総合的に合否を判定します。
下記の選択区分のとおりに、2科目以上を受験していない場合は、合否の判定対象とはなりません。

教科	科目	選択区分	配点
外国語	〔英語〕〔ドイツ語〕〔フランス語〕〔中国語〕〔韓国語〕から1科目 ^{注1}	2教科 2科目 を選択	○各科目100点(外国語、国語は100点に換算)、計200点 ○3教科・科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。
国語	〔国語〕(近代以降の文章のみ)		
地理歴史	〔歴史総合、世界史探究〕〔歴史総合、日本史探究〕〔地理総合、地理探究〕〔公共、倫理〕〔公共、政治・経済〕〔地理総合/歴史総合/公共〕 ^{注2} から1科目		
数学	〔数学Ⅰ〕〔数学Ⅰ, 数学A〕〔数学Ⅱ, 数学B, 数学C〕から1科目		
情報	〔情報Ⅰ〕		
理科	〔物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎〕 ^{注3} または〔物理〕〔化学〕〔生物〕〔地学〕から1科目		40点
調査書等	調査書等の記載内容を総合的に評価 (全体の学習成績の状況、出欠状況、取得検定資格、クラブ活動等)		

- (注) 1. リスニングテスト未受験の場合、英語は欠席扱いとなります(リスニング免除者除く)。
2. 〔地理総合/歴史総合/公共〕は2つの出題範囲を選択解答すること。
3. 〔物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎〕は2つの出題範囲を選択解答すること。

一般選抜共通テスト型（後期2科目・主体性評価型）



主体性評価型とは・・・

- 一般選抜共通テスト型後期2科目に出願することで**後期2科目・主体性評価型に追加の入学検定料なく同時出願することが可能**です。
- 提出課題（配点20点）による主体性の評価を含め、総合的に合否を判定する入試です。
- インターネット出願登録時に課題（600～800字）をパソコン等で入力してください。

試験日程等

上記、一般選抜共通テスト型（後期2科目）と同様です。
なお、主体性評価型は、複数学科の併願はできません。

本学が指定する試験教科・科目等

上記一般選抜共通テスト型（後期2科目）の科目に、以下の事前提出課題を加え、260点満点で評価します。

教科	科目	選択区分	配点	解答方式
事前提出課題	〔志望する学部・学科で入学後に主体的に取り組みたいこと〕について600～800字で作成する主体性を問う内容	必須	20点	事前入力

事前提出課題

入力方法等64, 65頁参照

53頁にある課題について、600～800字で文章を作成し、インターネット出願登録時にパソコン等で入力・提出してください。

一般選抜 個別試験型・共通テスト型 主体性評価型 課題

主体性評価型 課題（全学部共通）

あなたが、志望する学部・学科で、入学後に主体的に取り組みたいことをこれまでの学習、活動実績、経験に触れながら600～800字程度で記述してください。

提出方法

インターネット出願登録時にパソコン等で入力・事前提出してください。（入力方法、入力した内容の確認方法については64、65頁参照）



わからないことは
「Q&A(よくある質問)」を
チェック
➡83頁

Ⅲ 出願について

出願資格

- 通常の課程^{*}による12年の学校教育を修了した者および2026年3月までに修了見込みの者
^{*}高等専門学校については、第3学年を修了した者または2026年3月までに第3学年を修了見込みの者として
- 「学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者」とは、以下のとおりです。
 - 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - 文部科学大臣の指定した者
 - 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

出願方法

手 順	内 容
① インターネットによる 出願登録、出願書類印刷	インターネット出願サイト： https://www.guide.52school.com/guidance/net-cuc/ から出願に必要な基本情報を登録し、出願書類を印刷してください。
② 出願書類の郵送	郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。締切日消印有効とします。

(注) 郵便局窓口で受け取った郵送の控えは、受験番号を確認するまでは手元で保管してください。

再受験について

総合型選抜、学校推薦型選抜は受験区分により2回目の受験ができない場合がありますので、下表を参照してください。

表中の記号は次のことを示します。○：再受験可、×：再受験不可

	入 試 区 分	2回目以降(再受験)					
		指定校制 学校推薦型 選抜	公募制 学校推薦型 選抜	一般総合型 選抜 (12月期)	併願総合型 選抜 (学力評価型)	文化・スポーツ 実績総合型選抜 (12月期)	外国にルーツを 持つ生徒対象 特別選抜 (12月期)
1 回 目	総合型選抜 (給費生・一般10月期・併願(活動評価型))	×	○	○	○	×	○
	文化・スポーツ実績総合型選抜 (10月期)	×	○	○	○	○	○
	外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜 (10月期)	×	○	○	○	×	○
	指定校制学校推薦型選抜			○	○	×	○
	公募制学校推薦型選抜			○	○	×	○

- (注) 1. 給費生総合型選抜と一般総合型選抜(10月期)、併願総合型選抜(活動評価型)、文化・スポーツ実績総合型選抜(10月期)、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜(10月期)は同時出願できません。
2. 次の場合は、受験をしたとはみなしません。
- ① 試験日に欠席した場合
 - ② 文化・スポーツ実績総合型選抜の事前エントリーで出願不可となった場合

入学検定料について

1. 入学検定料

試験区分	入学検定料	
学校推薦型選抜 ^(注2)	32,000円	
総合型選抜		
特別選抜		
一般選抜個別試験型(1日のみ)		
一般選抜共通テスト型	1学科 15,000円	2学科以上 20,000円

(注) 1. 入学検定料の他に、サービス利用料がかかります。

2. 指定校制（公認会計士プログラム特待生選抜）は免除とします。

2. 一般選抜の入学検定料割引

(1) 一般選抜個別試験型（前期）で複数日同時出願した場合、入学検定料を以下の割引した額とします。

出願日数	入学検定料	組み合わせ例
1日受験	32,000円	
2日受験	35,000円	給費生選抜(1/30) + 3科目全学部統一(1/31)
3日受験	45,000円	給費生選抜(1/30) + 3科目全学部統一(1/31) + 2科目全学部統一(2/2)

(2) 一般選抜共通テスト型では複数学科に同時出願した場合、入学検定料を以下の金額とします。

出願学科数	入学検定料
1学科	15,000円
2学科以上	20,000円

(3) 一般選抜共通テスト型（前期3科目）と一般選抜共通テスト型（前期4科目）に同時出願した場合、および一般選抜共通テスト型（後期2科目）と一般選抜共通テスト型（後期4科目）に同時出願した場合は、入学検定料を5,000円割引します。

(4) 一般選抜個別試験型（前期）と一般選抜共通テスト型（前期）に同時出願した場合、入学検定料を5,000円割引します。なお、個別試験型と共通テスト型に同時出願した場合の割引が適用されるのは【前期】のみです。

【割引例】

◆例1：一般選抜共通テスト型（前期3科目）と一般選抜共通テスト型（前期4科目）にそれぞれ<1学科>同時出願した場合



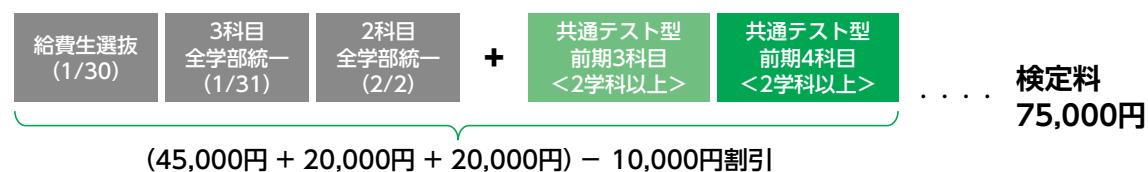
◆例2：一般選抜共通テスト型（前期3科目）と一般選抜共通テスト型（前期4科目）にそれぞれ<2学科以上>同時出願した場合



◆例3：一般選抜個別試験型（前期）を<2日程>と一般選抜共通テスト型（前期3科目）に<1学科>同時出願した場合



◆例4：一般選抜個別試験型（前期）を<3日程>と一般選抜共通テスト型（前期）を<2方式>で<2学科以上>同時出願した場合



3. 入学検定料の免除

- ・北海道および沖縄県の在住者は、入学検定料を免除します。(ただし、一般選抜共通テスト型を除きます。個別試験型と共通テスト型の両方を出願する場合は、別々に出願登録し、共通テスト型の分のみ入学検定料の支払いをしてください)
- ・大規模自然災害により学費負担者が被災した受験生は経済的支援（入学検定料免除）の対象となる場合があります。(81頁または本学 Web サイト参照)

4. 入学検定料の返還請求

出願が受理されている場合、本学を受験しなくても払込み済の入学検定料は返還しません。

以下の場合のみ、入学検定料を返還します。本学 Web サイトを確認し、返還請求を行ってください。

- (1)入学検定料を払い込んだが、本学に出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった）
 - (2)出願書類を提出したが、出願資格が無いことや出願受付締切日を過ぎて郵送した等により、出願が受理されなかった場合
 - (3)学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、試験日まで症状が軽快していなかった場合や、試験日当日に発熱（37.5度以上）・咳等の症状があったため、本学試験日に受験できなかった場合
- ※試験当日までに本学へ連絡をしていることと、医師の診断書（治療期間が明記されているもの）等の提出が必要です。

返還請求の方法

[\[本学で学びたい方\]](#) → [\[CUC-NAVI\]](#) → [\[入試案内\]](#) → [\[入試の流れ\]](#) → [\[各種届出\]](#) → [\[入学検定料の返還について\]](#)



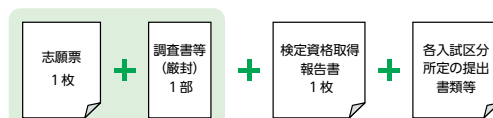
上記の本学 Web サイトから返還に関する個人情報を登録の上、申請を行ってください。

返還の手続方法および時期等の詳細は、同 Web サイトで確認してください。

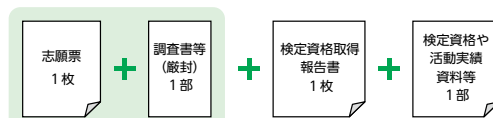
出願上の注意

1. 出願書類に不備のあるもの、出願受付締切後の消印で到着した書類は受理できません。
2. 調査書は1回の出願登録につき1通必要です。

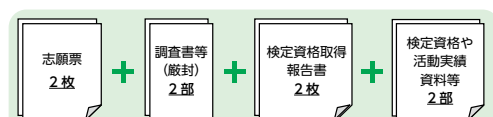
例1 総合型選抜、学校推薦型選抜等に出願した場合
志願票の発行は1枚となり、調査書も1部提出となります



例2 一般選抜 個別試験型および共通テスト型へ同時に出願登録した場合
単願または複数学科併願の場合でも、1回の出願登録につき志願票の発行は1枚となり、調査書等も1部提出となります



例3 一般選抜個別試験型（前期）を試験日別に出願登録または個別試験型と共通テスト型とを別々に出願登録した場合
志願票は出願登録回数分の枚数が発行され、調査書等を含む各書類の提出は、志願票の発行枚数分必要になります



(注) 1. 過去に出願をしたことがある場合（再受験）でも、出願の度に調査書等の提出が必要となります。
2. 個別試験型（前期）を複数日に分けて出願登録するまたは共通テスト型と別々に出願登録するなど、志願票が複数枚となった場合は、調査書、検定資格取得報告書および証明資料が志願票の枚数分必要となります。必要部数提出が無い場合、調査書得点等付与されない可能性があります。

3. 入学検定料支払い後の入試種別、出願区分、志望学部・学科、試験会場の変更はできません。
4. 一度受理した出願書類および納入手続きの完了した入学検定料は原則返還しません。ただし、一定の条件を満たす場合は、入学検定料を返還します。（前頁「4. 入学検定料の返還請求」参照）
5. 疾病等のため、受験および修学に配慮を必要とする者は、出願前に必ず入学センターに相談してください。また、高等学校等で就学に関する支援を受けていた場合や受験および大学での修学に不安な点がある場合も、出願する前に相談してください。
6. 志願者本人に帰責されない身体・健康上の理由、事故等によるやむを得ない欠席がある場合は、調査書の記載内容を高等学校等に確認してください。その上で、欠席の理由に関して申し出が必要な場合は、入学センターに連絡ください。
7. 自然災害・事故等の不測の事態により、入学試験日程の変更等の緊急措置をとる場合があります。入学試験をはじめ大学の情報は、本学 Web サイトおよびマイページ内でお知らせしていますので、確認してください。

受験および修学における配慮について

本学の入学試験では、「千葉商科大学における障がいのある学生の支援に関する指針」に基づき、障がいや疾病および怪我などの理由に応じて、受験時に必要な配慮を行います。

配慮が必要な方は、以下の注意事項を確認の上、申し出てください。障がい等の状況に応じた配慮を検討しますが、すべての希望に添えるとは限りません。

また、入学後に必要な修学上の配慮について、入学センターにて受け付け、関連部署で協議の上、配慮内容を検討します。入学後のカリキュラム履修および各種プログラムへの参加についても、必要に応じて確認を行う場合があります。

〈注意事項〉

- (1) オープンキャンパス、電話等で事前に相談の上、各入試期の出願受付開始 2 週間前までに申し出てください。期限までに申請がなかった場合、受験時に必要な配慮を行うことができない場合があります。
- (2) 希望する受験および修学上の支援内容については、入学センター（047-373-9701）まで連絡してください。
- (3) 障害者手帳、診断書等の障がいおよび症状について把握できる資料の提出を求める場合があります。なお、提出書類は希望する配慮について確認するためのものであり、合否判定とは一切関係ありません。
- (4) 申請内容に関わる情報については、本人または保護者同意のもと、入学センターや教務課等の関連部署間で共有し、受験上の配慮や、入学後の配慮に関する検討や準備等のために活用することがあります。

〈申請方法〉

申請方法等詳細は、下記本学 Web サイトを参照してください。

[\[本学で学びたい方\] → \[CUC-NAVI\] → \[入試案内\] → \[入試の流れ\] → \[各種届出\] → \[障がい支援、受験上の配慮について\]](#)



オンライン面接について

面接試験は、対面による面接試験のほかに、オンラインによる面接試験も選択可とします。
オンライン面接を希望する場合は以下の内容を確認、同意した上で出願登録をしてください。

オンライン面接に関する確認チェックリスト

オンライン面接を希望（試験会場「オンライン」を選択）し出願登録および書類を提出した者は、以下の確認事項すべてに同意したものとみなします。以下①～⑦の項目を確認、チェックした上で出願登録をしてください。

チェック項目		✓ 欄
①	出願書類提出後、受験形式（本学での対面面接⇔オンライン面接）の変更は認められません。	
②	株式会社 ZENKIGEN が提供するライブ面接システム「harutaka（ハルタカ）」を使用するため、株式会社 ZENKIGEN の「個人情報の取扱い」Web ページ掲載の内容に同意したものとします。 株式会社 ZENKIGEN 個人情報の取扱い： https://zenkigen.co.jp/personalinfo/	
③	事前接続チェック・面接本番用 URL での接続チェック・面接試験当日は、すべて同じ部屋 / 機器・ネットワーク環境で実施してください。	
④	必ず58～61頁を確認した上で出願登録をしてください。	
⑤	指定された期限内に事前接続チェック、および面接本番用 URL での接続チェックを実施してください。	
⑥	出願書類提出後に面接本番用 URL で接続チェックのエラーが発生し、問題を解消できない場合は、千葉商科大学へ来校しオンライン面接を受験することになります。	
⑦	面接試験当日にネットワーク環境等による不備が生じた場合、面接時間の変更、または次期入試日への振替受験となることがあります。	

オンライン面接実施までの手順

【1】出願までの事前準備	手順 1 端末・周辺機器の準備・事前接続チェック 本項目（59～60頁）をよく確認の上、オンライン面接に必要な環境を準備し、事前接続チェック用サイトから接続チェックを行ってください。
	手順 2 オンライン面接を選択して出願登録 出願登録の試験会場選択画面で「オンライン」を選択し、出願登録を行ってください。
【2】出願後～当日までの対応	手順 3 面接本番用URLで接続チェックの実施 面接予定日の1週間前までに送られてくるメールに記載されたURLにアクセスし、期限までに面接本番用URLでの接続チェックを実施してください。
	手順 4 当日面接試験を受ける 【手順3】（61頁）と同じURLからアクセスし、オンライン面接を受験してください。 当日の注意事項については、76頁【受験上の注意】のオンラインで受験する方の項目を確認してください。

【1】出願までの事前準備

手順 1 端末・周辺機器の準備・事前接続チェック

端末・周辺機器の準備・事前接続チェックは、必ず面接試験当日と同じ部屋 / 機器・ネットワーク環境で実施してください。

- (1) 面接試験を実施するために以下の機器・ネットワーク環境を各自で準備してください。

・カメラ付き PC (外付けカメラ接続も可)

面接を実施するにあたり、下表の OS・ブラウザを用意してください。

(安定した環境で面接をするために PC の使用を推奨しますが、タブレットやスマートフォンでも可)

【PC】(推奨)

	OS	ブラウザ
Windows	最新版	Google Chrome 最新版、 Microsoft Edge 最新版
Mac	最新版	Google Chrome 最新版

【スマートフォン、タブレット】

	OS	ブラウザ
Android	最新版を含む過去3バージョン	Google Chrome 最新版
iPhone / iPad	最新版を含む過去3バージョン	Safari 最新版

※ OS、ブラウザのアップデートにより、推奨環境が変更になる可能性があります。可能な限り、最新の OS、ブラウザを利用してください。

・イヤホンマイク (ヘッドセット)

周囲からの雑音を避けるため、イヤホンマイクもしくはヘッドセットの使用を推奨します。

安定性の観点から有線イヤホンの使用が推奨されています。Bluetooth イヤホンの使用は避けてください。

・ネットワーク環境

オンライン面接を受験する部屋で、オンライン面接に必要なインターネット通信速度 : 10Mbps 以上を確保してください (インターネット速度は、出願期間前に実施する「事前接続チェック」で確認できます)。

※ 10Mbps 以上の通信速度を確保できない場合は、オンライン面接での出願は控えてください。

※ インターネット速度は同じ回線の利用状態で変わります。受験時刻においては受験生以外の方にはできない限り利用を控えるよう伝えてください。

・受験環境

面接試験を受験する部屋として自宅や学校などの個室を用意してください。

事前接続チェック・面接本番用 URL での接続チェックは、面接試験当日と同じ部屋で実施してください。

なお、面接試験当日の試験中は、同室に他の人が居ないようにしてください。

※ 上記の機器・ネットワーク環境が準備できているかを確認するため、出願前に必ず試験当日と同様の環境で
以下 (2) 「事前接続チェック」を行ってください。

- (2) 下記の URL から事前接続チェックを行ってください。

事前接続チェック用 URL : <https://cuc.harutaka.jp/ml/2c8713c75fc5>



自動で次頁の画面が表示されます。

接続チェックを開始し、必ず通信速度チェックを含む全ての項目を確認してください。

エラー解消が難しい場合は、オンライン面接での出願はお控えください。

【接続チェックの流れ】

自動で利用環境チェックが開始されます。
ナビゲーションに従って接続チェックを行ってください。

※接続チェックで、各種設定変更やアップデート等を促すメッセージが表示された場合、表示内容に沿って対応してください。

※接続チェック画面が自動で開始されない場合、右図の「接続チェック」ボタンをクリックしてください。



「ご利用環境は問題ありません」と表示されれば完了です。

「終了する」ボタンをクリックすると画面が閉じます。

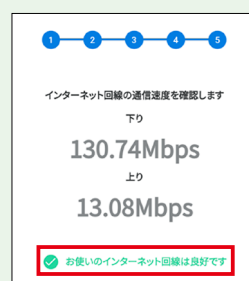
《注意事項》

※カメラとマイクは、ブラウザでの許可が必要となります。許可を求める表示が出たときは「許可」してください。

※通信速度チェックの画面では計測に数秒時間がかかります。

スキップはせず「お使いのインターネット環境は良好です」という表示（右図下赤枠）が出るまで待ってください。

※この表示がされない場合はオンライン面接に十分な通信速度に達していませんので、ネットワーク環境等を切り替えて、10Mbps 以上の通信速度を確保してください。



<接続チェックに関するサポート窓口>

harutakaサポートデスク

TEL:03-6630-5339

【受付時間】平日・土日 9:00～18:00

<接続チェックエラーの対処方法>

<https://harutaka.jp/faq/candidate/error10829>



出願前の準備チェックリスト

出願期間前に、以下の①～⑤の項目をチェック（✓）してください。

項目	チェック項目	✓欄
端末・周辺機器の準備	面接当日に使用する①～③の機器類が用意できている。	
	① カメラ付き PC、または外付けカメラを接続した PC (PC を推奨しますが、タブレットやスマートフォンも可)	
	② イヤホンマイク、またはヘッドセット (安定性の観点から有線イヤホンの利用を推奨)	
	③ オンライン面接に必要なインターネット通信速度 (10Mbps 以上)	
事前接続チェック	④ 事前接続チェック用 URL (59頁) を使用して、接続チェックを行い、問題がなかった。	
	⑤ 事前接続チェックは、面接試験当日と同じ環境 (機器、ネットワーク環境、場所) で行った。	

手順 2 オンライン面接を出願登録

各入試の出願期間になったら、出願登録の試験会場選択画面で「オンライン」を選択し、出願登録を行ってください。

※必ず【手順1】の事前接続チェックを実施の上、適切な機器・環境を整えられていることを確認してから、出願してください。

【2】出願後～当日までの対応

手順 3 面接本番用 URL での接続チェックの実施

面接本番用 URL でのチェックは、必ず試験時と同一の部屋 / 機器・ネットワーク環境で実施してください。

※この接続チェックは以下の通り大学から通知される「面接本番用 URL」で実施するもので、【手順1】の事前接続チェックとは別に対応が必要です。

(1) 面接時間とオンライン面接本番用 URL の通知、接続チェックの実施

下表の「通知予定日」に、千葉商科大学のマイページで登録したメールアドレス宛に試験当日の面接時間および面接本番用 URL を通知します。「対応期限」までに面接本番用 URL にアクセスし、接続チェックを実施してください。表示される画面、手順は【手順1】(2)と同様です。

【入試日程毎のスケジュール】

入試日程	通知予定日※	対応期限
10月18日(土)・19日(日)	9月30日(火)	10月 8日(水)
11月22日(土)・23日(日)	11月12日(水)	11月16日(日)
12月13日(土)	12月 8日(月)	12月10日(水)

※通知は受験票公開以降（17時以降）を予定しています。

【面接本番用 URL】にアクセスして、
期限までに接続チェックを実施

※通知するメールのイメージ

【千葉商科大学】(11/16までに対応) オンライン面接 直接ルームURLのご案内

最大 太郎(面接日程:2025/01/09/O・O・O)様

平素賜うて下さるご丁寧な入社挨拶、
○○○の選考へご招待いただき皆様へ、オンライン面接に関するご案内です。

<対応内容>

11月16日(日)までに
【面接本部署 URL】より接続リンクを実施
※必ず下記「接続本部署 URL」からのご参加と同時開催で接続チェックを行ってください。
※東京支店にてCUC-NARAに移動して、「事前参加の接続専用サイト」には参画しますので、注意してください。

【接続本部署 URL】は面接当日に変更するURLです。
<https://cuc-honjima.ac.jp/online-interview>

【面接日時】
最大 太郎(面接日程:2025/01/09/O・O・O)
※面接開始時刻の10分前までに上記 URL より入室してください。
※面接開始時刻が満了時刻となります。

【面接参加の事前確認】
11月16日(日)までに、上記接続ルーム URLへアクセスしてください。

※ 接続テストの数値を確認します。報告し戻ってチェックを完了してください。
詳細② <https://support.cuc-fac.com/support/hotels/10000/homepage> を確認してください。

※通信速度遅延チェックスクリプトが表示されますが、スキップは必ずしも必要ではないと考えています。

- ・メールは、インターネット出願登録時に登録したメールアドレス宛に通知します。
- ・迷惑メール防止のためのメール受信設定をしている場合は、【no-reply@harutaka.jp】のメールが受信できるように設定してください。
- ・通知予定日の翌日になってもメールが届かない場合は、迷惑メールフォルダに振り分けられていないか確認してください。
- ・Gmail 等のアプリから面接本番用 URL をクリックすると、推奨環境外のブラウザが起動し、アクセスできない場合があります。アクセスしたブラウザが推奨環境外の場合は、推奨環境のブラウザを起動し、面接本番用 URL をコピー＆貼り付けをしアクセスし直してください。
- ・面接本番用 URL での接続チェックを実施していない場合や、エラーが発生したまま放置している場合は、当日のオンライン面接に支障をきたす可能性があります。必ずすべてのチェックを実施してエラーを解消してください。
- ・通信速度チェックもスキップせずに必ず実施をしてください。

手順 4 当日面接試験を受ける

受験票に記載の入室時間になったら、【手順3】で接続チェックを行った際と同じ URL にアクセスして入室してください。入室前に、以下のチェックリストで最終確認をしてください。

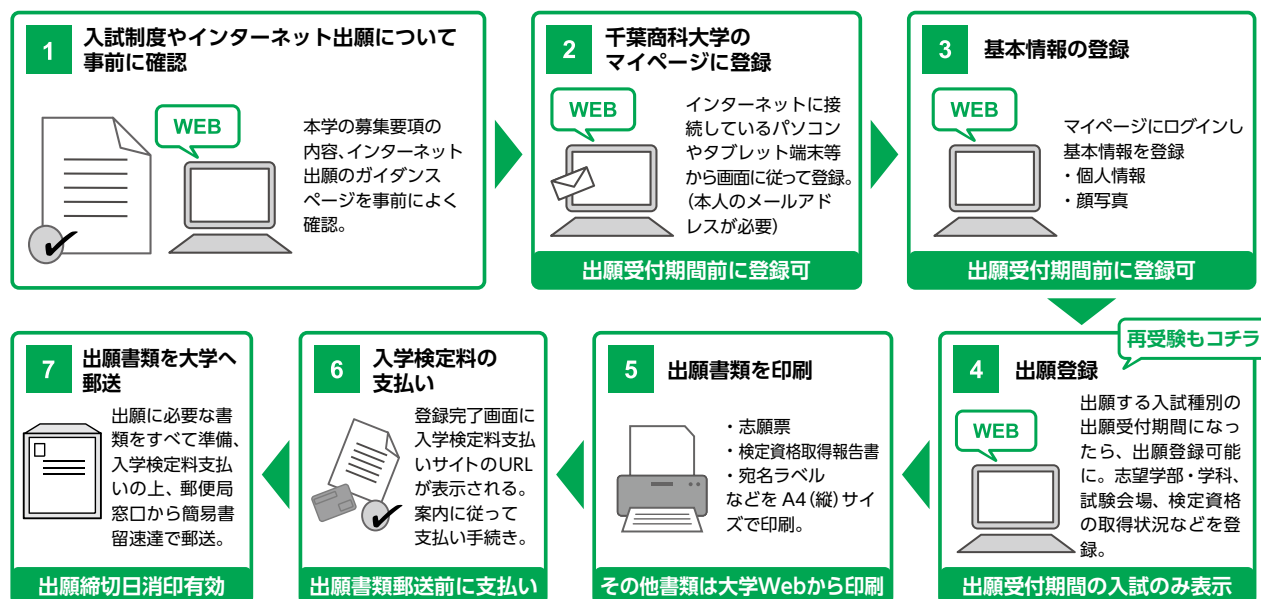
面接試験当日にオンライン面接を実施する前のチェックリスト

試験当日のチェック項目		✓ 欄
①	機器、ネットワーク環境、場所は面接本番用 URL で実施した接続チェック時と同じである。	
②	本学からメールで通知された「面接本番用 URL」にアクセスする準備ができています。 ※誤って59頁の「事前接続チェック用 URL」にアクセスしないよう注意してください。	
③	面接場所に受験生以外の方が在室・入室しない環境が確保できている。	
④	使用する機器は、電源に接続されている。	
⑤	通信機器は、面接ルーム以外の Web ページ・アプリがすべて閉じられている。	
⑥	トラブル発生時のために、出願時に登録した連絡先の電話にすぐ出られる状況になっている。	

※面接本番用 URL での接続チェックで使った機器やネットワーク環境が変わることによって、オンライン面接が実施できない場合があります。やむを得ず、機器やネットワーク環境を変更する場合は、**【手順3】**の面接本番用 URL から接続チェックを再度実施し、オンライン面接に適した環境が準備できていることを事前に確認しておいてください。

※当日の注意事項については、76頁【受験上の注意】のオンライン面接に関する項目を必ず確認してください。

インターネット出願の流れ



出願登録時のパスワード入力について

右記入試は、出願登録の際にパスワードの入力が必要になります。
(確認方法は「Q&A (よくある質問)」83頁を参照)

- ・指定校制学校推薦型選抜
- ・文化・スポーツ実績総合型選抜
- ・全商協会推薦特別選抜

STEP1 入試制度やインターネット出願について事前に確認

マイページ登録を行う前に、募集要項などで入試制度やインターネット出願について確認をしてください。

事前に準備をするもの

- (1) インターネットに接続可能なパソコン、スマートフォン、タブレット端末など
- (2) 利用可能なメールアドレス (携帯電話キャリアのアドレスは不可)
 - ・出願内容の問い合わせを行う場合がありますので、必ず出願者本人のメールアドレスを準備してください。
 - ・大学から携帯電話キャリアのメールアドレスへメール送信することができません。
 - ・ドメイン受信設定をしている場合は、以下2つのドメインからメールを受信できるように設定してください。
 - ✓ 千葉商科大学からの配信：@cuc.ac.jp
 - ✓ インターネット出願システムからの配信：@52school.com
 - ・マイページ登録時に「マイページ登録完了のお知らせ」、出願登録完了後に「インターネット出願完了のお知らせ」、入学検定料支払い完了後に「入金確認メール」が届きます。
- (3) A4サイズ用の紙が印刷可能な環境を確認 (自宅プリンター、ネットプリント、在籍中の学校の先生に相談等)
 - ・出願時、志願票などの印刷に使用します。

ガイダンスページの確認

インターネット出願のガイダンスページにアクセスし、登録方法やFAQを確認してください。

インターネット出願サイト：<https://www.guide.52school.com/guidance/net-cuc/>



STEP2 千葉商科大学のマイページに登録 (2025年8月末 公開予定)

インターネット出願のページから登録

STEP1 で確認をした、インターネット出願サイトのガイダンスページ上部「マイページ」ボタンをクリックし、仮登録をしてください。仮登録で入力したメールアドレスに、マイページ本登録用のURLが届きます。案内に従って、マイページの本登録を行ってください。

2026年度入試のマイページ登録開始は、2025年8月末を予定しています。公開日は大学Webサイトでお知らせします。なお、マイページは出願受付期間前に登録することが可能です。時間の余裕をもって出願より前に登録することを推奨します。

STEP3 基本情報の登録（出願受付期間前に登録・変更可能）

- (1) マイページにログインし、画面の指示に従って「基本情報」を登録してください。
- (2) 「基本情報」は、出願受付期間より前に登録することが可能です。
- (3) 「基本情報」メニューへの入力時間は最大30分間です。30分以上継続して入力操作することはできません。
30分間より長く時間がかかってしまいそうな場合には「登録」ボタンを押し、何度かに分けて登録を行ってください。
- (4) 「基本情報」に登録した内容は変更・更新可能ですが、出願登録完了後の変更は出願情報には反映されません。
出願登録完了後に変更が必要な場合は、67頁「登録内容に誤りがある場合の対応」を参照してください。

【基本情報の登録1】氏名や住所、出身校などの個人情報

- (1) 出願者本人の個人情報を登録してください。
- (2) システムの都合上、入力の出来ない漢字があります。その場合は代替文字や略字等で入力してください。

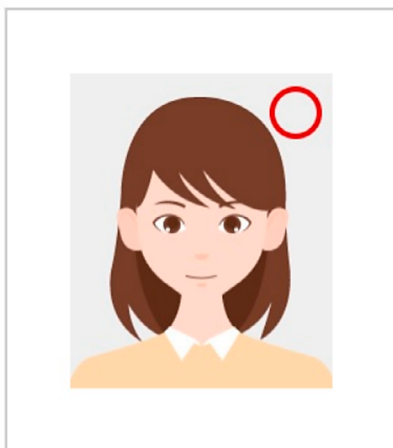
※代替文字の例 高 → 高、廣 → 廣、崎 → 崎、角 → 角、槁 → 橋、吉 → 吉、瀬 → 瀬

- (3) 出身校情報の学科は、該当するものをプルダウン選択してください。
 - ✓ 情報処理関係の学科 ➡ 「商業」
 - ✓ 理数科・外国語学科・国際学科・文理学科 ➡ 「その他」
- (4) 登録した内容は、出願時に使用する個人情報となります。

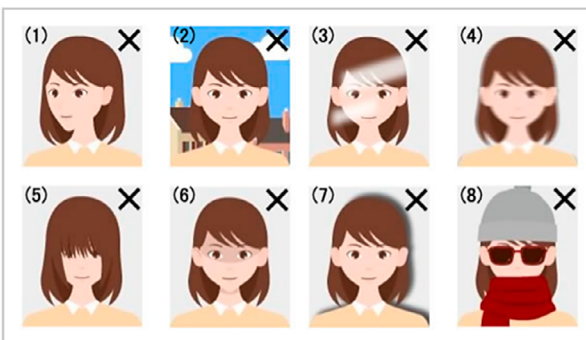
【基本情報の登録2】証明写真の登録

- (1) 出願登録の前に顔写真データを準備の上、登録を行ってください。
- (2) 証明写真（顔写真）の撮影とデータ保存
下記(3)顔写真の条件および例を参照し、**推奨**証明写真機（写真データの取得ができるもの）、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラなどで顔写真を撮影してください。撮影時には「白／青／グレーを基調とした無地の壁」を背にして撮影をしてください。
- (3) 顔写真の条件
 - ・直近3カ月以内に撮影したもの
 - ・カラー写真のみ（白黒不可）、上半身・正面、無帽、背景なし
 - ・アップロードが可能なファイルは jpg のみ、画像容量は100KB 以上、5MB 以下
 - ・顔が小さすぎないもの
 - ・顔が大きすぎて顔や頭の一部分が切れていないもの

【適切な写真の例】



【不適切な写真の例】



- (1) 正面を向いていない（顔が横向き等）
- (2) 無背景でない（風景や柄が写っている）
- (3) 照明が反射している（顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない）
- (4) ピンボケや手ブレにより不鮮明
- (5) 前髪が長すぎて目元が見えない
- (6) 顔に影がある
- (7) 背景に影が写っている
- (8) マフラーやスカーフで輪郭が隠れている
- (9) 証明写真などすでに印刷された顔写真をさらに撮影した画像

- (4) 顔写真を登録
 - ・アップロード時に写真の拡大・縮小・範囲指定が行えますので、画面に従ってサイズを調整してください。

【基本情報の登録3】主体性評価型課題の入力 ※一般選抜「主体性評価型」出願者のみ入力必須

- (1) 一般選抜「主体性評価型」に出願しない場合は、当該項目への入力は不要です。
- (2) 一般選抜「主体性評価型」の出願時に提出する課題は、出願期間よりも前に「主体性評価型課題入力」欄に入力をして、事前に準備をすることができます。(課題内容は53頁を参照)
- (3) 「主体性評価型課題入力」欄に事前に入力した内容は、出願登録の際にも内容を確認および修正することができます。
- (4) 出願登録の際に修正した「主体性評価型課題入力」の内容は提出書類としては保存されますが、「基本情報」メニューには反映されません。

STEP4-1 出願登録（出願受付期間に該当する入試のみが表示されます。再受験もこちらから。）

【出願登録1】入試区分の選択、学部学科選択

- (1) 出願する入試種別、出願区分、志望学部・学科を選択し、受験に必要な情報を手順に従って入力してください。
- (2) 入試種別によってはパスワードの入力を求められる場合があります。
- (3) オンライン面接を希望する場合は、58～61頁の「オンライン面接について」の掲載内容を事前に確認の上、試験会場の選択画面で「オンライン」を選択してください。
- (4) 一般総合型選抜適性試験型への出願者は、「試験会場」では適性試験（CBT方式）の試験会場を、「面接試験会場」では本学（対面）またはオンラインを選択してください。
- (5) 一般選抜出願者は、「第一志望学科」を選択する必要があります。（選択した内容は、成績や合否判定等への影響はありません）

【出願登録2】緊急連絡先、検定資格登録

- (1) 「緊急連絡先」は入試当日の緊急時に連絡がとれる、出願者本人以外の連絡先を登録してください。また、入試当日以外にも出願内容の確認等のため大学から連絡する場合があります。
- (2) みなし得点を利用可能な入試を選択している場合は、「みなし得点」項目でみなし得点申請の有無を選択してください。（みなし得点を利用可能な入試以外を選択している場合はこの項目は表示されません）

【みなし得点申請項目】

みなし得点

以下いずれかの入試で資格・検定によるみなし得点を利用する場合は「申請する」を選択してください。
ただし、その資格・検定の保有を証明する資料が出願書類として確認できない場合は、みなし得点の申請は認められません。

【対象入試】

- ・併願総合型選抜（12月期）：対象「英語」
- ・一般選抜個別試験型（前期3科目・給費生選抜）：対象「英語」
- ・一般選抜共通テスト型（前期3科目・給費生選抜）：対象「英語」「情報」
- ・一般選抜共通テスト型（前期4科目・給費生選抜）：対象「英語」「情報」
- ・一般選抜共通テスト型（後期4科目）：対象「英語」「情報」
- ・一般選抜共通テスト型（後期4科目・主体性評価型）：対象「英語」「情報」

みなし得点申請 必須 選択してください ▼

選択してください

申請する

申請しない

※画面はイメージです

- (3) 「検定資格取得報告」メニューにて、出願者が取得した検定試験や資格の情報を登録してください。
 - a. 各資格区分から該当する検定・資格をプルダウン選択し、登録してください。スコア入力が必要な検定資格は必ずスコアも入力してください。（選択可能な検定・資格一覧は73頁参照）
 - b. **保有する検定・資格が選択肢に無い場合は、「その他」を選択してください。**
 - c. 「検定資格取得報告」に登録した内容は、出願時に提出する書類「検定資格取得報告書」として【出願登録】の完了画面から印刷できます。なお検定・資格の取得等が無い場合には入力の必要はありませんが、出願の際には「検定資格取得報告書」を、必ず提出してください。
 - d. **各入試「検定資格評価型」出願者および「みなし得点」利用希望者は必ず登録してください。**なお、出願登録の際にみなし得点の利用を申請した場合でも、証明書類の提出が無い場合はみなし得点の申請は認められません。（証明書類の提出方法は70、71頁参照）

検定資格取得内容登録画面の一部

登録した内容は、出願登録完了時に印刷する「検定資格取得報告書」に印字される

証明資料を提出する際は手書きでチェックを入れる

各区分、保有資格を最大3つまで選択可能

英語検定試験で、スコア入力が必要なものは必ずスコア欄に点数を入力する

検定資格の保有を証明する資料を提出（提出方法は70,71頁）

※登録画面および出力書類はイメージです。表示内容が変更になる場合があります。

- (8) **一般選抜「主体性評価型」に出願する者は、必ず「主体性評価型課題入力」項目に課題を入力してください。**
(その他入試出願者は入力不要)
- 一般選抜「主体性評価型」に出願登録をしても、「主体性評価型課題入力」項目に課題入力を行わなかった場合には、当該試験は欠席扱いとなります。
 - 一般選抜「主体性評価型」の選抜方法や、課題の内容は53頁を参照してください。
 - 事前に「基本情報」メニュー「主体性評価課題入力」項目に登録した場合にはその内容が表示され、修正をすることができます。ただし、「基本情報」へは反映されません。
 - 入力した課題の内容は、提出書類には印字されません。出願登録後に提出した課題内容を確認したい場合は、「出願登録確認」メニューの「インターネット出願確認票」で確認してください。
 - 「主体性評価型課題入力」画面は、当該入試の出願者にのみ表示されます。その他入試の出願者には表示されません（入力は不要です）。
- (9) 「入力内容の確認」画面において、登録内容に誤りがないか確認してください。登録完了後は内容の変更を一切行えません。
- (10) 誤った内容で登録してしまった場合は、入学検定料支払い前（クレジットカード決済前）であれば、再度登録し直してください。入学検定料支払い後（クレジットカード決済後）は、登録した情報の変更は一切できません。（67頁参照）

STEP4-2 入学検定料の支払い方法を確認

- 支払い方法の確認をしてください。支払可能な取り扱い機関は、下記を参照してください。
- 北海道および沖縄県在住者は、入学検定料が免除となります。対象者は **STEP6-1** での支払いを行わず、そのまま出願してください。（一般選抜共通テスト型は免除対象外です。個別試験型と共通テスト型の両方に出願する場合は、別々に出願登録し、共通テスト型の入学検定料のみ支払いしてください）

支払い可能な取り扱い機関

■ コンビニエンスストア

セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート

LAWSON FamilyMart MINI STOP Seicomart

■ ATM (Pay-easy 利用可能なATM)

ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など

■ クレジットカード

VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club

■ ネットバンキング

楽天銀行、auじぶん銀行、住信SBIネット銀行、その他 都市銀行、地方銀行、労働金庫、信用金庫、信用組合など

<クレジットカード支払いの注意点>

入学検定料の支払いを行う際の安全性を高めるため、クレジットカード決済において「本人認証サービス（3D セキュア）」が導入されています。

各カード発行会社の判断により本人認証が必要とされる場合は、パスワード認証、ワンタイムパスワード認証、端末認証などによる追加認証が決済時に必要となります。

認証手順が増えることにより、クレジットカード決済に時間を要する可能性があるため、入学検定料は期限に余裕を持ってお支払いください。

【本人認証が必要な場合の流れ】



※3D セキュアの本人認証画面や入力画面は、カード発行会社によって異なります。3D セキュアへの対応状況、設定・認証の方法など詳細は、利用中のカード発行会社に問い合わせてください。

STEP5 出願書類の印刷

出願完了画面にて志願票、検定資格取得報告書、宛名ラベルを A4 (縦) サイズで印刷してください。(出願登録完了後、マイページ内の「出願確認」メニューからも印刷が可能です)

ネット
出願

マイページログイン URL : <https://exam-entry.52school.com/cuc/my?locale=ja>



⚠ スマートフォンやタブレットで出願書類のダウンロードを行った際、ダウンロードボタンを押下しても、印刷用 PDF ファイルが自動的に表示されない場合があります。その際は、端末でダウンロードファイルが保存されるフォルダを確認してください。(ファイルの保存先は機種や設定によって異なります)

STEP6-1 入学検定料の支払い（代行業者の専用サイトへ移動）

- (1) 各支払い方法の手順を確認し、支払いに必要な番号を印刷またはメモの上、所定の期日までに入学検定料の支払いを行ってください。出願情報を登録、書類を提出していても、入学検定料納入の確認ができない場合は出願受付は行いません。ただし、入学検定料免除対象者（北海道および沖縄県の在住者等）は支払い不要です。
- (2) 入学検定料支払い可能期間を過ぎた場合、システムの都合上、支払い手続きが行えなくなります。
- (3) 支払いの際に受け取った領収書、レシート等は試験終了まで保管してください。(提出の必要はありません) なお、本学での領収書発行は行いません。
- (4) 支払い完了後、志願票の右下「入学検定料支払い方法チェック欄」にチェックを入れ、支払日を記入してください。
- (5) 入学検定料支払い後は、出願登録の内容を一切変更できません。(誤った内容で登録してしまった場合は、次頁「登録内容に誤りがある場合の対応」参照)

STEP6-2 出願確認

出願内容の確認および志願票等提出書類の再印刷、入学検定料支払い方法の確認が行えます。

STEP7 出願書類を郵送

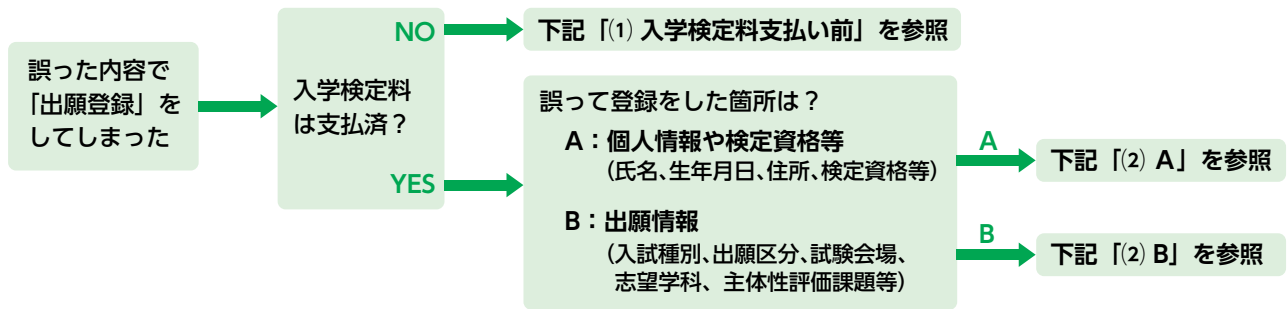
各入試に必要な出願書類をすべて準備し、市販の角型2号封筒に宛名ラベルを貼付け、所定の期日までに郵便局窓口から簡易書留速達で郵送してください。

出願完了 受験票を確認・印刷 ※所定の受験票公開期間のみ（68頁参照）

出願完了後、受験票公開期間になると受験票の確認および印刷が可能になります。入試によって公開開始日が異なります。なお、大学から受験票の郵送は行いません。

登録内容に誤りがある場合の対応

※入学検定料の支払い状況および誤りの項目によって対応が異なります



(1) 入学検定料支払い前

- ・入学検定料を支払う前の場合は、**STEP4-1** から、あらためて正しい内容で「出願登録」をし直し、正しい内容の志願票整理番号で入学検定料の支払いを行ってください。
- ・誤って登録してしまった情報は、そのまま構いません。(書類を提出しなければ出願した事にはなりませんのでキャンセル処理等は不要です)

(2) 入学検定料支払い後

- ・入学検定料支払い後の場合は、登録内容の変更は一切行えません。
- ・以下、登録を誤った箇所を確認の上、対応してください。

A 個人情報や資格・検定情報の登録を誤った場合

- ・印刷をした志願票および検定資格取得報告書に、赤ボールペンで直接加筆してください。誤った箇所に二重の取り消し線を書き、すぐ近くの余白に正しい情報を追記してください。
(例：氏名、生年月日、出身校名、住所等の個人情報、検定・資格の登録ミスなど)

B 入試種別、出願区分、志望学部・学科、試験会場の登録、主体性評価型課題の入力を誤った場合

- ・登録内容の変更および訂正は一切行えません。再度、**STEP4-1** から、あらためて正しい内容で「出願登録」をし直し、正しい内容の志願票整理番号で入学検定料の支払いを行ってください。
- ・誤った登録情報は削除できないため、そのままにしてください。また、誤って登録、支払いをした分の入学検定料返還請求については、56頁を参照してください。

受験票

- インターネット出願への登録および出願書類が受理されると、受験票公開期間に受験票の印刷が行えるようになります。マイページにログインの上、「オンライン受験票」メニューを確認し、A4用紙縦向きで印刷してください。
- 受験票は、試験日ごとに1部発行されます。必ず試験当日分の受験票を折り線部分で折った上で、持参してください。
- 試験当日の集合時間および当日のスケジュールを確認してください。
- 大学からの受験票発送は行いません。

受験票見本 (A4用紙・縦で印刷)

試験日、当日受験番号を必ず確認してください。

試験日毎の試験会場を必ず確認してください。

- 一般総合型選抜(適性試験型)は、適性試験会場と面接会場が異なる場合があります。

備考欄

- みなし得点が認められた場合にのみ、得点が表示されます。
- 当日のお知らせなどが記載される場合があります。

受験にあたっての注意事項が掲載されています。試験ごとに注意点が異なりますので事前によく読んでください。

また入学試験をはじめ大学の情報は、本学Webサイトおよびインターネット出願マイページでお知らせしていますので必ず確認してください。

※受験票の記載内容は変更になる場合があります。

試験当日の集合時間、試験時間などを確認してください。

左記試験日に併願している入試名、学科および受験番号が表示されます。表示の順は志望順位ではありません。

試験当日は、点線に沿って4つ折りにし、持参してください。

2026年度 千葉商科大学 受験票	
試験日	1月30日(金)
当日受験番号	402051
カテ	チバ ショウタ
氏名	千葉 商太
試験場	本学
入試名	一般選抜個別試験型(前期3科目・給費生選抜)
備考欄	外国語みなし得点 : 90点
※ 試験当日はこの面を上にして机の上に置いてください (左は右に半分を山折り) (右は左に半分を山折り) 注意事項 1. 受験票は試験日毎に1枚発行されます。上記に記載の「試験日」を確認の上、A4用紙に印刷し、点線に従って4つ折りにし、試験当日に持参してください。 2. 試験当日、試験開始時刻の時刻までは、試験場の建物に入ることはできません。開場時刻より早く到着した場合は、会場内に掲示されている案内に従い、待合室で待機してください。 3. 試験当日は上記「試験場集合時間」までに試験会場に入り、本票(当日受験番号)欄に記載された受験番号の番号に番号を記入してください。 4. 試験場へ出入りの際は、必ず受験票を持参してください。 5. 受験票は常に持ち、面接室及び試験室では机の上、(当日受験番号)が見えるように置いてください。 6. 当日の集合は試験時刻前において各自で確認してください。 7. 試験中の携帯電話・スマートフォン等を使用しない場合は、係員に申し出てください。 8. 交通機関の遅延等により試験開始時刻の繰り下げを行う場合は、試験当日にマイページでお知らせしますので、必ず確認してください。(右表のQRコードはマイページにリンク) 9. 募集要項の受験上の注意に事前確認してください。 各種確認サイト マイページ内のお知らせ・合格結果確認など 当日の試験に関する情報は必ず確認してください < インターネット出願マイページログイン > 募集要項の確認・オープンキャンパス等のイベントや資料請求など < 千葉商科大学CUC-NAV1サイト > 千葉商科大学 問い合わせ先 〒272-8512 千葉県市川市市台1-3-1 千葉商科大学 入学センター入試係 TEL: 047-373-9771 (受付時間 平日9:00~17:00)	

2026年度 千葉商科大学 受験票	
試験日	1月30日(金)
当日受験番号	402051
カテ	チバ ショウタ
氏名	千葉 商太
試験場	本学
入試名	一般選抜個別試験型(前期3科目・給費生選抜)
備考欄	外国語みなし得点 : 90点
※ 試験当日はこの面を上にして机の上に置いてください	

⚠ 受験票がダウンロードできない

スマートフォンやタブレット端末でダウンロードした場合は、データが自動的に保存されますので保存先を確認してください。

データを開いても内容が確認できない場合は、パソコンなど、別の環境で再度ダウンロードを試みてください。

マイページ操作画面

千葉商科大学マイページ

千歳 高木 様 テキストサイズ 小 中 大 サイトカラー 薄い 標準 濃い ログアウト

マイページトップ

マイページメニュー

お知らせ

2021.8.6 [「更新のご依頼ください」インターネット出願のガイドンページ](#)

STEP ガイダンス閲覧・確認

千葉商科大学のインターネット出願ガイダンスを確認できます。

ガイダンス閲覧・確認

出願手続書の流れやネット出願するのに必要なPC・スマートフォン等の環境などを確認いただけます。

ガイダンス確認に進む

STEP 基本情報

千葉商科大学で利用する個人情報を登録することができます。個人情報、証明写真を画面の表示に従って登録して下さい。

※すでに出願登録を完了した個人情報、証明写真は変更することができます。

個人情報の登録・編集と確認

比較色の個人情報の登録・編集・確認ができます。

登録・確認に進む

証明写真の登録・編集と確認

証明写真のアップロード、再アップロードをすることができます。

登録・確認に進む

STEP 出願登録

千葉商科大学に出願登録をします。

出願登録

画面の表示に従って出願に必要な情報を入力し、その内容を登録・確認してください。

出願登録に進む

STEP 出願確認

千葉商科大学へ出願した情報を確認いただけます。

出願確認

千葉商科大学へ出願した情報を確認いただけます。

出願確認に進む

オンライン受験票

出願済みの受験票をご確認いただけます。

合否結果

受験済みの合否結果をご案内いたします。

オンライン入学手続き

合格者は入学手続きについてご案内いたします。

メールアドレス変更

当サイトログイン用のメールアドレスを変更できます。

パスワード変更

当サイトログイン用のパスワードを変更できます。

大学から大切なお知らせがある場合こちらに表示されます。

STEP1

【入試制度やインターネット出願について確認】
本学募集要項やガイダンスページを事前によく確認してください。

STEP2

マイページに登録・ログインするとこの画面が表示されます。

STEP3

【基本情報の登録】
出願期間前でも登録ができます。
【証明写真の登録】
顔写真の登録方法を確認の上、写真をアップロードしてください。
(必ず出願前に登録してください)
【主体性評価型課題入力】
一般選抜「主体性評価型」出願者は事前に課題を入力することができます。(53頁参照)

STEP4

【出願登録】
出願受付期間になると、入試種別が選択できるようになります。検定資格の情報はこの出願登録の時に入力します。再受験・追加出願の際も、こちらから出願してください。

STEP5

【出願確認・出願書類の印刷】
志願票の再印刷、入学検定料支払い方法や支払い状況の確認が行えます。

【合否結果】

合格発表日以降合否結果を確認できます。(公開日は14頁、一般選抜は各入試頁参照)

【メールアドレス変更】

メールアドレスの変更が行えます。

【パスワード変更】

マイページログインパスワードの変更が行えます。

【オンライン受験票】
受験票公開期間中のみ、表示・印刷が可能になります。
(公開日は14、15頁または各入試頁参照)

※実際の画面表示内容は変更になる場合があります。

〈志願受付操作サポート窓口〉

TEL : 0120 - 752 - 257

〔受付時間〕 9:00~20:00 (8 / 1 ~ 3 / 31)
(12 / 29 ~ 1 / 3 除く)

〈入試に関する問い合わせ〉

千葉商科大学入学センター
TEL:047-373-9701

〔受付時間〕 9:00~17:00
(年 末 年 始 (12 / 24 ~ 1 / 4)、土・日・祝日を除く)



わからないことは
「Q&A(よくある質問)」を
チェック
➡83頁

Ⅳ 出願書類について

活動実績証明資料について

活動実績証明資料は、以下の要領で作成し、他提出書類と同封の上、提出してください。なお、提出できるのは
中学校卒業後から出願に至るまでの期間の活動実績に限ります。

1. 資格・検定(取得済みの資格のみ)

- (1) 資格・検定は最上位の合格証または合格証明書を提出してください。(コピー可・用紙は A4 サイズ)
- (2) 資格・検定は、2023年4月1日から出願時までに取得したものを有効とします。(ただし、スコアに有効期限があるものは有効期限内であること)
- (3) 資格・検定は、CBT 方式で受験した場合も有効とします。
- (4) 英語資格のうち、成績が得点・スコアで評価されるもの (TOEIC® 等) は、公式認定書、スコアレポート等を提出してください。(コピー可)
- (5) 証明資料は和文・英文どちらでもかまいません。

【証明書の例】

実用英語技能検定 (英検)

①合格証明書 (S-CBT 可)

② CSE スコア証明書

③個人成績表

※和文・英文のどちらでも可

※写真の有無はどちらでも可



出典:「公益財団法人 日本英語検定協会ウェブサイト」より

英検証明書は4技能対応した試験とし、
CSE のスコアが確認できるものとする。

GTEC®

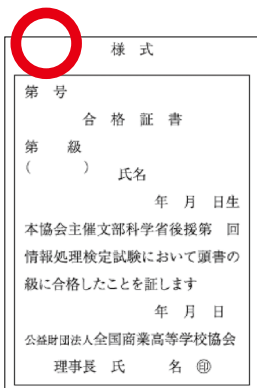
- ・オフィシャルスコア証明書であること
- ・検定版 (Basic/Advanced) または CBT タイプのいずれかであること
- ・生徒用帳票は不可
- ・アセスメント版は不可 (オフィシャルスコア証明書が発行されないため)

「GTEC」は、株式会社ベネッセコーポレーションの登録商標です。



情報処理検定 (全商協会主催)

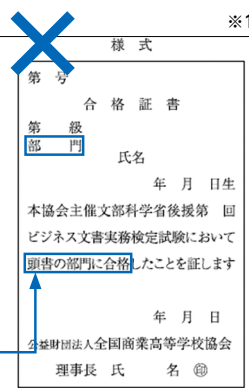
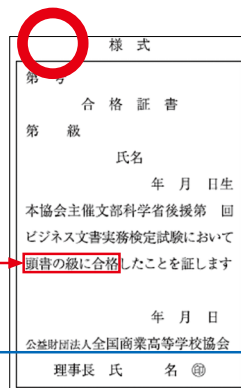
ビジネス情報またはプログラミングのいずれかに合格していれば可。



ビジネス文書実務検定 (全商協会主催)

ビジネス文書部門と
速度部門の両方合格
＝級に合格のため可。

一方の部門のみの合格は不可。



※1 様式は変更になる場合があります。

※2 一方の部門のみの合格の場合、出願資格としては利用できないが、検定等取得の活動実績資料として提出することは可。

2. 生徒会・委員会活動

- (1) 生徒会長等の任命状は A4 サイズにコピーして提出してください。
- (2) その他、生徒会・委員会活動の活動実績がある場合は、「3. 部活動等」と同じ形式で提出してください。
学校通信、Web サイト等のコピー（A4 サイズ）も可とします。

3. 部活動等（文化・芸術、スポーツ、アカデミック、ボランティア、高大連携など学校内外における活動）

【証明書等の参考例】 証明資料は、すべて A4 サイズ用紙に印刷または貼り付けて提出してください。

① 出願者の氏名と実績が確認できるもの

- 〈賞状（コピー可）・新聞・雑誌・パンフレット・ネット記事 等〉
- ✓ 大会名・開催日・氏名・成績があるもの
- ✓ 掲載誌名（ネット記事の場合は URL）があるもの
- ✓ 発行年月日があるもの

② DVD、USB メモリー等を提出する場合

- ✓ 収録されている内容を簡潔に説明した文書（A4 サイズ、様式任意）を添付
- ✓ 印刷可能な資料は一緒に提出

③ ボランティアについて

- 公的な団体に所属または参加が認められた活動であること
- 例：学校内ボランティア部、自治会、町内会、市民活動団体、等

4. 「総合的な探究の時間」における課題探究学習

取り組んだ課題探究学習のテーマの内容がわかるもの（発表資料、レポートのコピー、写真など）を A4 サイズに印刷し、提出してください。

提出する資料は高等学校における証明（確認日、指導教員名および押印）を受けた上で提出してください。

なお、給費生総合型選抜・探究学習評価型の出願者は、探究学習レポートに記載したテーマとは異なるテーマに関連する資料を提出してください。

【証明書の参考例】

〇〇について

原本と相違ないことを証明する。
2025年〇月〇日
〇〇高等学校 〇〇 印

- ・担任の先生等に、書類の確認日、確認署名および押印をもらう必要があります。
- ・資料の余白に記入してもらってください。
- ・原本の場合：「〇〇（出願者名）が作成したものであることを証明する。」
- ・コピーの場合：「〇〇（出願者名）が作成した原本と相違ないことを証明する。」

5. 留学・海外経験（留学・海外のコンクール、国内外開催の海外交流イベントなど）

「3. 部活動等」と同じ形式で提出してください。

6. その他の活動

「3. 部活動等」と同じ形式で提出してください。

7. 証明資料を提出できない場合

【対応方法】

(1) 活動実績証明資料が無い

- ① 出願者の氏名等、確認できる資料が手元に無い。
- ② 大会名や成績を証明する資料はあるが、氏名の記載が無い。

① 活動実績等を証明する資料が無い場合は、高等学校等在籍する公的機関において、その活動を証明する資料を準備の上、提出してください。

・書式は任意／A4 サイズ

② 大会の賞状（コピー可）とメンバー表等、複数枚の証明資料で1つの活動実績を証明することも可能です。

担任の先生等に証明書を作成してもらってください。

(1) 資料の作成例

証明書

以下記載の活動内容に相違ないことを証明します。

氏 名 〇〇 〇〇（出願者氏名）
開催日 2025年〇月〇日
大会名 2025年度第〇回〇〇〇大会
実 績 第2位

2025年〇月〇日
〇〇高等学校 〇〇（記入者） 印

(2) 検定資格の証明資料が無い

- ・Web 上で合格の確認はできているが、出願までに紙の証明書発行が間に合わない。
- ・成績開示方法が PC 画面閲覧等のみのため紙の証明書が無い。

合否結果および成績表を Web サイトから印刷し、高等学校等在籍する公的機関において証明を受けた上で提出してください。

・A4 サイズ

(2) 資料の作成例

〇〇検定

氏 名 〇〇 〇〇

スコア〇〇点

上記を証明します
2025年〇月〇日
〇〇高等学校 〇〇（記入者） 印

PC 画面で、受験した検定試験の Web サイトから結果を閲覧する。

A4 サイズに印刷する。

担任の先生等に、書類の確認日、確認署名および押印をもらう必要があります。印刷した書類の余白に記入してもらってください。

調査書等について

調査書等は、厳封したものとします。開封されたものは無効となります。

出 願 資 格	必 要 書 類	注 意 事 項
高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込の者	調査書	転校等がある場合は、備考欄にその旨を記載してください(校名等) 既卒者のうち、調査書の提出ができない者は卒業証明書を提出してください。
通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者		
外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2026年3月修了見込みの者	①修了(見込)証明書 ②成績証明書	①②両方を提出してください。 日本の高等学校にも在籍した者は、日本の高等学校在学中の調査書も提出してください。
文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2026年3月修了見込みの者	調査書	
専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2026年3月修了見込みの者	調査書	調査書が発行されない場合は修了(見込)証明書、成績証明書を提出してください。
文部科学大臣の指定した者	①修了(見込)証明書 ②成績証明書	①②両方を提出してください。 日本の高等学校にも在籍した者は、日本の高等学校在学中の調査書も提出してください。
高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者および2026年3月までに合格見込みの者で2026年3月31日までに18歳に達する者	合格(見込)成績証明書	合格証明書は無効です。
国際バカロレア(IB)取得者および2026年3月までに取得見込みの者	①調査書 ②国際バカロレア資格取得(見込)証明書 ③IB最終成績(試験予想得点)証明書	
個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者	①修了(見込)証明書 ②成績証明書	①②両方を提出してください。

検定資格ポイント表

検定試験合格等の出願資格で出願する者は、下表でポイントを確認してください。

また、次頁記載の「資格区分別の補足事項」を必ず確認してください。

資格区分	検定試験等 (主催団体等)	検定資格ポイント				
		5ポイント	4ポイント	3ポイント	2ポイント	1ポイント
英語	実用英語技能検定 (日本英語検定協会)	1級2,304以上 または準1級合格	準1級1,980以上 または2級合格	2級1,829以上 または準2級プラス 合格	準2級プラス 1,728以上 または準2級合格	
	TEAP	309以上	225以上	174以上	135以上	
	TEAP CBT	600以上	420以上	325以上	235以上	
	GTEC® (株式会社ベネッセコーポレーション)	1,180以上	930以上	810以上	680以上	
	TOEIC® (L&R/S&W)	1,560以上	1,150以上	880以上	625以上	
	TOEIC Bridge® (L&R/S&W)		170以上	150以上	129以上	
	TOEFL iBT®	72以上	42以上			
	IELTS™	5.5以上	4.0以上			
	ケンブリッジ英語検定	160以上	140以上	130以上	120以上	
	英語検定 (全国商業高等学校協会)				1級	2級
簿記	簿記検定 (日本商工会議所)	1級	2級		3級	
	簿記実務検定 (全国商業高等学校協会)			1級 (会計および原価計算2部門)	1級 (会計または原価計算1部門)	2級
	簿記能力検定 (全国経理教育協会)	上級		1級		2級
情報関係	情報処理検定 または ビジネス文書実務検定 (全国商業高等学校協会)			1級		2級
	情報技術検定 (全国工業高等学校長協会)			1級		2級
	IT パスポート試験 または 基本情報技術者試験 (情報処理推進機構)	基本情報技術者試験 合格	IT パスポート試験 合格			
日本語	日本漢字能力検定 (日本漢字能力検定協会)	準1級以上		2級	準2級	
数学	実用数学技能検定 (日本数学検定協会)	準1級以上	2級		準2級	
流通 (販売) 関係	リテールマーケティング(販売士) 検定 (日本商工会議所)		1級	2級		3級
	商業経済検定 (全国商業高等学校協会)			1級		2級

■みなし得点（英語）

資格 区分	検定試験等 (主催団体等)	英語みなし得点			
		100点	90点	80点	70点
英語	実用英語技能検定 (日本英語検定協会)	1級2,304以上 または準1級合格	準1級1,980以上 または2級合格	2級1,829以上 または準2級プラス合格	準2級プラス1,728以上 または準2級合格
	TEAP	309以上	225以上	174以上	135以上
	TEAP CBT	600以上	420以上	325以上	235以上
	GTEC® (株式会社ベネッセコーポレーション)	1,180以上	930以上	810以上	680以上
	TOEIC® (L&R/S&W)	1,560以上	1,150以上	880以上	625以上
	TOEIC Bridge® (L&R/S&W)		170以上	150以上	129以上
	TOEFL iBT®	72以上	42以上		
	IELTS™	5.5以上	4.0以上		
	ケンブリッジ英語検定	160以上	140以上	130以上	120以上
	英語検定 (全国商業高等学校協会)				1級

■みなし得点（情報）

資格 区分	検定試験等 (主催団体等)	情報みなし得点			
		100点	90点	80点	70点
情報関係	IT パスポート試験 または 基本／応用情報技術者試験 (情報処理推進機構)	応用情報技術者試験 合格	基本情報技術者試験 合格		IT パスポート試験 合格

■資格区分別の補足事項

資格区分		補足注意事項
全資格共通		・ポイントの合計に換算できるのは各資格区分につき1つの資格とします。 ・2023年4月から出願時までに取得した資格に限ります。(英語・情報みなし得点含む) ・CBT 試験のスコアも可とします。
英語	英語みなし得点	・併願総合型選抜(学力評価型)、一般選抜個別試験(前期3科目・給費生選抜)、一般選抜共通テスト型(前期4科目・給費生選抜、前期3科目・給費生選抜、後期4科目、後期4科目・主体性評価型)において、表中の該当する英語資格保持者に対し、出願時に申請、証明資料が提出された場合に適用されます。
	実用英語技能検定 (日本英語検定協会)	・2級合格の場合は4ポイント(みなし得点は90点)で申請してください。2級不合格の場合でもスコア1,829以上なら3ポイント(みなし得点は80点)で申請してください。
	GTEC® (株式会社ベネッセコーポレーション)	・オフィシャルスコアのみとし、検定版(Basic/Advanced)または CBT タイプのいずれかとします。
	TOEIC®	・IP テストは不可とします。 ・TOEIC® (S&W) のスコアを2.5倍にして L&R のスコアと合算したスコアとします。
	IELTS™	・アカデミック・モジュールとします。
	ケンブリッジ英語検定	・A2 Key または A2 Key for Schools レベル以上のいずれかとします。
情報関係	情報みなし得点	・一般選抜共通テスト型(前期4科目・給費生選抜、前期3科目・給費生選抜、後期4科目、後期4科目・主体性評価型)において、表中の該当する情報資格保持者に対し、出願時に申請、証明資料が提出された場合に適用されます。
	情報処理検定 (全国商業高等学校協会)	・ビジネス情報またはプログラミングのどちらか1つでも可とします。
	ビジネス文書実務検定 (全国商業高等学校協会)	・ビジネス文書部門と速度部門のどちらも合格していることとします。 ・1部門のみの合格は資格ポイントに該当しません。
	情報処理技術者試験 (情報処理推進機構)	・情報処理推進機構が行う情報処理技術者試験のうちレベル3以上の試験合格者は、5ポイントとして換算します。(例 応用情報技術者試験等 5ポイント)



V 受験上の注意

試験前日まで

1. 68頁の説明に従い、A4用紙で受験票を印刷しておいてください。
2. 自然災害や停電、火災等の不測の事態により試験日程の変更等の緊急措置をとる場合があります。入学試験をはじめ大学の情報は、本学 Web サイト (<https://www.cuc.ac.jp/>) およびマイページの「お知らせ」に掲載しますので、必ず最新情報を確認してください。
3. 受験を取りやめる場合は、必ず事前に本学入学センター (TEL 047-373-9701) まで連絡をお願いします。

試験当日

【試験会場について】

1. 千葉商科大学市川キャンパスの試験当日の開門は8時30分、総合型選抜（適性試験型）の適性試験会場となる各テストセンター、併願総合型選抜（学力評価型）の基礎学力試験の入場開始時間は9時30分です。その他の試験会場の入場時間は受験票を確認してください（地方会場は85、86頁を参照）。
2. 適性試験会場の各テストセンターには「千葉商科大学入学試験場」の掲示が出ていません。受験票記載の試験場の詳細を85頁で確認した上でテストセンターへ入場し、受付をしてください。
3. 試験場への出入りの際は、受験票を提示してください。
4. 試験室または面接控室では、机に貼ってある受験番号と受験票記載の当日受験番号が同じであることを確認して着席し、当日受験番号が見えるようにして受験票を机上に置いてください。
5. 試験場内は全面禁煙です。喫煙は指定された場所をお願いします。
6. 受験生の付き添いの方は試験場内には入れません。また、付き添いの方の控室はありません。

【交通手段、遅刻の取り扱い等について】

1. 集合時間までに試験場へ入れるよう、時間に余裕をもって試験会場に到着してください。
2. 試験会場へは公共の交通機関を利用してください。自動車・バイク・自転車等での来校はできません。近隣の通行の妨げとなりますので、自動車での送迎も控えてください。
3. 交通機関の遅延等により集合時間に間に合わない場合は、本学入学センター (TEL 047-373-9701) へ連絡してください。
4. 交通機関の遅延等により試験開始時刻の繰り下げを行う場合があります。試験当日、マイページの「お知らせ」に掲載しますので、確認してください。
5. 交通機関の遅延等を除く本人都合の遅刻は、総合型選抜・学校推薦型選抜・特別選抜は、集合時間から15分以内、一般選抜は、集合時間から20分以内とします。本人都合により遅刻限度時間を過ぎて到着した場合、欠席扱いとなります。

【当日の持ち物について】

1. 68頁の説明に従って事前に各自で印刷した受験票を、持参してください。当日、受験票を忘れた場合は、試験場入口の係員に申し出てください。
2. 上履きは必要ありません。
3. 当日の昼食は、試験時間に応じて各自で用意してください。
4. 一般選抜等の試験において試験中に机の上に置けるのは、受験票と下表の「試験中に使用を認めるもの」のみです。

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認めないもの
● HB 以上の黒鉛筆、シャープペンシル ● ボールペン（適性試験の受験生のみ） ● 消しゴム ● 鉛筆削り（電動式は不可） ● 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可） ● 眼鏡、マスク、ハンカチ、ティッシュペーパー（箱や袋から出した中身のみ）、目薬	● 携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー、翻訳機、電子辞書等の電子機器類 ● 下敷き、定規、分度器、コンパス、そろばん、電卓、万年筆、ボールペン（適性試験の受験生を除く）、赤ペン、色鉛筆、マーカーペン（蛍光ペン等）、グラフ用紙、付箋等 ● 耳栓、マフラー、ストール等 ● サングラス、帽子、バンダナ等

※上記の他、試験中に座布団やひざ掛け、点鼻薬の使用、薬の服用等を希望する場合は、試験開始前に試験監督者の許可を受けてください（事前に申し出が可能な場合は、入学センターへ連絡してください）。

5. 一般選抜において文字や地図等がプリントされている衣服の着用は認めません（着用していた場合、担当者から脱いでもらう等の指示をする場合がありますので、従ってください）。

【試験中について】

1. 受験票は常に携帯し、面接控室および試験室では机の上に置いてください。
2. 試験中の途中退室は原則認めません。体調不良・トイレ等やむを得ない場合は、試験監督者または係員に申し出てください。
3. 面接控室および試験室では携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類の電源を切り、カバンにしまってください。これらを時計として使用することは認めません。また、試験中にこれらの機器が鳴動した場合、持ち主の了解を得ずに試験監督者が試験室外に持ち出すことがあります。
4. 一般選抜および併願総合型選抜（学力評価型）において、マーク式解答用紙に受験番号や選択解答科目のマーク漏れがある場合は、当該試験は欠席とみなします。
5. 試験終了後は、受験票および所持品をすべて持って退室してください。

【オンライン面接について】

1. オンライン面接ルームへの入室時間は受験票を確認してください。
2. 入室時に入力を求められる「名前」は「受験番号+氏名フルネーム」を入力してください。
3. 当日、機器の不具合等により入室が困難な場合には、面接開始時刻までに本学入学センター（TEL 047-373-9701）へ連絡してください。
4. 面接試験当日にネットワーク環境等による不具合が生じた場合、当日の面接時間変更、または次期入試への繰り下げ受験となることがあります。

その他

【体調不良等について】

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、試験日までに症状が軽快していない者や試験当日に発熱（37.5度以上）・咳等の症状がある者には、試験日の振替*もしくは入学検定料の返還を認めます。その際は当日の受験を控え、試験日当日までに本学入学センター（TEL 047-373-9701）へ必ず連絡してください。なお、振替受験等の可否判断のため、診断書などの提出が必要です。

※一般選抜個別試験型・後期は試験日の振替ができないため、入学検定料を返還します。

【不正行為について】

試験中の以下の行為は、不正行為と判断され、当該試験は無効となります。

1. 試験監督者および面接者の指示に従わない。
2. 他の受験生の迷惑となる行為。
3. 面接試験においてメモ等を確認しながら回答する。（給費生総合型選抜［プレゼンテーション型］のプレゼンテーション時と［探究学習評価型］の口頭試問時の概要説明の際は除く）
4. オンライン面接において以下の行為を行った場合。
 - (1) オンライン面接に受験生本人以外が同席する。
 - (2) 大学側から案内される URL を SNS 等で公衆に発信する。
 - (3) 面接試験中に撮影、録画を行う。
 - (4) 面接試験中に背景を設定する。
 - (5) 面接者の指示なく面接試験途中で退室する。
 - (6) 通信不良の場合を除き、複数の通信機器を使用する。
 - (7) 面接試験中、面接の用途以外に通信機器の操作（インターネット検索等）を行う。
5. カンニングペーパーの使用、他の受験生の答案を覗き見る、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・イヤホン等を身に付けていたり手に持っていたりする等、機器を操作していると疑われる行為。
6. その他、試験における公平性を損なう行為と試験監督者、面接者が判断した場合。

【入学者選抜における生成系 AI 利用の注意喚起について】

入学者選抜に関する、生成系 AI 利用の注意事項を踏まえて、出願書類等の作成を行うようお願いします。

1. 生成系 AI は、まだ発展途上の技術であり、不正確な情報を生成することがあります。また、生成された文章等を利用することが個人情報や機密情報の漏洩、著作権を侵害する可能性もあります。
2. 生成系 AI に入力した情報がシステムに蓄積され、他の人の回答に影響を与える可能性があるとして指摘されています。従って、個人情報や機密情報については、絶対に入力しないでください。
3. 入学者選抜では、アドミッション・ポリシーに則り、出願書類等を用いて選抜します。選抜における課題の目的を理解した上で、不正が疑われることのないよう、自らの責任において十分に考え作成した書類を提出してください。
4. 提出資料については、面接等において、記載内容を確認することがあります。

一般選抜の入学試験問題は、必要と認める範囲で「入試過去問題宣言」に参加している大学の入試過去問題を一部改変もしくはそのまま使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。「入試過去問題活用宣言」についての詳細は、<http://www.nyushikakomon.jp/> で確認してください。



Ⅵ 合格発表

合格発表方法

1. 合格結果はマイページ「合格結果」で確認できます（下記「マイページでの合格結果確認について」参照）。
本学構内では、合格発表や合格通知書等の交付は行いません。また、合格結果についての問い合わせには一切応じません。
2. 合格者には、合格通知書を合格発表日（または合格通知郵送日）に速達で郵送します。なお、不合格者には郵送での通知は行いません。
3. 合格通知書は再発行しませんので、大切に保管してください。

給費生選抜結果発表

次の給費生選抜の対象となる入試については、合格通知とともに、給費生選抜の結果についても通知します。

1. 給費生総合型選抜
2. 併願総合型選抜（学力評価型）
3. 一般選抜個別試験型（前期3科目・給費生選抜）
4. 一般選抜共通テスト型（前期4科目・給費生選抜）
5. 一般選抜共通テスト型（前期3科目・給費生選抜）

繰上合格候補者および繰上合格発表

繰上合格は、正規合格者の入学手続状況に応じて実施します。対象となる入学試験は、一般選抜個別試験型（前期、中期）、一般選抜共通テスト型（前期、中期）です。なお、全ての学部・入試区分において繰上合格を実施するとは限りません。

1. 繰上合格候補者には「繰上合格候補者通知」を合格通知郵送日に郵送します。
繰上合格連絡方法等の詳細は繰上合格候補者通知の同封書類でお知らせします。
2. 繰上合格を実施する場合、下表の日時に対象となる繰上合格候補者に電話連絡をします。
なお、繰上合格はマイページ「合格結果」で確認することはできません。
3. 繰上合格者の入学手続締切日等詳細は、繰上合格通知の同封書類でお知らせします。
4. 下表の日時に電話連絡が無かった場合は、各期の繰上合格候補は無効となります。
5. 繰上合格候補者の合格結果についての問い合わせには一切応じません。

■一般選抜個別試験型（前期）、一般選抜共通テスト型（前期）

前期繰上合格発表日時	連絡方法	入学手続き（次頁参照）
2026年3月2日（月）15:00～18:00	電話連絡	2段階方式

■一般選抜個別試験型（中期）、一般選抜共通テスト型（中期）

中期繰上合格発表日時	連絡方法	入学手続き（次頁参照）
2026年3月13日（金）15:00～18:00	電話連絡	一括方式

マイページでの合格結果確認について

マイページ「合格結果」で確認が行えます。（69頁参照）下記 URL または二次元コードからログインをしてください。

マイページログイン URL : <https://exam-entry.52school.com/cuc/my?locale=ja>



1. 本学への電話による合否の確認、操作方法の問い合わせ、受験番号確認などには一切応じません。
2. マイページの誤操作などを理由とした入学手続期間終了後の入学手続きや、その他のトラブルについては受け付けません。

一般選抜個別試験型 成績開示について

2026年度入学者選抜の一般選抜個別試験型の不合格者は、総合得点のみ開示請求を行うことができます。申請期間・方法等詳細は下記本学 Web サイトで確認してください。

[本学で学びたい方] → [CUC - NAVI] → [入試案内] → [入試の流れ] → [各種届出] → [成績開示申請について]





Ⅶ 入学手続きおよび学費等

入学手続き方法

入学手続きは、インターネット出願の際に利用した「マイページ」から、Web 上で行います。入学手続き Web サイトに公開される「入学手続き要項」およびマイページ内の「オンライン入学手続き」メニューから入学手続きガイドンスで、詳細を確認し、各締切日までに入学手続きを行ってください。

なお、**所定の入学手続き締切日までに入学手続きを行わない場合、入学の意志がないものとみなします。**

(注) 一部の入試では、一括入学手続きとします。(「3. 一括入学手続き」参照)

1. 学費等

2026年度入学者の入学金および授業料等は以下のとおりです。

費 目		金 額 (円)
		全 学 部
入 学 金		140,000
学 費	授 業 料	919,000
	教 育 充 実 費	40,000
	学 園 整 備 費	200,000
	計	1,159,000
受 託 徴 収 金	学 生 自 治 会 入 会 金	850
	学 生 自 治 会 費	5,000
	同 窓 会 入 会 金	10,000
	教 育 後 援 会 費	5,000
	学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	2,650
	学 生 教 育 研 究 災 害 付 帯 賠 償 責 任 保 険 料	1,360
	計	24,860
合 計 (入 学 初 年 度 納 入 金 額)		1,323,860

- (注) 1. 受託徴収金は、学生自治会、同窓会、教育後援会および公益財団法人日本国際教育支援協会から委託されて徴収するものです。
2. 本学では学生教育研究災害傷害保険および学生教育研究災害付帯賠償責任保険は全員加入とし、公益財団法人日本国際教育支援協会が保険契約者、学生が被保険者となります。
3. 学費等については、変更となる場合もあります。

2. 手続き方法

「入学手続き要項」を確認の上、マイページの「オンライン入学手続き」メニューから、各締切日までに第1次および第2次入学手続きを行ってください。

3. 一括入学手続き

下記の入試は一括入学手続きとなりますので、対象入試の合格者は、入学金、学費および受託徴収金（半期納入）を一括で納め、入学手続き書類を郵送してください。

一般選抜個別試験型	後期2科目 (全学部統一試験、表現力重視型、主体性評価型)
一般選抜共通テスト型	後期4科目、後期4科目 (主体性評価型)、後期2科目、後期2科目 (主体性評価型)

4. 入学手続締切日等

手続区分	費目	金額(円)	入学手続締切日 (納入期限)
		全学部	
第1次	第1次納入金 (入学金)	140,000	入試区分ごとに締切日が指定されています。各試験日程のページを確認してください。
第2次	第2次納入金 (春学期学費等)	599,360	
	秋学期学費等	584,500	2026年10月31日(土)

5. 国公立大学併願延納制度

本学一般選抜個別試験型、一般選抜共通テスト型合格者（繰上合格者含む）のうち、国公立大学を併願受験予定者は、申請により入学手続き締切を延期（延納）することができます。

申請は、合格した入試区分の申請期限（消印有効）までに下記①、②を提出してください。

①国公立大学併願延納制度申請書（本学所定）

②国公立大学受験票のコピー

①の申請書は、下記本学 Web サイトからダウンロードしてください。

[\[本学で学びたい方\]→\[CUC-NAVI\]→\[入試案内\]→\[入試の流れ\]→\[各種届出\]→\[国公立大学併願延納制度\]](#)



なお、本学へ入学する場合は下記の入学手続締切日までに入学手続書類の提出および第1次納入金、第2次納入金の納入を行ってください。

合格した入試区分			申請期限（消印有効） (当初の第1次入学手続締切日)	入学手続締切日 (申請受付後の締切日)
一般選抜	個別試験型	前期合格者	2026年3月2日(月)	▶ 2026年3月24日(火) 12:00
	共通テスト型	前期合格者		
一般選抜	個別試験型	前期繰上合格者	2026年3月13日(金)	
	共通テスト型	前期繰上合格者		
一般選抜	個別試験型	中期合格者		
	共通テスト型	中期合格者		

6. 入学手続時提出書類

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

- (1) 誓書・個人情報に関する同意書
- (2) 住民票記載事項証明書
- (3) 学生カード
- (4) 顔写真データ（大学に在籍している間、所持する学生証等に使用）
- (5) 大学入試センター発行の受験票（写真付、一般選抜共通テスト型による合格者のみ）
- (6) パスポートおよび在留カードのコピー（外国籍の者のみ）

7. 学費減免制度および奨学金等について（在学中に変更になる場合があります）

(1) 授業料等減免制度

[授業料減免制度詳細](#)

制 度 名	減 免 額	対 象 者 等
給費生授業料減免制度	初年度年間授業料の半額	給費生選抜対象入学試験において給費生に選ばれた者。所定の成績基準を満たせば2年次以降も修業年限まで減免の継続が可能。
公認会計士プログラム特待生授業料減免制度 ^(注1)	入学金および初年度授業料の全額	指定校制学校推薦型選抜公認会計士プログラム特待生選抜入学試験に合格した者。所定の基準を満たせば2年次以降も修業年限まで減免の継続が可能。
文化・スポーツ特待生授業料減免制度	初年度年間授業料の全額または半額	優秀な文化・スポーツ活動実績を有し、入学試験において文化・スポーツ特待生に選ばれた者。所定の基準を満たせば2年次以降も修業年限まで減免の継続が可能。
入試特待生授業料減免制度 ^(注2)	初年度年間授業料の半額	入学試験における合格者のうち、日本商工会議所の簿記検定1級または全国経理教育協会の簿記能力検定試験上級合格者。
私費外国人留学生授業料減免制度	千葉商科大学（大学院）私費外国人留学生授業料減免規程に則り決定	規程に基づき学内選考の上、選ばれた者。入学年次の秋学期学費納入時から減免。所定の成績基準を満たせば2年次以降も修業年限まで減免の継続が可能。

(注) 1. 商経学部商学科のみを対象とします。
2. 商経学部のみを対象とします。

(2) 卒業生子女等入学金減免制度（外国人留学生は除く）

受験生の父母、兄弟姉妹、祖父母等「2親等以内の者」が本学等の卒業生または在籍者である者に対し、入学金から10万円を減免します。なお、兄弟姉妹には、その配偶者を含むものとします。

該当者は、下記本学 Web サイトを確認の上、申込書をダウンロードし、他の出願書類とあわせて提出してください。

第1次入学手続き完了後（入学金納入後）の申し込みは、一切受け付けません。

[\[本学で学びたい方\] → \[CUC-NAVI\] → \[学費／奨学金等\] → \[奨学金・支援制度\] → \[授業料減免制度\] → \[卒業生子女等入学金減免制度\]](#)

本学の卒業生等	千葉商科大学卒業生、千葉商科大学大学院修了者、千葉商科大学附属高等学校卒業生、千葉短期大学卒業生、巣鴨高等商業学校卒業生、巣鴨経済専門学校卒業生
在 籍 生	千葉商科大学在籍生、千葉商科大学大学院在籍生、千葉商科大学附属高等学校在籍生

(3) 提携学費融資制度（外国人留学生は除く）

本学では、複数の金融機関と提携して、第1次および第2次納入金について通常の学費融資より有利な条件で借り入れを行うことができる提携学費融資制度を設けています。

なお、この融資は、申し込みから融資を受けるまで数週間ほど要する場合がありますので、利用の際は、各入学手続締切日に間に合うよう手続きを進めてください。詳細は下記本学 Web サイトを参照してください。

[\[本学で学びたい方\] → \[CUC-NAVI\] → \[学費／奨学金等\] → \[奨学金・支援制度\] → \[学費融資制度\]](#)

(4) その他

本学在籍生には、資格取得支援制度、成績優秀者表彰制度、学費給付支援制度等があります。詳細は本学 Web サイトを参照してください。また、日本学生支援機構奨学金等を取り扱っています。日本学生支援機構奨学金の予約採用が決定した後の手続きについては、合格後に「入学手続要項」で確認してください。

8. 大規模自然災害に係る受験生への経済的支援

(1) 経済的支援の対象者

学費負担者が被災した受験生ならびに入学予定者としてします。

なお、支援対象となる災害については、下記本学 Web サイトを参照してください。

[\[本学で学びたい方\] → \[CUC-NAVI\] → \[学費／奨学金等\] → \[奨学金・支援制度\] → \[大規模自然災害等に係る経済的支援\]](#)

(2) 経済的支援の基準（罹災証明書により被災状況を確認します）

被災状況	経済的支援の内容
学費負担者が所有する自宅家屋が全壊（流失）あるいは大規模半壊した場合	・ 入学検定料の納入免除 ・ 入学金の納入免除

- (3) 申請書類
罹災証明書（コピー可）
- (4) 申請方法
入学センターへ事前に問い合わせの上、罹災証明書（コピー可）を本学入学センターに提出してください。
- (5) 申請期限
ア. 入学検定料の納入免除については、各入学試験の出願受付締切日までとします。
イ. 入学金の納入免除については、各入学試験の第1次入学手続締切日（一括入学手続きの場合は入学手続締切日）までとします。
- (6) 被災した受験生への経済的支援に関して、罹災証明書が期限に間に合わない場合やその他不明な点がある場合は、入学センターへ問い合わせください。

高等教育の修学支援新制度について ※日本学生支援機構「給付奨学金採用候補者」対象

本学は、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）による修学支援の対象校として認定されています。日本学生支援機構の奨学金制度において、**給付奨学金**の「大学等奨学生採用候補者」に決定した者は、本制度により**入学金および授業料の減免**を受けることができます。（ただし、支援区分：第Ⅳ区分（私立理工農）は対象外）
本制度の詳細や申請方法は、本学、文部科学省および日本学生支援機構の Web サイトで確認してください。

[「本学で学びたい方」](#) → [「CUC-NAVI」](#) → [「学費／奨学金等」](#) → [「奨学金・支援制度」](#) → [「高等教育の修学支援新制度における入学手続きについて」](#)

入学前教育について

本学では、入学予定者を対象に大学教育への円滑な移行を目的として入学前教育を実施しています。
本学で実施する入学前教育は、入学前説明会と入学前課題の2つです。

1. 入学前説明会
入学決定後、あらためて大学で学ぶ目的を考えていただき、より意欲的に入学を迎えてもらうためのプログラムとして実施します。大学での学びや、学生活動の紹介、入学前課題の説明などを予定しています。
2. 入学前課題
本学で学ぶ上での基礎となる知識を培うことを目的として、課題に取り組んでいただきます。
入試実施時期・合格時期に関わらず、**入学者全員必須**です。

（注）入学前教育の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

入学辞退について

一般選抜の合格者において、入学手続き完了後に入学辞退を希望する者は、2026年3月31日までに本学へ申請した場合、入学金を除く入学時納入金を返還します。手続き方法等詳細については入学手続要項で確認してください。

⚠（注）専願の入学試験（学校推薦型選抜、総合型選抜、特別選抜）については、返還の対象となりません。

その他

1. 一度受理した書類および納入手続きの完了した入学時納入金は、返還しません。
2. 入学手続き完了後、入学資格のないことや、提出書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

不明な点は、入学センターまで問い合わせください。

千葉商科大学入学センター

電話番号 047-373-9701

受付時間 9:00～17:00（土曜・日曜・祝日の受付は行いません）

VIII Q & A (よくある質問)

受験生からのよくある質問をまとめました。

以下を確認し、不明な点は問い合わせください。

区分	Question	Answer
インターネット出願	インターネット出願「マイページ」はいつから登録できますか？	2025年8月末の予定です。具体的な公開日、登録可能日等詳細については、ガイダンスページにて7月中旬以降にお知らせします。 出願受付期間前に登録することが可能なので、時間に余裕を持って登録・準備することをおすすめします。
	マイページのパスワードはオープンキャンパスに参加した時のパスワードと同じですか？	オープンキャンパスに参加登録するフォームとは異なりますので、インターネット出願マイページ登録には新しくパスワードを設定してください。
	出願登録後に、入力内容の誤りに気付きましたが、変更はできますか？	入学検定料の支払い前であれば、初めから入力し直してください。入学検定料支払い後は、登録内容の変更はできません。 67頁「登録内容に誤りがある場合の対応」を参照してください。
	出願書類を提出したのですが、志望学科、試験会場等に変更できますか？	出願書類提出後の志望学科・試験会場等の変更は一切できません。
	マイページ登録しましたが、マイページ登録完了の通知メールが届きません。	「メールアドレスの入力間違い」「ドメイン指定受信をしている」「迷惑メールのフォルダに届いている」等が考えられます。(携帯電話キャリアのメールアドレスは登録不可) 操作方法に関する不明点は69頁「志願受付操作サポート窓口」へ問い合わせください。
	氏名の漢字を登録するとエラーになります。どうしたらよいですか？	システムの都合上、入力のできない漢字があります。その場合は簡単な漢字、略字等に置き換えて入力をしてください。代わりに入力する漢字がない場合はカタカナで入力してください。なお、受験票や郵送物の表記も入力した文字になりますがご了承ください。(入力例：高⇒高、崎⇒崎)
	出願登録を誤って複数回登録してしまいました。キャンセルを行うにはどうしたらよいですか？	複数回登録を行ったとしても、出願書類を提出していなければ出願したものとみなされないため、キャンセル処理を行う必要はありません。そのままの状態にしておいてください。 ただし、出願書類を提出する際には、正しい内容で登録した整理番号で入学検定料を支払いの上、出願書類の印刷および郵送を行うように十分注意してください。
その他	出願登録で入力するパスワードがわかりません。	入試種別によっては、出願の際にパスワードが必要になります。 ※ マイページ登録時のパスワードとは異なります。 入試によって確認方法が異なりますので、下記を参照してください。 〈文化・スポーツ実績総合型選抜〉 エントリー結果の通知郵送の際にパスワードをお知らせします。(水色 A4用紙に掲載) なお10月期と12月期ではパスワードが異なります。12月期に再受験をする場合には別途お知らせしますので、入学センターまで問い合わせください。 〈指定校制学校推薦型選抜〉 指定校の対象となる高校に6月下旬に郵送でパスワードの通知をしています。(受験生配付用の水色 A4用紙に掲載) 高校の進路指導の先生に確認してください。 詳細は「指定校制学校推薦型選抜」の募集要項(PDF)を確認してください。
	出願後に住所(電話番号)等が変更になったのですが届出が必要ですか？	出願書類を提出する前に変更する場合は、67頁「登録内容に誤りがある場合の対応」を参照してください。 出願書類を提出した後に変更する場合は、本学入学センターへ連絡してください。

上記以外の質問は…

<https://www.cuc.ac.jp/> → 「本学で学びたい方」 → 「CUC-NAVI」 → 「入試案内」 → 「入試Q & A」



地方会場

- 注1. 各地方会場では、電話等による問合せには応じられません。お問い合わせは、本学入学センターにお願いします。
(TEL 047-373-9701)
2. 当日、会場には「千葉商科大学入学試験場」の掲示はありません。受験票に記載の会場へ入場し受付をしてください。

10月11日(土) 一般総合型選抜(10月期) 適性試験型のみ

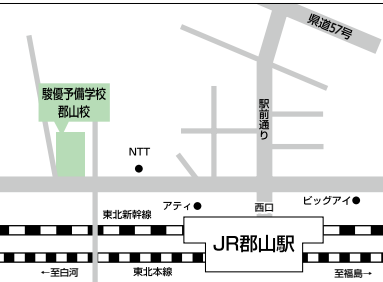
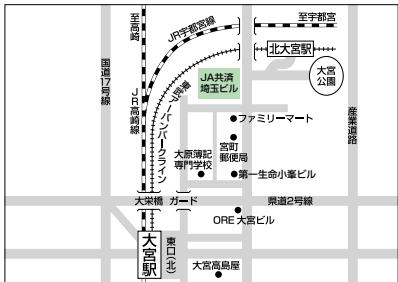
〈適性試験会場〉 注) 面接試験は市川キャンパス(またはオンライン受験可)で実施します。

札幌会場 google map ○会場名: 札幌駅南口テストセンター ○住 所: 北海道札幌市中央区北四条西2-1-18 邦洋札幌N4・2ビル8F ○交 通: JR札幌駅南口から徒歩約4分	青森会場 google map ○会場名: 青森新町通りテストセンター ○住 所: 青森県青森市新町2-2-4 青森新町二丁目ビルディング5F ○交 通: JR青森駅東口から徒歩約8分	仙台会場 google map ○会場名: 仙台一番町テストセンター ○住 所: 宮城県仙台市青葉区一番町4-1-1 オークツリー 一番町ビル7階 ○交 通: 仙台市地下鉄南北線広瀬通駅 西出口6から徒歩1分
水戸会場 google map ○会場名: 水戸駅前テストセンター ○住 所: 茨城県水戸市宮町1-2-4 マイルビル4F ○交 通: JR水戸駅北口から徒歩約3分	新潟会場 google map ○会場名: 新潟中央区テストセンター ○住 所: 新潟県新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2F ○交 通: JR新潟駅よりバス「鳥屋野十字路」 バス停下車徒歩約3分 JR新潟駅より徒歩約23分	長野会場 google map ○会場名: 長野ビジネスアカデミーテストセンター ○住 所: 長野県長野市県町471番地 ○交 通: 長野電鉄長野線 権堂駅から徒歩約15分
那覇会場 google map ○会場名: 沖縄県庁前テストセンター ○住 所: 沖縄県那覇市久茂地1丁目1-1 パレットくもじ603号室 ○交 通: ゆいレール「県庁前駅」直結 ※中央エレベーターをご利用ください。	12月13日(土) 併願総合型選抜 (学力評価型のみ) 仙台会場 google map ○会場名: フォレスト仙台 ○住 所: 宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45 ○交 通: 地下鉄南北線 北四番丁駅下車 「北2出口」から徒歩約7分 JR仙山線 北仙台駅から徒歩約10分	

会場詳細地図は下記本学Webサイトで確認してください。

[「本学で学びたい方」](#) → [「CUC-NAVI」](#) → [「入試案内」](#) → [「試験会場」](#)

1月30日（金） 一般選抜個別試験型（前期3科目・給費生選抜）のみ

盛岡会場   ○会場名：マリオス（18階会議室） ○住 所：岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1 ○交 通：JR盛岡駅西口から徒歩約3分	仙台会場   ○会場名：フォレスト仙台 ○住 所：宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45 ○交 通：地下鉄南北線 北四番丁駅下車 「北2出口」から徒歩約7分 JR仙山線 北仙台駅から徒歩約10分	郡山会場   ○会場名：駿優予備学校郡山校 ○住 所：福島県郡山市駅前1-12-6 ○交 通：JR郡山駅西口から徒歩約4分
新潟会場   ○会場名：新潟県民会館 ○住 所：新潟県新潟市中央区一番堀通町3-13 ○交 通：JR新潟駅からバス約20分 「市役所前」下車徒歩約6分	水戸会場   ○会場名：駿優教育会館 ○住 所：茨城県水戸市三の丸1-1-42 ○交 通：JR水戸駅北口から徒歩約3分	高崎会場   ○会場名：ビエント高崎 ○住 所：群馬県高崎市問屋町2-7 ○交 通：JR高崎問屋町駅から徒歩約5分
大宮会場   ○会場名：JA共済埼玉ビル ○住 所：埼玉県さいたま市大宮区土手町1-2 ○交 通：JR大宮駅東口から徒歩約13分 東武アーバンパークライン 北大宮駅から徒歩約5分	長野会場   ○会場名：長野ターミナル会館 ○住 所：長野県長野市中御所岡田178-2 ○交 通：JR長野駅から徒歩約8分	松本会場   ○会場名：松本商工会館 ○住 所：長野県松本市中央1-23-1 ○交 通：JR松本駅から徒歩約10分
静岡会場   ○会場名：レイアップ御幸町ビル ○住 所：静岡県静岡市葵区御幸町11-8 ○交 通：JR静岡駅出口Eから徒歩約3分	会場詳細地図は下記本学Webサイトで確認してください。 「本学で学びたい方」 → 「CUC-NAVI」 → 「入試案内」 → 「試験会場」	

入試に関する問い合わせ先

千葉商科大学 入学センター

〒272-8512 千葉県市川市国府台1丁目3番1号

TEL (047) 373-9701

Webサイト <https://www.cuc.ac.jp/>

E-mail info@cuc.ac.jp



個人情報の取り扱いについて

志願者の個人情報(氏名、住所、出身校名、その他当該志願者と特定できる情報)は、本学の個人情報保護方針に基づき、適正に管理します。

なお、入学者選抜、合格通知発送および入学等に関すること、ならびに個人を特定できない統計資料作成以外の目的に使用することはありません。